KブロードADSL

設定ガイド

近鉄ケーブルネットワーク株式会社

2007年5月

目 次

KCN-Netからのお知らせ 1

接続設定にあたって 2

ADSLモデム接続方法 5
ADSLモデム「AtermDR224G」接続方法 6
ADSLモデム「AtermWD724GV」接続方法 8

LANアダプタの確認 11
WindowsVista 12
WindowsXP 14
Windows2000 16
WindowsMe,98se,98 18

接続ウィザードでの設定 21
WindowsXP 22
Windows2000,Me,98se 24
Windows98 27

TCP/IPの設定 33
Windows
Vista 34
WindowsXP 37
Windows2000 39
WindowsMe,98se,98 41
Mac
Mac OS 10.4 44
Mac OS 10.3 47
Mac OS 10.2 50
Mac OS 9.x以前 52

ブラウザの設定 53
Windows
InternetExplorer7の設定(Windows) 54
InternetExplorer6, 5の設定(Windows) 56
Mac
InternetExplorerの設定(Mac OS X) 58
Safariの設定(Mac OS X) 59
InternetExplorerの設定(Mac OS 9.x以前) 60

ADSLモデム設定方法 61
ADSLモデム設定方法(Win&Mac)「AtermDR224G」「AtermWD724GV」 62
ADSLモデム「AtermDR224G」ランプ状態の確認 65
ADSLモデム「AtermWD724GV」ランプ状態の確認 66
ADSLモデムAtermシリーズに関するお問い合わせ 67

メールの設定 69
Windows
メールアカウントの接続をLANでの接続に変更する 70
Windowsメールの設定
初めて起動した場合 72
アカウントの追加方法 74
OutlookExpress6, 5の設定
初めて起動した場合 77
アカウントの追加方法 79
ユーザーの追加方法 82
Outlook2007
初めて起動した場合 85
アカウントの追加方法 88

Outlook2003
初めて起動した場合 91
アカウントの追加方法 94
Outlook2002
初めて起動した場合 96
アカウントの追加方法 99
Outlook2000
初めて起動した場合 101
アカウントの追加方法 104
Mac
Mail2（Mac OS 10.4）
初めて起動した場合 107
アカウントの追加方法 110
Mail1.3（Mac OS 10.3）
初めて起動した場合 111
アカウントの追加方法 114
Mail1.2（Mac OS 10.2）
初めて起動した場合 116
アカウントの追加方法 117
Microsoft Entourage 2004（Mac OS X）
初めて起動した場合 119
アカウントの追加方法 123
Microsoft Entourage（Mac OS X）
初めて起動した場合 127
アカウントの追加方法 131
OutlookExpress5（Mac OS 9.x以前）
初めて起動した場合 134
アカウントの追加方法 137

KCN-Netは近鉄ケーブルネットワーク株式会社が運営するプロバイダー事業の総称です。
Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Internet Explorerは米国マイクロソフトコーポレーションは米国及びその他の国における登録商標です。
Appleは，米国Apple Computer，Inc.の登録商標です。

KCN-Netからのお知らせ

ご入会ありがとうございます。

本書は、KCN-Net用の設定マニュアルです。
接続を行う場合にご参照下さい。

■ご利用の前に

KCN-Netからの最新情報は以下に掲載されます。

ホームページ
http://www.kcn.ne.jp/

KCN-Net携帯電話対応ホームページ
http://www.kcn.ne.jp/m/

QRコード

■パスワードの管理について

KCN-Netのユーザー名で、そのまま世界中のサイトやネットワークにアクセスできるため、思わぬトラブルに巻き込まれる可能性があります。世界中からつながるインターネット上にアドレスを持っているという意識のもとに、ご自身のパスワードはご自身で責任を持って管理されるようお願いいたします。

■KCN-Netに関する各種問い合わせ先一覧、各種情報入手方法について

1. KCN-Netのホームページ

1-1.各種問い合わせ一覧　　URL　http://www.kcn.jp/info/

各種情報入手方法　　URL　http://www.kcn.jp/notice/

1-2.KCN-Net会員様宛電子メール

メールによってご連絡事項をお伝えします。

■各種手続きについて

KCN-Netホームページより、下記の各種手続きができます。

・オプションサービス(メールアカウントの追加・ウィルスチェックサービスの申込等)のお申込み
・ご登録情報の変更(住所変更・口座変更)
・ご利用プランの変更
・ご利用料金の確認

URL　　http://www.kcn.jp/support/

■質問先メールアドレス一覧

1.KCN-Net側の不具合に関する質問先　support@kcn.ne.jp

2.パスワードの紛失・解約、請求料金などに関する質問　info2@kcn.ne.jp

※よくある質問と回答は、FAQに掲載しておりますのでご覧ください。　http://net.kcn.ne.jp/faq/

〒630-0213　奈良県生駒市東生駒1-70-1　近鉄東生駒ビル3F
近鉄ケーブルネットワーク株式会社
TEL：0120-333-892　24時間電話受付
0743-75-5357(月～土　9:00～17:30　日祝休)
FAX：0743-75-2144

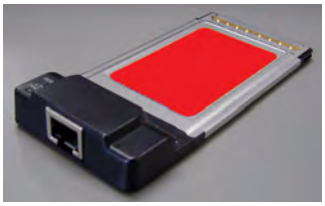
接続設定にあたって

本書ではADSLモデム「AtermDR224G」、「AtermWD724GV」を用いた接続設定についてご案内します。

■はじめに

パソコンにLANポートがない場合は別途LANボードまたはLANカードが必要です(LANポートの有無がわからない場合はパソコンメーカーにお問い合わせ下さい)。
機器の接続の前にLANボードまたはLANカードの取り付けとドライバのインストールを行ってください。
取り付け方法等は、ご購入いただいたLANボードまたはLANカードのマニュアルをご参照ください。
※自作PCの場合、LANポートを内蔵していてもドライバのインストールが必要な場合があります。
機器のマニュアルを参照し、ドライバのインストールを行ってください。

LANボード



LANカード

KCN-Net登録ご案内の用紙を手元にご用意ください。
ADSLモデムの設定、メールの設定に必要です。

接続設定を次の手順で行うことをおすすめします。

■設定手順

Windowsの場合

（新しくPCを購入、またはリカバリーをされたお客様）

① 5ページ～ ADSLモデム接続方法
② 11ページ～ LANアダプタの確認
③ 21ページ～ 接続ウイザードでの設定
（WindowsVistaの場合、項目③を省略し、④へ）
④ 33ページ～ TCP/IPの設定
⑤ 53ページ～ ブラウザの設定
⑥ 61ページ～ ADSLモデム設定方法
⑦ 69ページ～ メールの設定

（ダイヤルアップから変更されたお客様）

① 5ページ～ ADSLモデム接続方法
② 11ページ～ LANアダプタの確認
③ 33ページ～ TCP/IPの設定
④ 53ページ～ ブラウザの設定
⑤ 61ページ～ ADSLモデム設定方法
⑥ 70ページ～ メールアカウントの接続方法をADSLへの接続に変更する

（他社ADSLより乗り換えのお客様）

① 5ページ～ ADSLモデム接続方法
② 33ページ～ TCP/IPの設定
③ 61ページ～ ADSLモデム設定方法
④ 69ページ～ メールの設定内 メールアカウントの追加設定

Macintoshの場合

① 5ページ～ ADSLモデム接続方法
② 44ページ～ TCP/IPの設定(Macintosh)
③ 61ページ～ ADSLモデム設定方法
④ 107ページ～ メールの設定

ADSLモデムを変更されたお客様

① 5ページ～ ADSLモデム接続方法
② 61ページ～ ADSLモデム設定方法

（参考）設定値について

項目名	設定値
ADSL伝送方式	1.5M, 8M, 10M : Annex C 12M : Annex C.x 24M : Annex I 45M : Quad
通信プロトコル	PPPoA(三重エリアはPPPoE)
VPI/VCI値	0/32
カプセル化(AAL5)	VC-MULTI(multi、VC、VCMUX、NULLなど) (三重エリアはLLC)

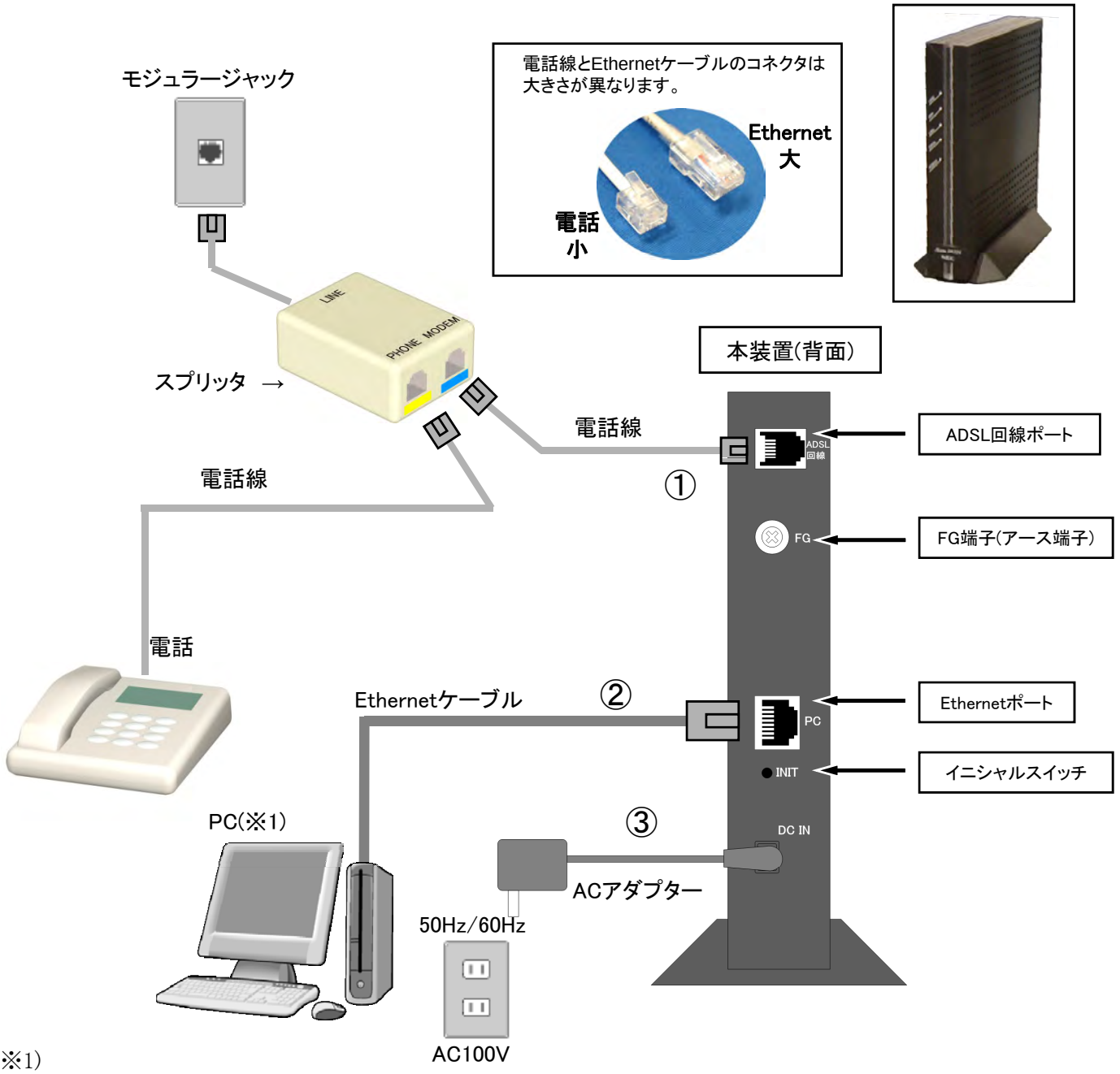
ADSL伝送方式は、弊社装置からお客様宅までの環境により、自動的に変更されます。

ADSLモデム接続方法

KブロードADSLフォンをご利用の場合のADSL接続方法は
「KブロードADSLフォン設定ガイド」
を参照してください。

■ADSLモデム「AtermDR224G」接続方法　タイプ1の場合

電源ケーブルおよびEthernetケーブルをADSLモデム本体へ接続してください。
接続方法や順序については下記をご参照ください。



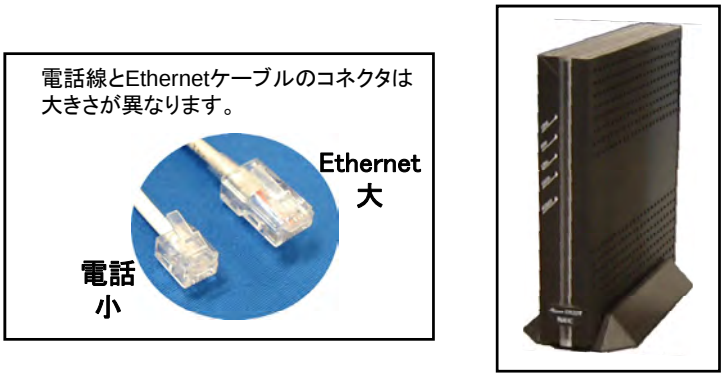
(※1)
PCで動作させるWebブラウザ(Microsoft Internet Explorer,Netscape Navigator等)は、Ver.4以上に対応している必要があります。

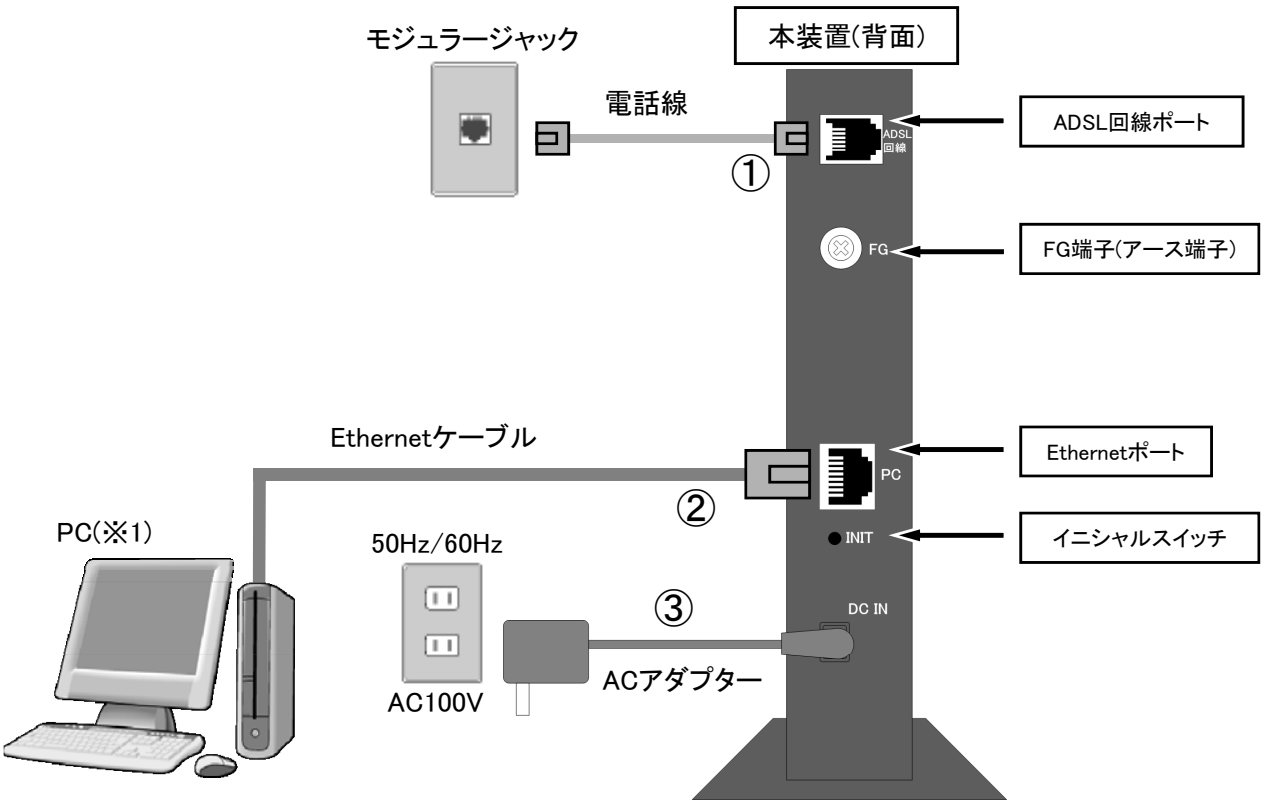
①モジュラージャックとスプリッタを接続します。本装置のADSL回線ポートとスプリッタのMODEM接続口を電話線で接続します。電話機がある場合はスプリッタのPHONE接続口と電話機を電話線で接続します。
②本装置のEthernetポートとPCのEthernetポートをEthernetケーブルで接続します。
③コンセントに接続します。

ADSL回線と同じ電話回線で、ホームテレフォン・ガス等の検知サービス・ドアホン・ホームセキュリティ等をご利用中の場合は、これらのサービスの影響を受け、ADSLでの接続が出来ない場合があります。スプリッタ～ADSLモデム間には、装置を設置しないでください。スプリッタ～加入電話の間に、これらの装置を設置することをおすすめします。
お客様ご自身で配線され、モジュラージャックからPCが離れている場合は、ノイズの影響を軽減するため電話線を長くするのではなく、Ethernetケーブルの方を長くしていただくことをお勧めします。
家の中に電話線のコネクタが2カ所以上ある場合には電話線が分岐している上流にスプリッタを取り付けることをお勧めいたします。分岐の下流にスプリッタを取り付けた場合には速度が出ない、あるいは、接続が出来ないことがございます。

■ADSLモデム「AtermDR224G」接続方法　タイプ2の場合

電源ケーブルおよびEthernetケーブルをADSLモデム本体へ接続してください。
接続方法や順序については下記をご参照ください。

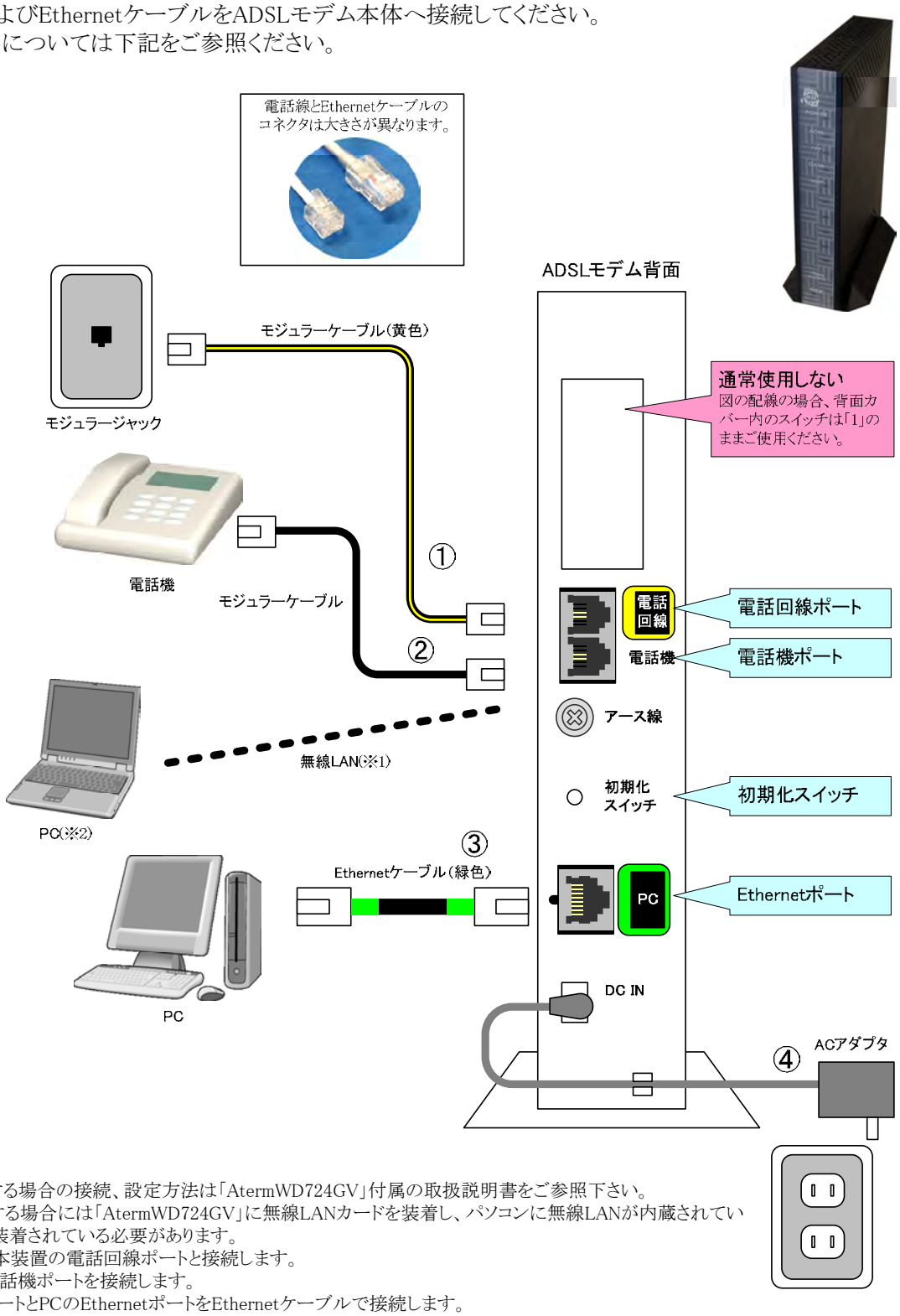




(※1)
PCで動作させるWebブラウザ(Microsoft Internet Explorer,Netscape Navigator等)は、Ver.4以上に対応している必要があります。
①本装置のADSL回線ポートとモジュラージャックを電話線で接続します。
②本装置のEthernetポートとPCのEthernetポートをEthernetケーブルで接続します。
③コンセントに接続します。

■ADSLモデム「AtermWD724GV」接続方法　タイプ1の場合

電源ケーブルおよびEthernetケーブルをADSLモデム本体へ接続してください。
接続方法や順序については下記をご参照ください。



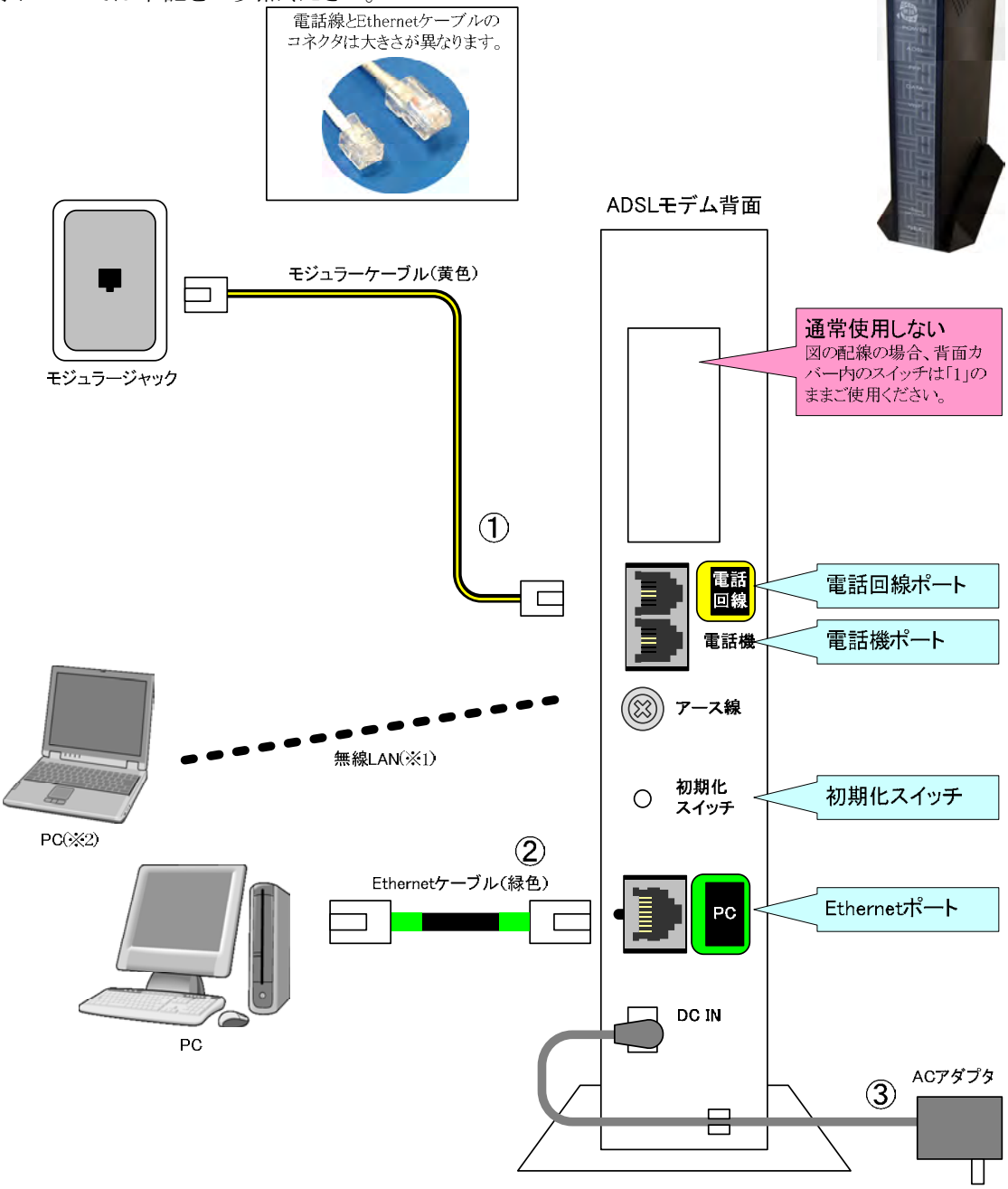
(※1)無線LANを使用する場合の接続、設定方法は「AtermWD724GV」付属の取扱説明書をご参照下さい。
(※2)無線LANで使用する場合には「AtermWD724GV」に無線LANカードを装着し、パソコンに無線LANが内蔵されているか無線LANカードが装着されている必要があります。
①モジュラージャックと本装置の電話回線ポートと接続します。
②電話機と本装置の電話機ポートを接続します。
③本装置のEthernetポートとPCのEthernetポートをEthernetケーブルで接続します。
④コンセントに接続します。

本製品はスプリッタを内蔵しています。配線の関係上別途スプリッタを使用する場合(同じ電話回線で、ホームテレフォン・ガス等の検知サービス・ドアホン・ホームセキュリティ等を利用中で、その上流にスプリッタを設置。モジュラジャックが複数有り、その上流にスプリッタを設置。)は、『スプリッタを別途使用する場合』を参照してください。

お客様ご自身で配線され、モジュラージャックからPCが離れている場合は、ノイズの影響を軽減するため電話線を長くするのではなく、Ethernetケーブルの方を長くしていただくことをお勧めします。

■ADSLモデム「AtermWD724GV」接続方法　タイプ2の場合

電源ケーブルおよびEthernetケーブルをADSLモデム本体へ接続してください。
接続方法や順序については下記をご参照ください。

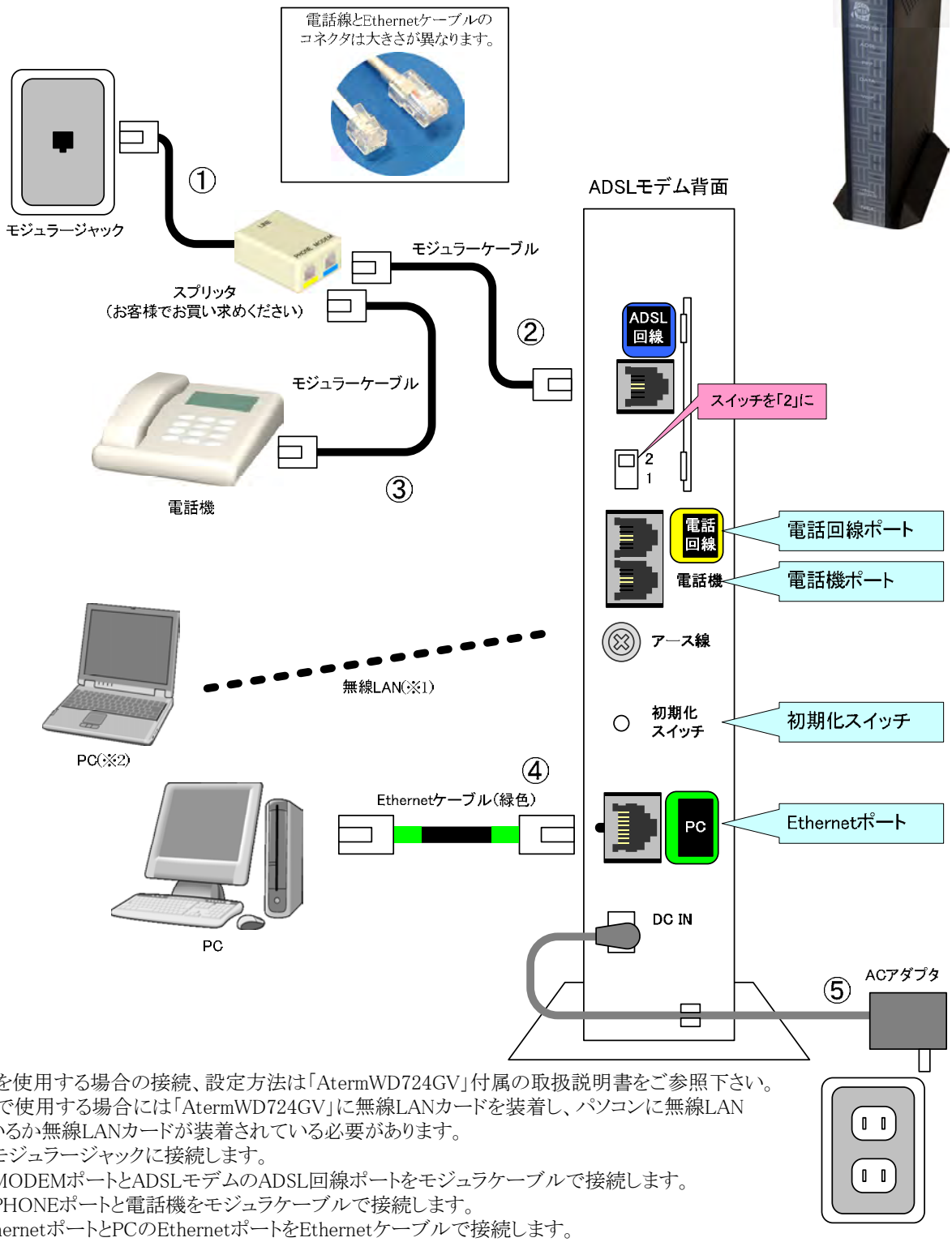


(※1)無線LANを使用する場合の接続、設定方法は「AtermWD724GV」付属の取扱説明書をご参照下さい。
(※2)無線LANで使用する場合には「AtermWD724GV」に無線LANカードを装着し、パソコンに無線LANが内蔵されているか無線LANカードが装着されている必要があります。
①モジュラージャックと本装置の電話回線ポートと接続します。
②本装置のEthernetポートとPCのEthernetポートをEthernetケーブルで接続します。
③コンセントに接続します。

お客様ご自身で配線され、モジュラージャックからPCが離れている場合は、ノイズの影響を軽減するため電話線を長くするのではなく、Ethernetケーブルの方を長くしていただくことをお勧めします。

■ADSLモデム「AtermWD724GV」接続方法　タイプ1　スプリッタを別途使用する場合

電源ケーブルおよびEthernetケーブルをADSLモデム本体へ接続してください。
接続方法や順序については下記をご参照ください。



(※1)無線LANを使用する場合の接続、設定方法は「AtermWD724GV」付属の取扱説明書をご参照下さい。
(※2)無線LANで使用する場合には「AtermWD724GV」に無線LANカードを装着し、パソコンに無線LAN
が内蔵されているか無線LANカードが装着されている必要があります。
①スプリッタをモジュラージャックに接続します。
②スプリッタのMODEMポートとADSLモデムのADSL回線ポートをモジュラケーブルで接続します。
③スプリッタのPHONEポートと電話機をモジュラケーブルで接続します。
④本装置のEthernetポートとPCのEthernetポートをEthernetケーブルで接続します。
⑤コンセントに接続します。

お客様ご自身で配線され、モジュラージャックからPCが離れている場合は、ノイズの影響を軽減するため電話線を
長くするのではなく、Ethernetケーブルの方を長くしていただくことをお勧めします。

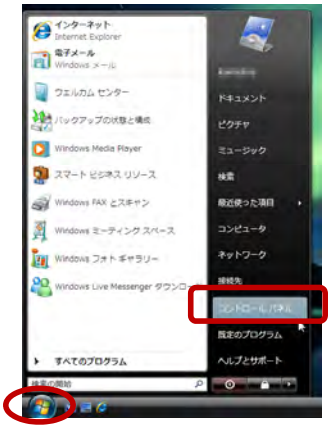
LANアダプタの確認

LANアダプタの確認（WindowsVista）

インターネット接続はLANアダプタ（パソコン内蔵LANインターフェイス、LANボード、LANカード）を使用します。お客様のコンピュータにLANアダプタが正常に取り付けられ、動作していないとインターネットに接続できません。
確認するには管理者権限を持つユーザーとしてWindowsにログオンしている必要があります。

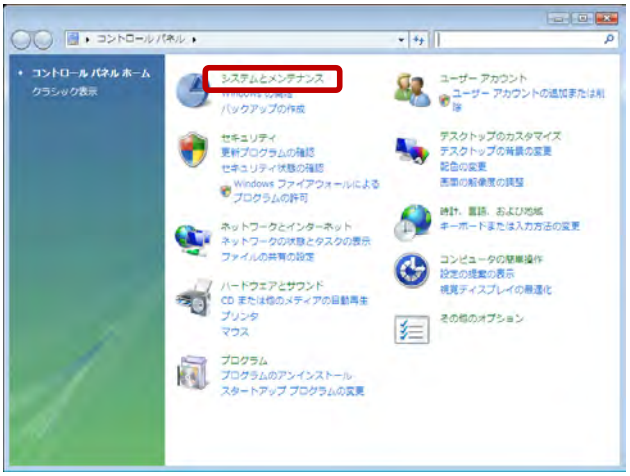
1.

【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューより
【コントロールパネル】を選択します。



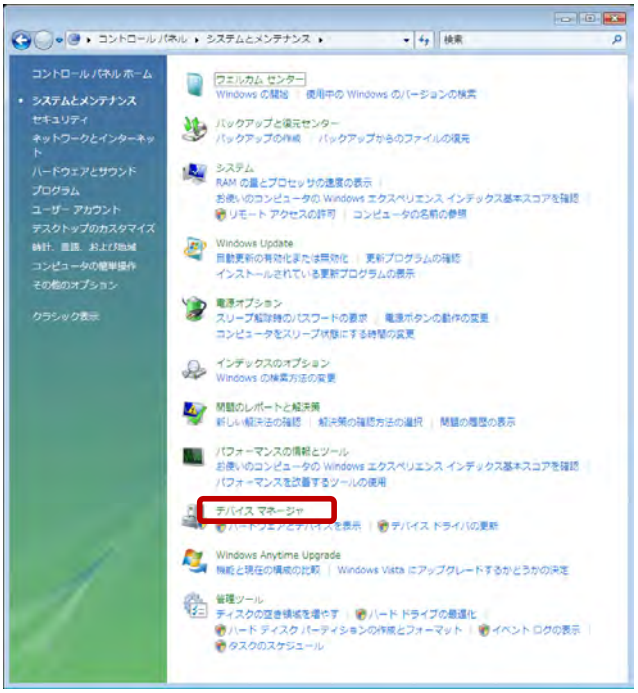
2.

『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【システムとメンテナンス】をクリックします。



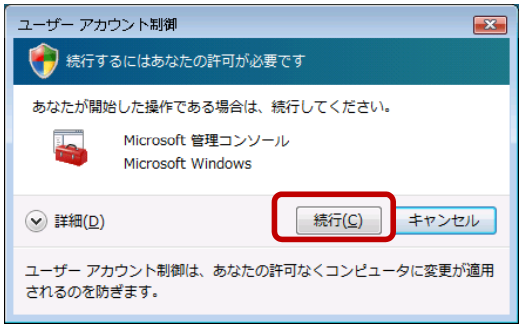
3.

『システムとメンテナンス』の画面が表示されます。
【デバイスマネージャ】をクリックします。



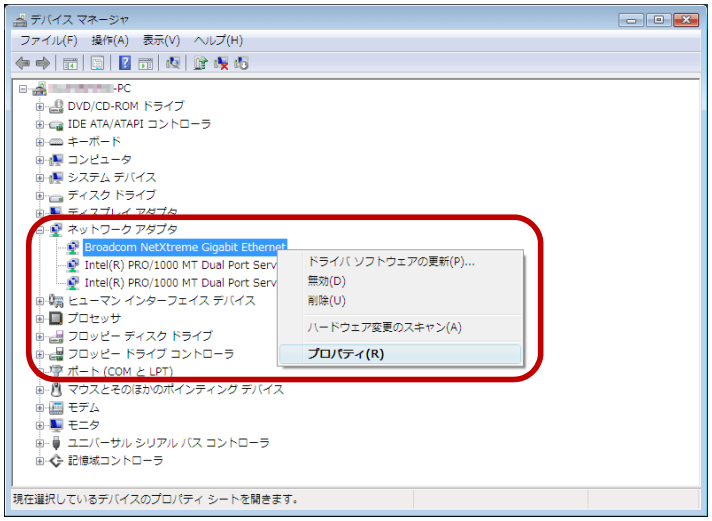
4.

『ユーザーアカウント制御』の画面が表示されます。
【続行(C)】をクリックします。



5.

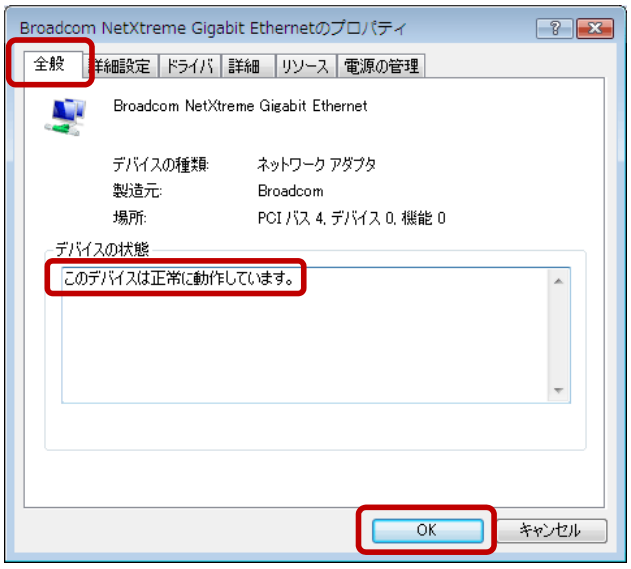
『デバイスマネージャ』の画面が表示されます。
一覧より【ネットワークアダプタ】をダブルクリックします。
正常にLANアダプタが取り付けられていれば図のように
LANアダプタの名前 (図ではBroadcom NetXtreme
Gigabit Ethernet)が表示されます。
LANアダプタの名前は使用されているパソコン、LANアダプタにより異なります。
使用しているLANアダプタを右クリックし、【プロパティ(R)】を選択します。



6.

『＜使用されているLANアダプタ＞のプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブを選択し、デバイスの状態が「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されているか確認します。
それ以外のメッセージが表示されている場合、LANアダプタのインストールミスが考えられますので、LANアダプタの取扱説明書をご確認ください。
確認できたら、『＜使用されているLANアダプタ＞のプロパティ』の画面を【OK】で、『デバイスマネージャ』の画面を【×】で、順番に画面を閉じていきます。

以上で「LANアダプタの確認(WindowsVista)」は終了です。

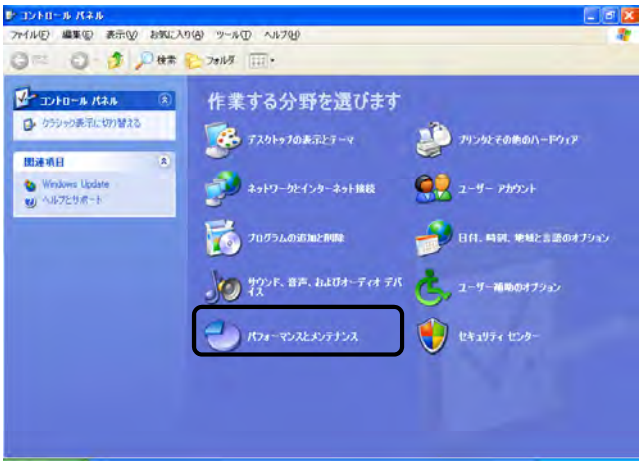


LANアダプタの確認（WindowsXP）

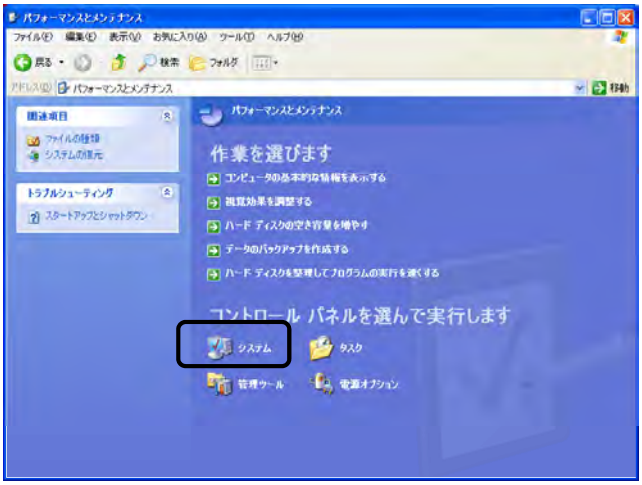
インターネット接続はLANアダプタ（パソコン内蔵LANインターフェイス、LANボード、LANカード）を使用します。お客様のコンピュータにLANアダプタが正常に取り付けられ、動作していないとインターネットに接続できません。

1.
【スタート】をクリックし、表示されるメニューより【コントロールパネル(C)】を選択します。

2.
『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【パフォーマンスとメンテナンス】をクリックします。



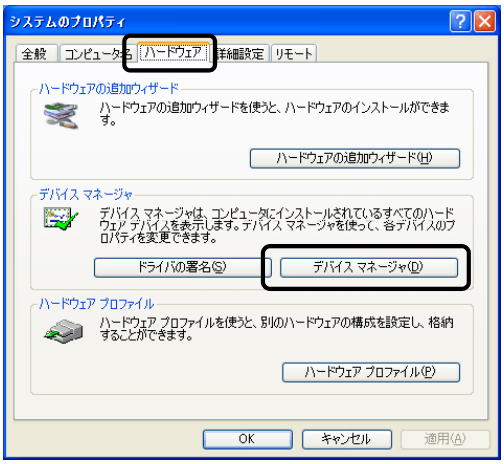
3.
表示されるアイコンより【システム】をクリックします。



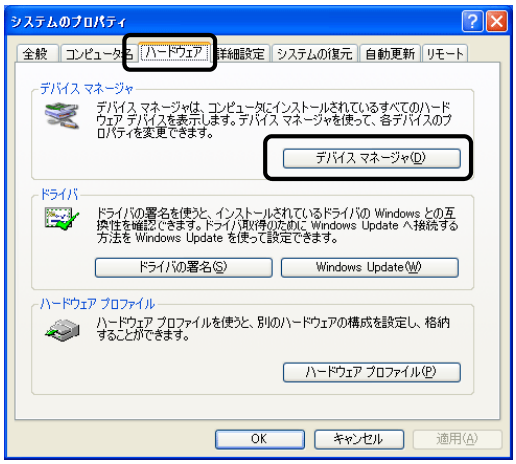
4.

『システムのプロパティ』の画面が表示されます。
【ハードウェア】タブを選択し、表示される画面より【デバイスマネージャ(D)】（バージョンによりボタンの位置が異なります）をクリックします。

サービスパック1以前

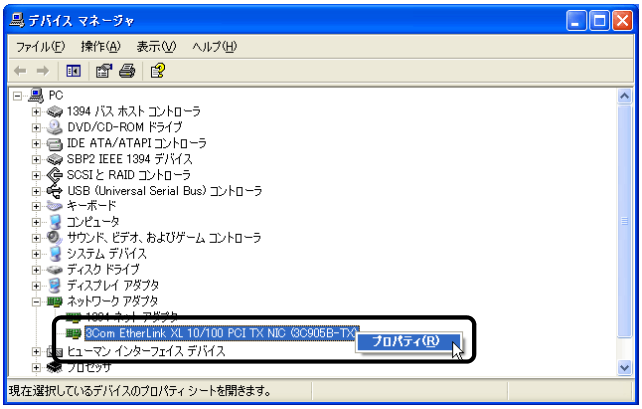


サービスパック2



5.

『デバイスマネージャ』の画面が表示されます。
一覧より【ネットワークアダプタ】をダブルクリックします。
正常にLANアダプタが取り付けられていれば図のようにLANアダプタの名前（図では3Com EtherLink XL 10/100 PCI TX NIC (3C905B-TX)）が表示されます。LANアダプタの名前は、使用されているパソコン、LANアダプタにより異なります。
LANアダプタのアイコンに ⚠ や ✖ のマークが付いている場合、正しく認識されていません。LANアダプタの取扱説明書を確認し、ドライバの再インストールを行って下さい。
使用しているLANアダプタを右クリックし、【プロパティ(R)】を選択します。

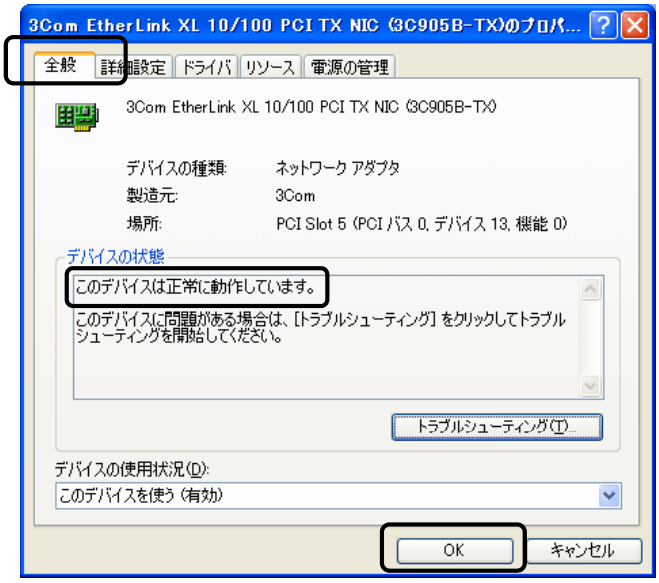


6.

『<使用しているLANアダプタ>のプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブを選択し、デバイスの状態が「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されているか確認します。
それ以外のメッセージが表示されている場合、LANアダプタのインストールミスが考えられますので、LANアダプタの取扱説明書をご確認下さい。

確認できたら、『<使用しているLANアダプタ>のプロパティ』の画面を【OK】で、『デバイスマネージャ』の画面を ✖ で、順番に画面を閉じていきます。

以上で「LANアダプタの確認（WindowsXP）」は終了です。

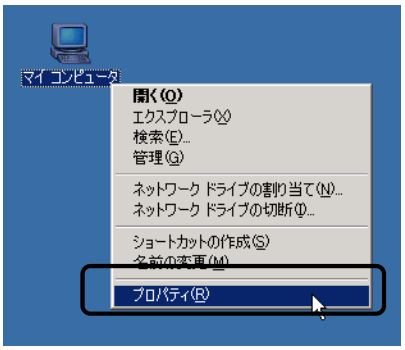


LANアダプタの確認（Windows2000）

インターネット接続はLANアダプタ（パソコン内蔵LANインターフェイス、LANボード、LANカード）を使用します。お客様のコンピュータにLANアダプタが正常に取り付けられ、動作していないとインターネットに接続できません。

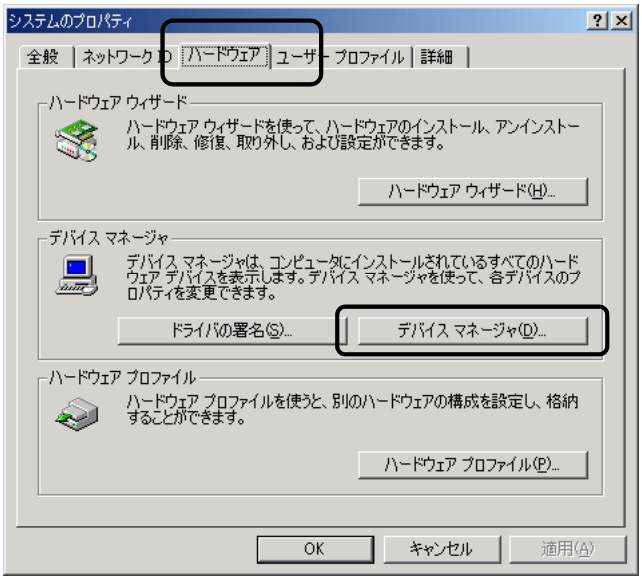
1.

デスクトップ上にある【マイ コンピュータ】を右クリックし、表示されるメニューから【プロパティ(R)】を選択します。



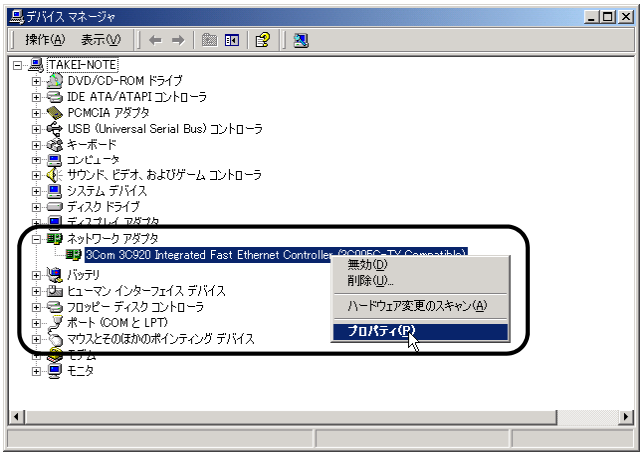
2.

『システムのプロパティ』の画面が表示されます。
【ハードウェア】タブを選択し、【デバイスマネージャ(D)】をクリックします。



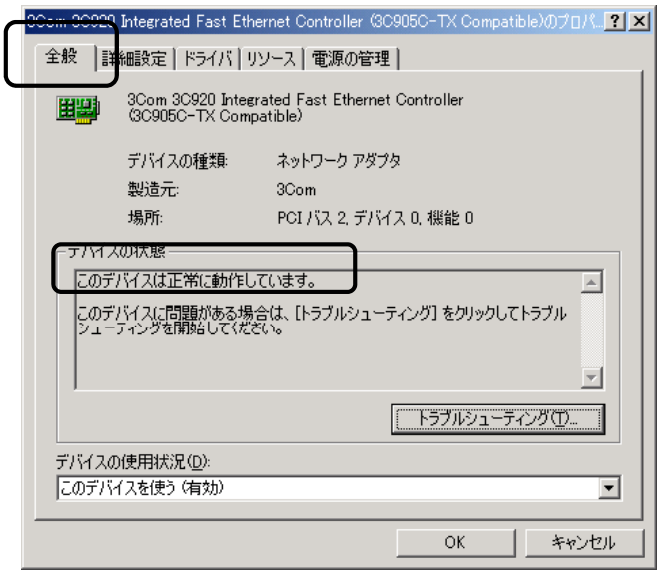
3.

『デバイスマネージャ』の画面が表示されます。
一覧より【ネットワークアダプタ】をダブルクリックします。
正常にLANアダプタが取り付けられてあれば図のようにLANアダプタの名前（図では3Com EtherLink XL 10/100 PCI TX NIC (3C905B-TX)）が表示されます。LANアダプタの名前は、使用されているパソコン、LANアダプタにより異なります。
LANアダプタのアイコンに や のマークが付いている場合、正しく認識されていません。LANアダプタの取扱説明書を確認し、ドライバの再インストールを行って下さい。
使用しているLANアダプタを右クリックし、表示されるメニューより【プロパティ(R)】を選択します。



4.

『<使用しているLANアダプタ>のプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブを選択し、デバイスの状態が「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されているか確認します。
それ以外のメッセージが表示されている場合、LANアダプタのインストールミスが考えられますので、LANアダプタの取扱説明書をご確認下さい。



確認できたら、『<使用しているLANアダプタ>のプロパティ』の画面を【OK】で、次に『デバイスマネージャ』の画面を で、最後に『システムのプロパティ』の画面を【OK】ボタンで閉じます。

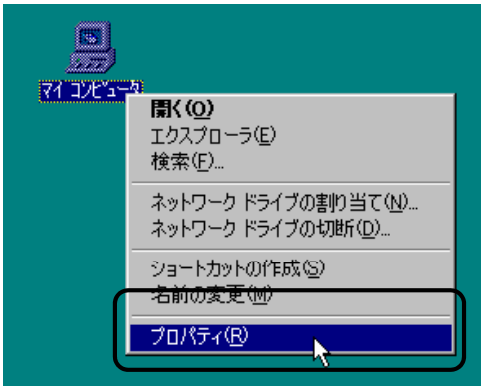
LANアダプタの確認（WindowsMe,98se,98）

インターネット接続はLANアダプタ（パソコン内蔵LANインターフェイス、LANボード、LANカード）を使用します。お客様のコンピュータにLANアダプタが正常に取り付けられ、動作していないとインターネットに接続できません。

1.

デスクトップ上のマイコンピュータを右クリックします。

表示されるメニューより【プロパティ(R)】を選択します。



2.

『システムのプロパティ』の画面が表示されるので、【デバイスマネージャ】タブを選択します。

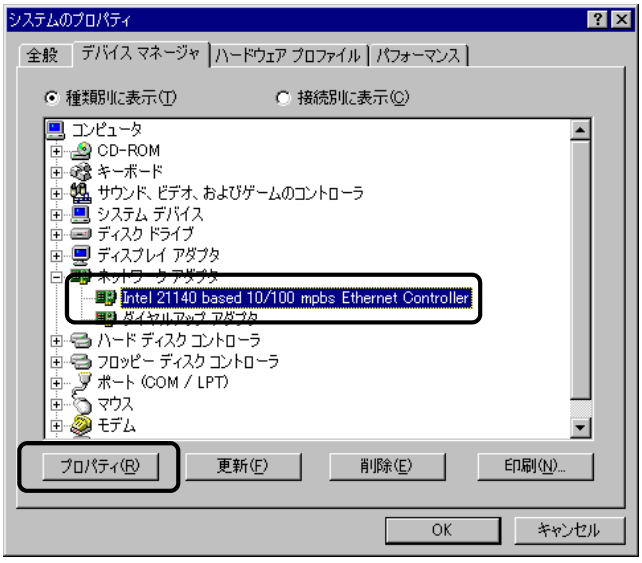
一覧より【ネットワークアダプタ】をダブルクリックします。

正常にLANアダプタが取り付けられてあれば図のようにLANアダプタの名前（図ではIntel 21140 based 10/100 mbps Ethernet Controller）が表示されます。LANアダプタの名前は、使用されているパソコン、LANアダプタにより異なります。

LANアダプタのアイコンに ⓘ や ✕ のマークが付いている場合、正しく認識されていません。LANアダプタの取扱説明書を確認し、ドライバの再インストールを行って下さい。

3.

手順2と同じ『システムのプロパティ』の画面で使用しているLANアダプタを選択し、【プロパティ(R)】をクリックします。



4.

『<使用しているLANアダプタ>のプロパティ』の画面が表示されます。

【全般】タブを選択し、デバイスの状態が「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されているか確認します。

それ以外のメッセージが表示されている場合、LANアダプタのインストールミスが考えられますので、LANアダプタの取扱説明書をご確認下さい。

確認できたら、『<使用しているLANアダプタ>のプロパティ』の画面を【OK】で閉じ、次に『システムのプロパティ』の画面を【OK】ボタンで閉じます。

以上でLANアダプタの確認は終了です。

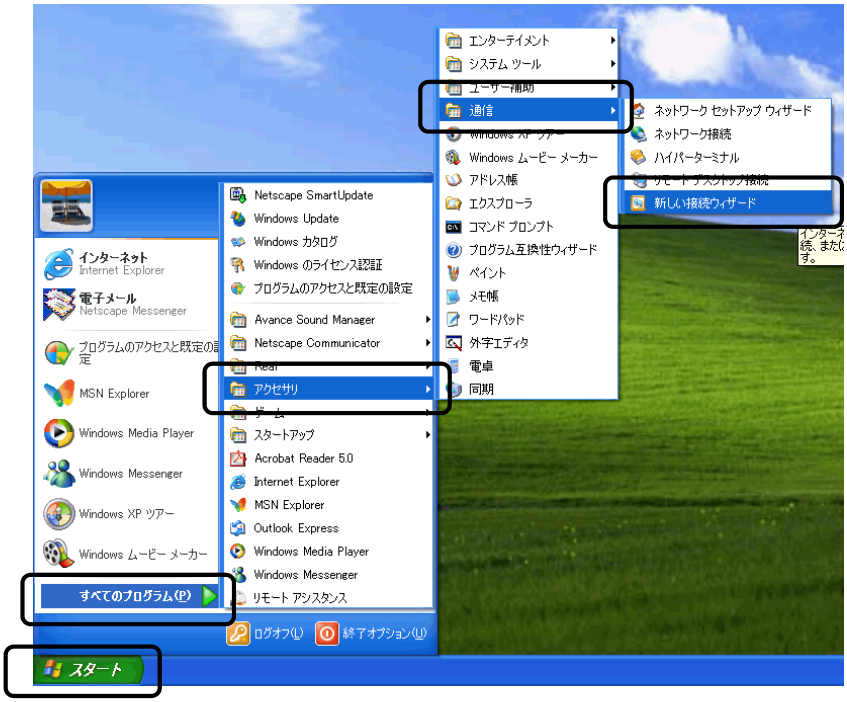
接続ウィザードでの設定

接続ウィザードでの設定(WindowsXP)

パソコンのリカバリー等であらためて設定をやり直す場合の接続設定方法です。

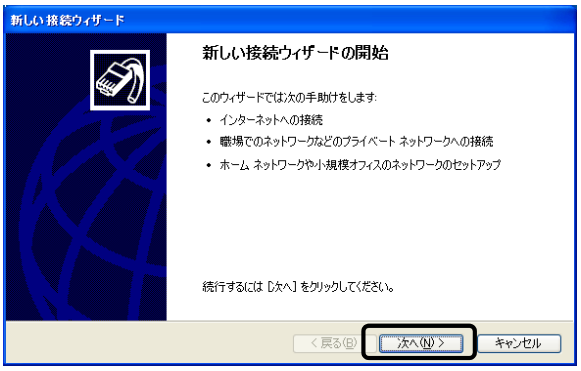
1.

【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューから
【すべてのプログラム(P)】-【アクセサリ】-【通信】-【新しい接続ウィザード】
を選択します。



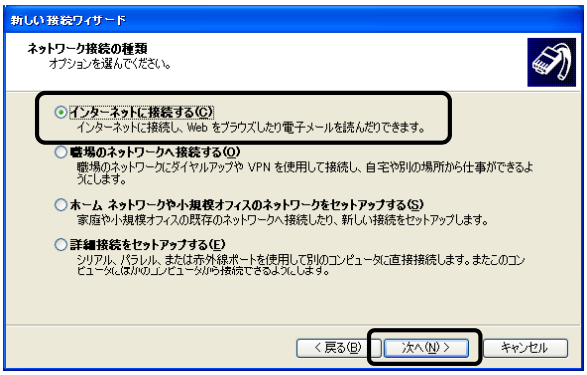
2.

『新しい接続ウィザードの開始』画面が表示されます。
【次へ(N)】をクリックします。



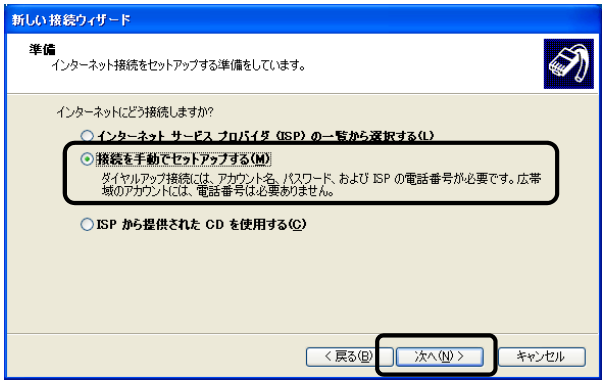
3.

『ネットワーク接続の種類』の画面が表示されます。
【インターネットに接続する(C)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。



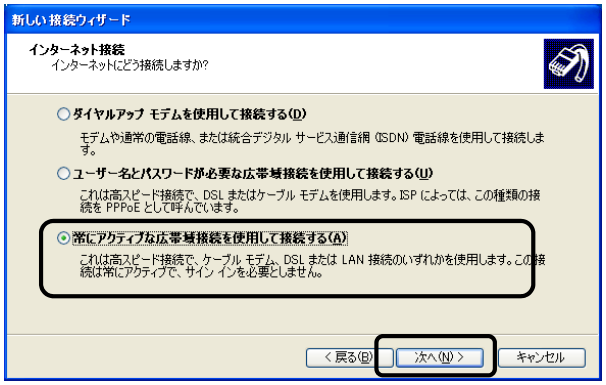
4.

『準備』の画面が表示されます。
【接続を手動でセットアップする(M)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。



5.

『インターネット接続』の画面が表示されます。
【常にアクティブな広帯域接続を使用して接続する(A)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。



6.

『新しい接続ウィザードの完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックしてください。

以上で「WindowsXP 接続ウィザードでの設定」は
終了です。

接続ウィザードでの設定(Windows2000,Me,98se)

パソコンのリカバリー等であらためて設定をやり直す場合の接続設定方法です。

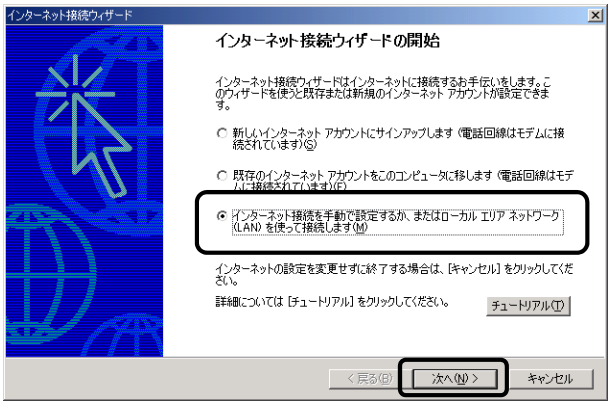
1.

デスクトップ上にある【インターネットに接続】アイコンをダブルクリックします。

もしくは、【スタート】メニューから
【プログラム】-【アクセサリ】-【通信】-【インターネット接続ウィザード】を選択します。
(Windows98seの場合は、【プログラム】-【アクセサリ】-【インターネットツール】-【インターネット接続ウィザード】)

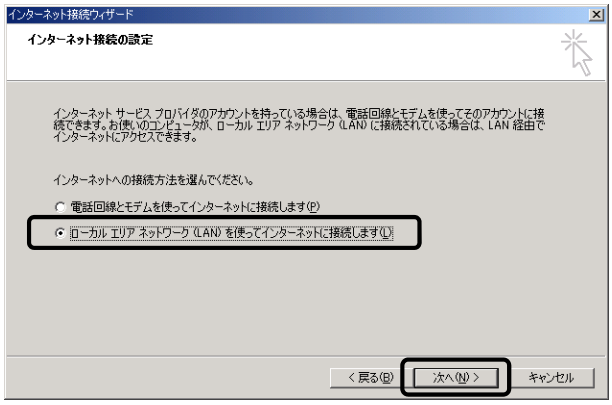
2.

『インターネット接続ウィザードの開始』の画面が表示されます。
【インターネット接続を手動で設定するか、またはローカルエリアネットワーク(LAN)を使って接続します(M)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。



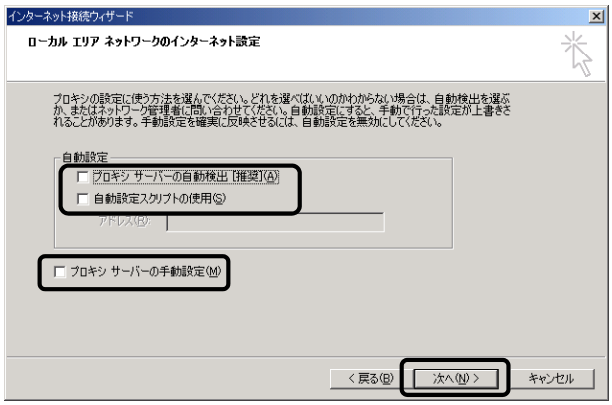
3.

『インターネット接続の設定』の画面が表示されます。
【ローカルエリアネットワーク(LAN)を使ってインターネットに接続します(L)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。



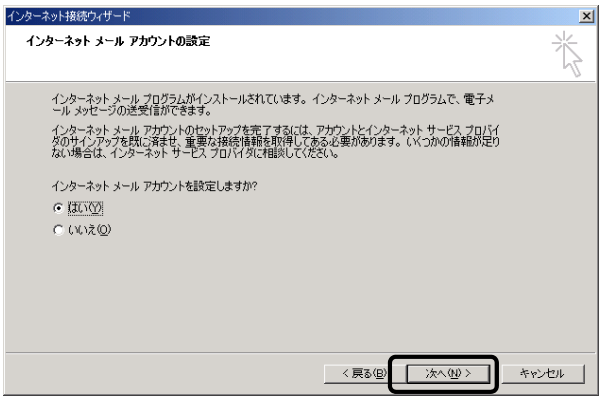
4.

『ローカルエリアネットワークのインターネット設定』の画面が表示されます。
以下の3つの項目はすべてチェックなしにします。
【プロキシサーバーの自動検出(推奨)(A)】・・・チェックなし
【自動設定スクリプトの使用(S)】・・・チェックなし
【プロキシサーバーの手動設定(M)】・・・チェックなし
設定しましたら、【次へ(N)】をクリックします。



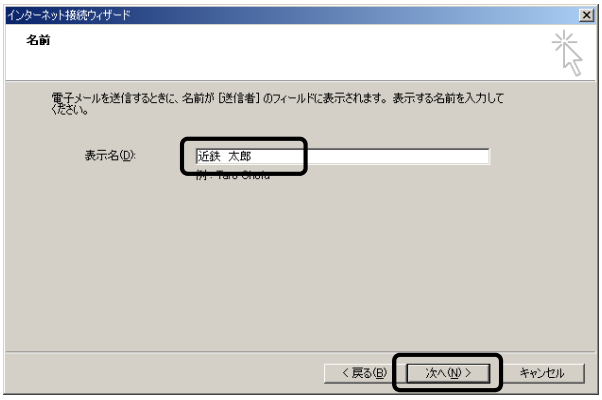
5.

『インターネットメールアカウントの設定』の画面が表示されます。
メールアカウントの設定をする場合は【はい(Y)】、しない場合は【いいえ(O)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。
【いいえ(O)】を選択した場合は、項目10をご覧ください。



6.

『名前』の画面が表示されます。
【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。
ここでは「近鉄　太郎」としてあります。
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。



7.

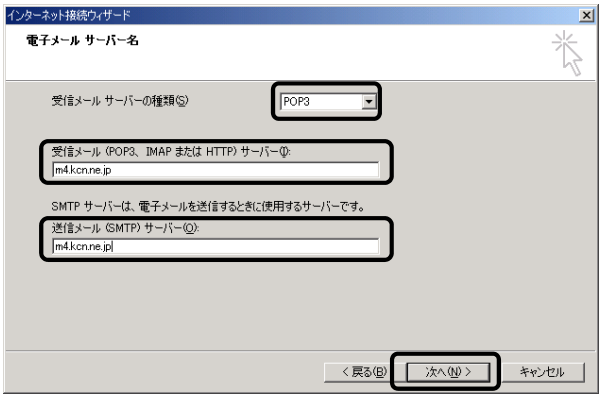
『インターネット電子メールアドレス』の画面が表示されます。
【電子メールアドレス(E)】欄にお客様のメールアドレスを入力します。
ここでは「#####@m4.kcn.ne.jp」としてあります。
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

8.

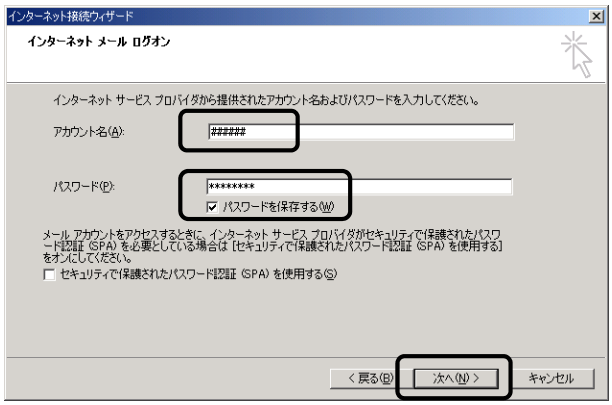
『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。
以下の項目を入力します。
【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3
【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
　・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
（ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります）
【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
　・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
（ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります）

メールサーバー名は、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。



9.

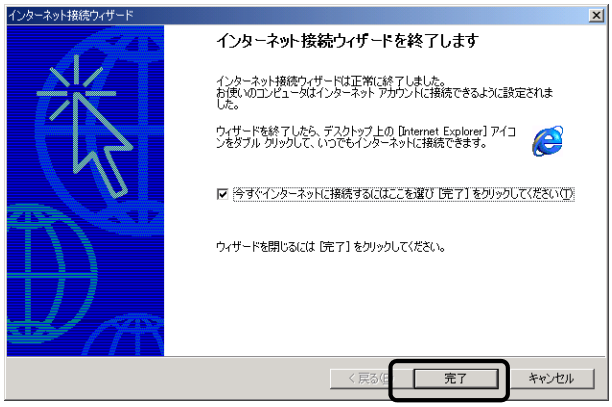


『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。
【アカウント名(A)】
・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】
・・・登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

アカウント・パスワードは、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

10.



『インターネット接続ウィザードを終了します』の画面が表示されます。
【完了】をクリックしてください。

以上で「Windows2000,Me,98se 接続ウィザードでの設定」は終了です。

接続ウィザードでの設定(Windows98)

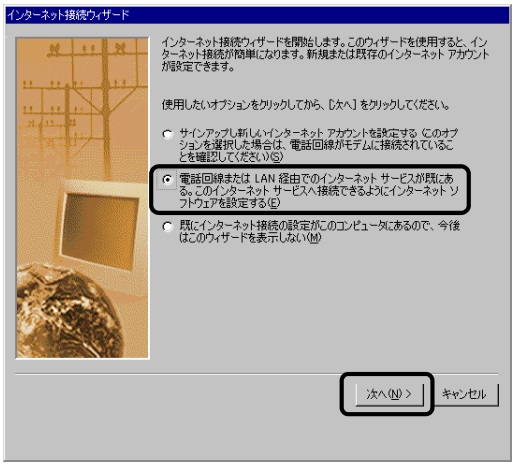
パソコンのリカバリー等であらためて設定をやり直す場合の接続設定方法です。

1.

【スタート】ボタンをクリックします。
【プログラム】-【Internet Explorer】-【接続ウィザード】を選択してください。

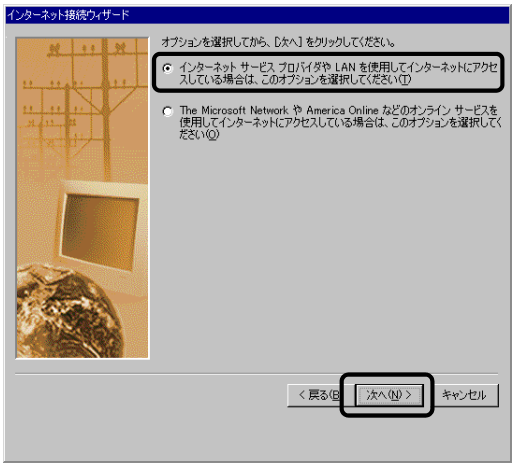
2.

『インターネット接続ウィザード』の画面が表示されます。
【電話回線またはLAN経由でのインターネットサービスが既にある。この・・・・・(E)】を選択します。
【次へ(N)】を選択します。



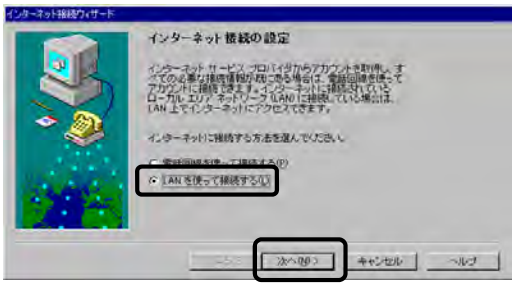
3.

次の画面では
【インターネットサービスプロバイダやLANを使用してインターネットにアクセスしている場合は、このオプションを選択してください(T)】を選択します。
【次へ(N)】を選択します。



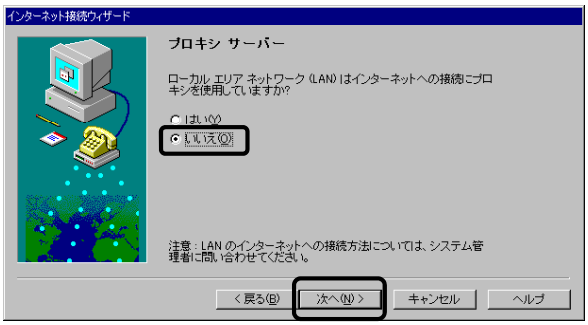
4.

『インターネット接続の設定』の画面が表示されます。
【LANを使って接続する(L)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。



5.

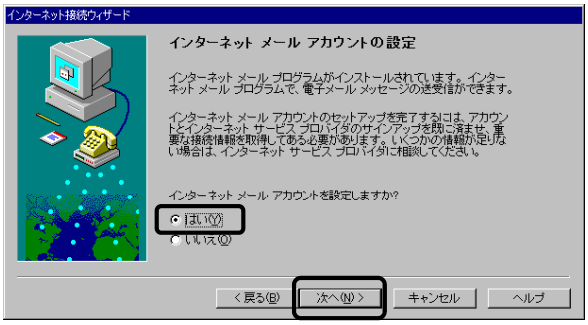
『プロキシサーバー』の画面が表示されます。
【いいえ(O)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。



6.

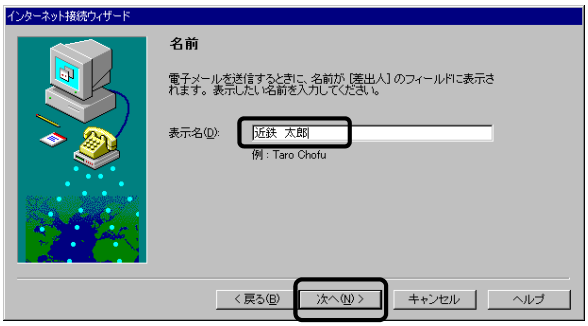
『インターネットメールアカウントの設定』の画面が表示されます。
メールアカウントの設定をする場合は【はい(Y)】をしない場合は【いいえ(O)】を選択します。
ここでは【はい(Y)】を選択した場合について説明します。
【次へ(N)】を選択します。

【いいえ(O)】を選択した場合、項目12をご覧ください。



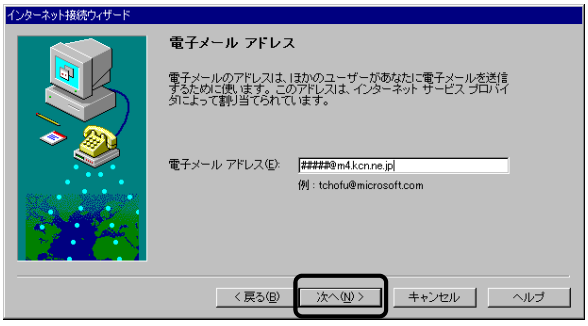
7.

『名前』の画面が表示されます。
【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。
ここでは「近鉄　太郎」としてあります。
【次へ(N)】をクリックします。

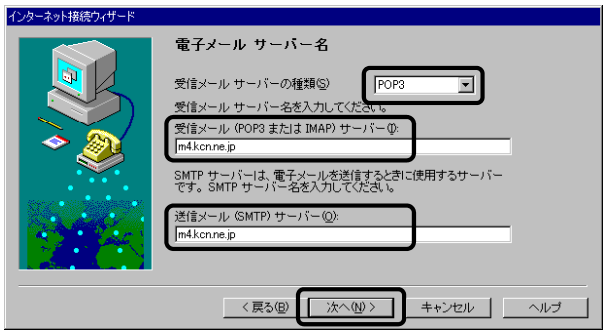


8.

『電子メールアドレス』の画面が表示されます。
【電子メールアドレス(E)】欄にお客様のメールアドレスを入力します。
【次へ(N)】をクリックします。



9.

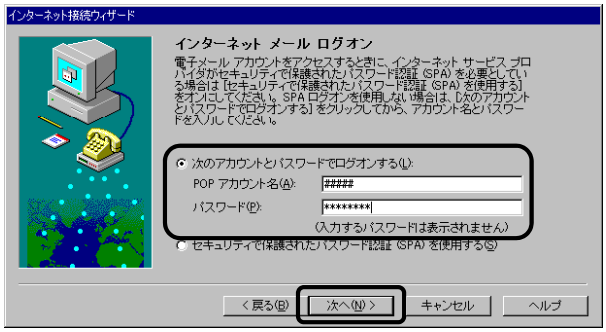


『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。
【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3
【受信メール(POP3またはIMAP)サーバー(I)】
　・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
（ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります）
【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
　・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
（ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります）

メールサーバー名は、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

10.

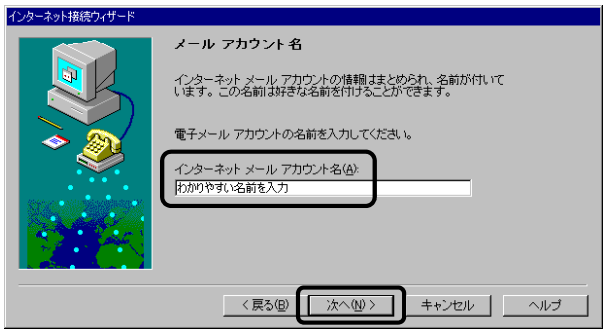


『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。
【次のアカウントとパスワードでログオンする(L)】を選択し、以下の項目に入力します。
【POPアカウント名(A)】
　・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】
　・・・登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

アカウント・パスワードは、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

11.

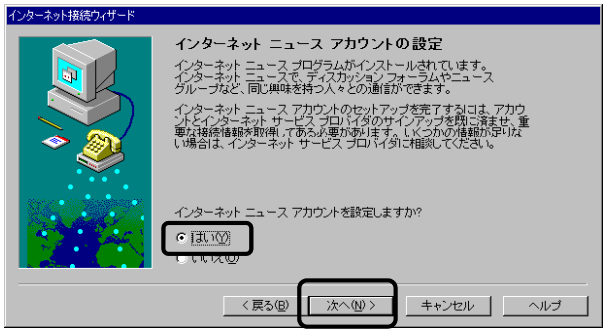


『メールアカウント名』の画面が表示されます。
【インターネットメールアカウント名(A)】にはわかりやすい名前を入力してください。
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

12.

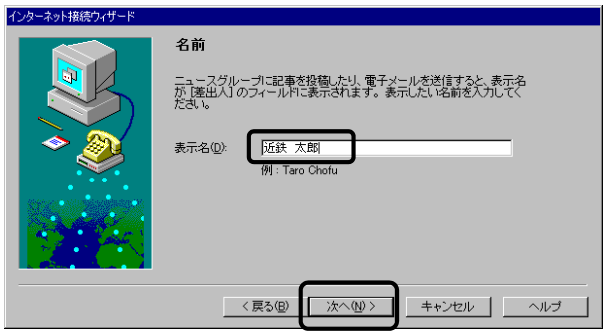
『インターネットニュースアカウントの設定』の画面が表示されます。
インターネットニュースアカウントの設定を行う場合は、【はい(Y)】を、行わない場合は【いいえ(O)】を選択します。
ここでは【はい(Y)】を選択した場合について説明します。
【次へ(N)】をクリックします。

【いいえ(O)】を選択した場合、項目17をご覧ください。



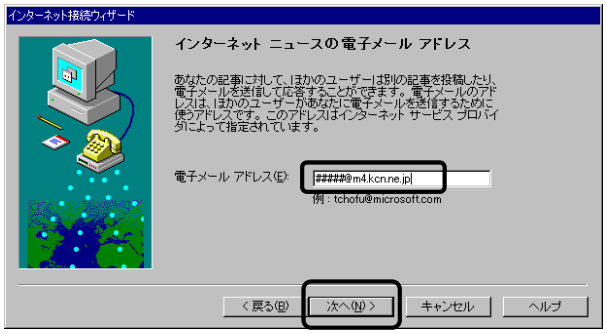
13.

『名前』の画面が表示されます。
【表示名(D)】欄に入力した名前はニュースを投稿した場合に差出人として表示されます。
ここでは「近鉄　太郎」としてあります。
【次へ(N)】をクリックします。



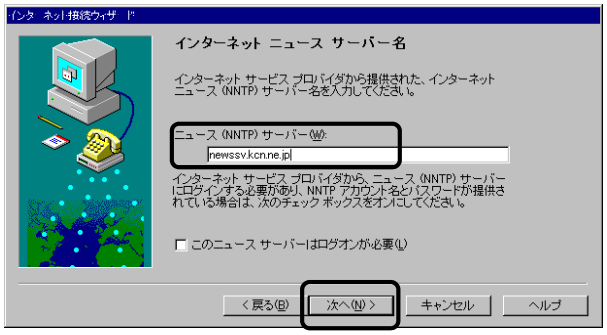
14.

『インターネットニュースの電子メールアドレス』の画面が表示されます。
【電子メールアドレス(E)】欄にお客様のメールアドレスを入力します。
(ここでは例として「#####@m4.kcn.ne.jp」としてあります)
【次へ(N)】をクリックします。



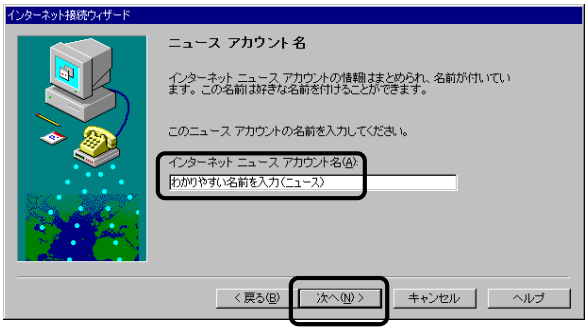
15.

『インターネットニュースサーバー名』の画面が表示されます。
【ニュース(NNTP)サーバー(W)】欄に
「newssv.kcn.ne.jp」と入力します。
【次へ(N)】をクリックします。



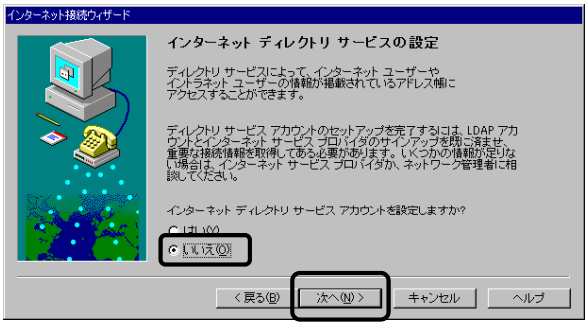
16.

『ニュースアカウント名』の画面が表示されます。
【インターネットニュースアカウント名(A)】欄にわかりやすい名前を入力します。
【次へ(N)】をクリックします。



17.

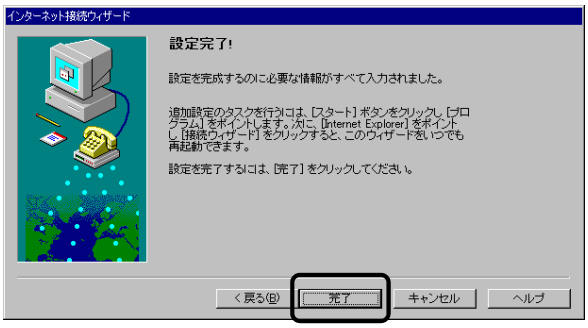
『インターネットディレクトリサービスの設定』の画面が表示されます。
【いいえ(O)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。



18.

『設定完了！』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

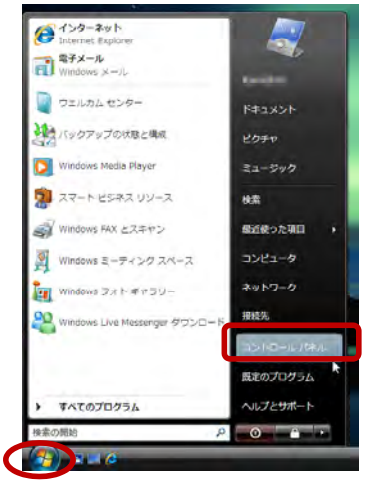
以上で「Windows98 接続ウィザードでの設定」は終了です。



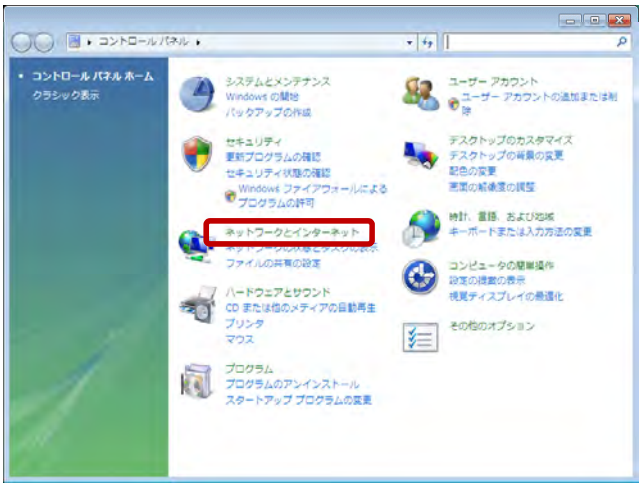
TCP/IPの設定

TCP/IPの設定（WindowsVista）

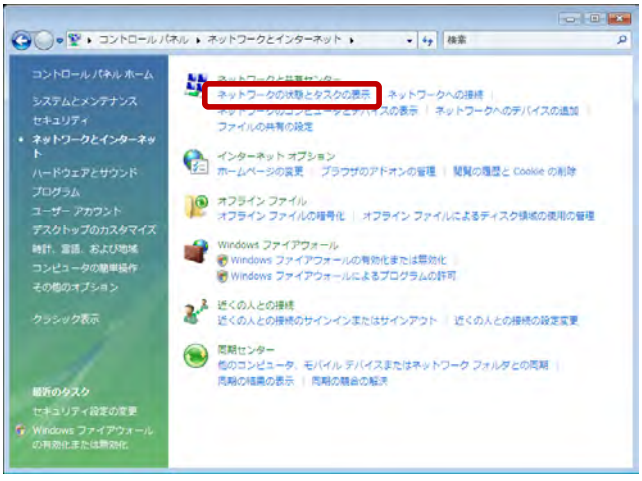
1.
【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューより
【コントロールパネル】を選択します。



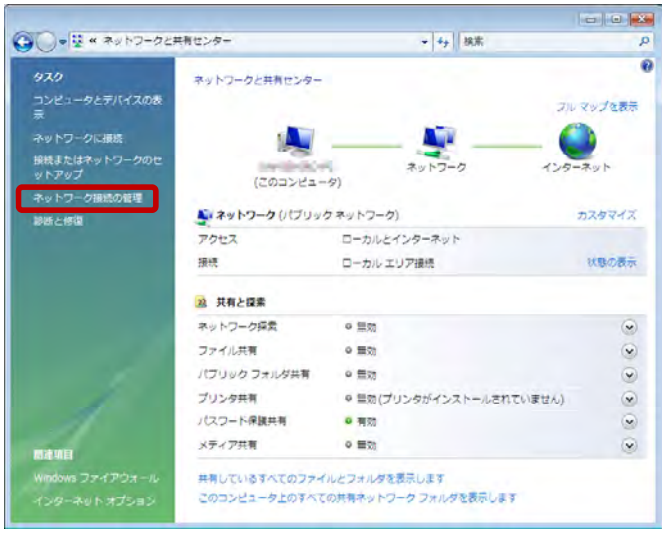
2.
『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【ネットワークとインターネット】をクリックします。



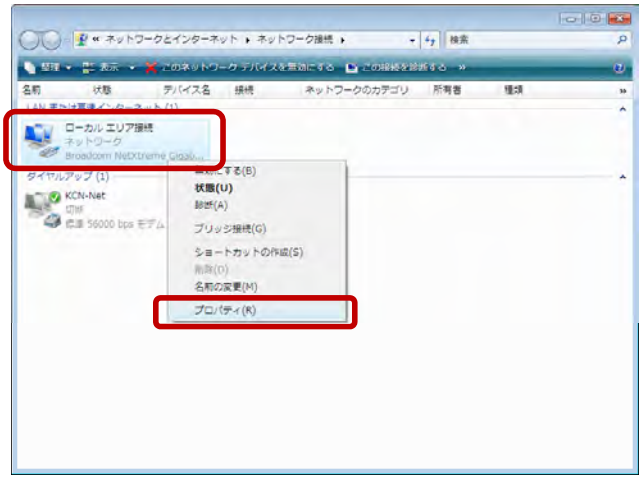
3.
『ネットワークとインターネット』の画面が表示されます。
【ネットワークの状態とタスクの表示】をクリックします。



4.
『ネットワークと共有センター』の画面が表示されます。
【ネットワーク接続の管理】をクリックします。



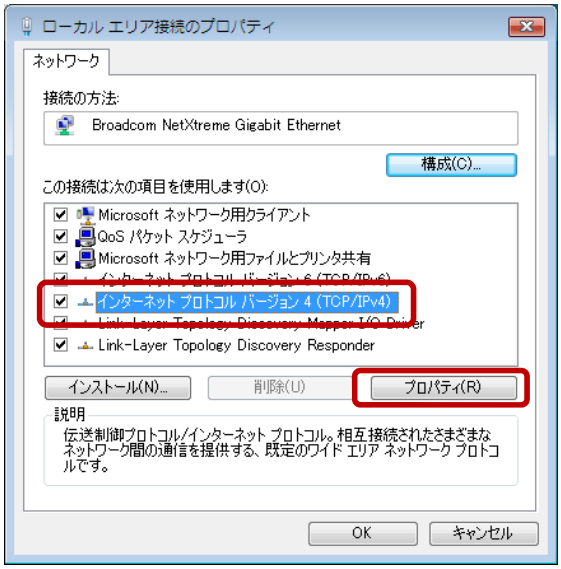
5.
『ネットワーク接続』の画面が表示されます。
【ローカルエリア接続】のアイコンを右クリックし、メニューから【プロパティ】を選択します。



6.
『ユーザーアカウント制御』の画面が表示されます。
【続行(C)】をクリックします。

7.

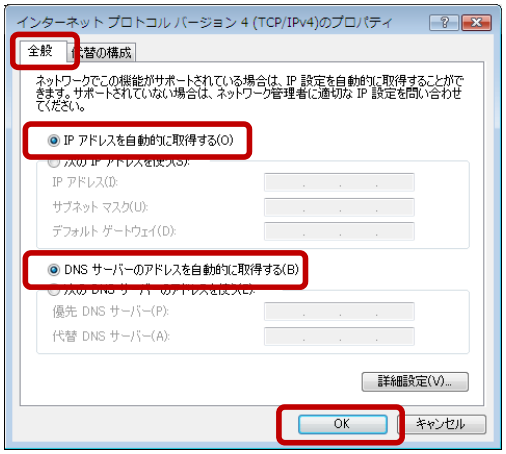
『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面が表示されます。
【インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)】を選択し、【プロパティ(R)】をクリックします。



8.

『インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ』の画面が表示されます。
【IPアドレスを自動的に取得する(O)】
【DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)】
にチェックします。
設定、確認ができましたら【OK】をクリックします。
『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面(手順6)に戻りますので、【OK】をクリックします。

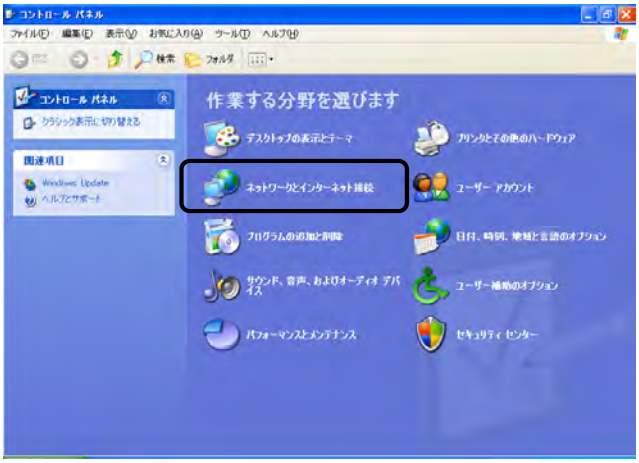
以上で「TCP/IPの設定(WindowsVista)」は終了です。



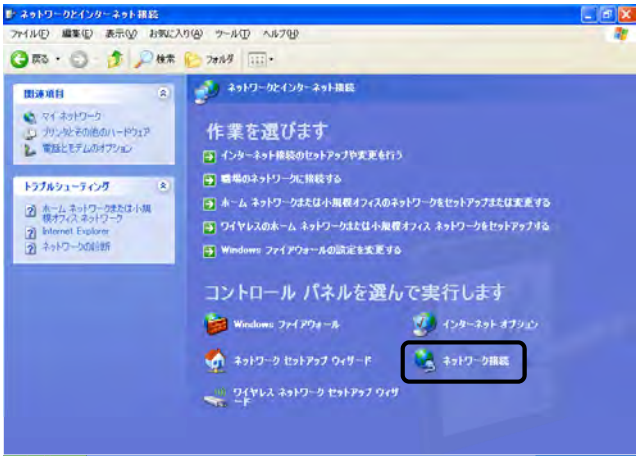
TCP/IPの設定（WindowsXP）

1.
【スタート】ボタンをクリックし、表示されるメニューから【コントロールパネル】をクリックします。

2.
『コントロールパネル』の画面が表示されます。
【ネットワークとインターネット接続】をクリックします。



3.
『ネットワークとインターネット接続』の画面が表示されます。
【ネットワーク接続】をクリックします。

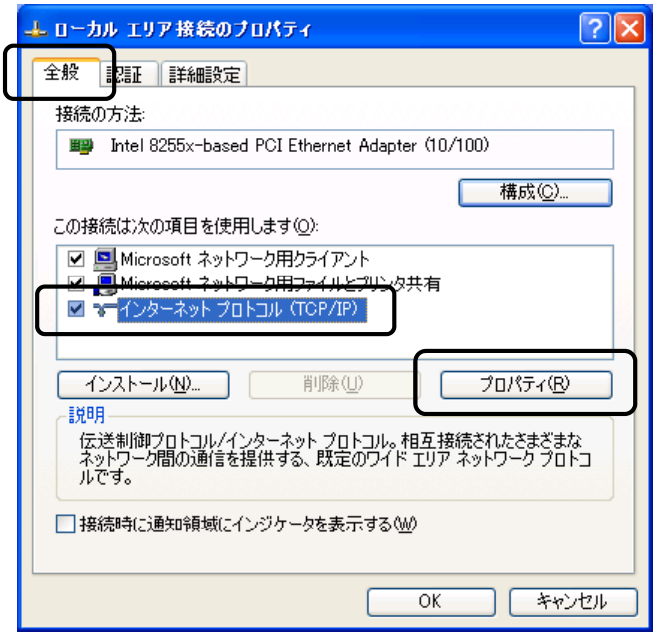


4.
『ネットワーク接続』の画面が表示されます。
【ローカルエリア接続】のアイコンを右クリックしメニューから【プロパティ(R)】を選択してください。

5.
『ローカルエリア接続のプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブを選択します。

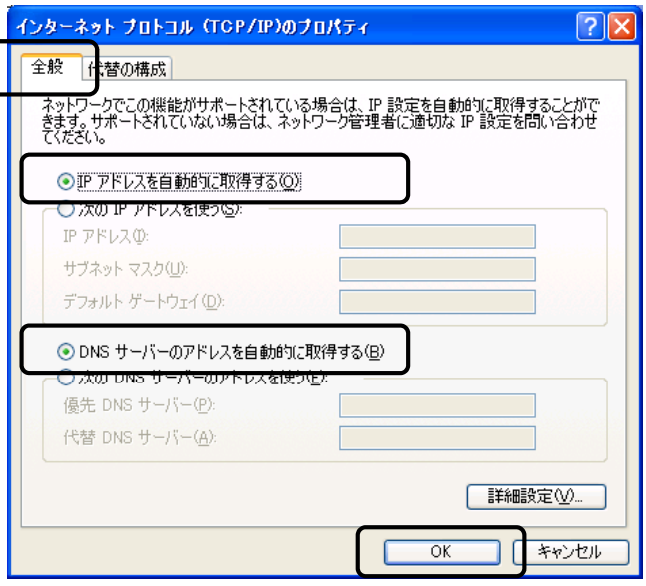
【インターネットプロトコル（TCP/IP）】があり、チェックが入っていることを確認します（チェックが入っていない場合は入れます）。

【インターネットプロトコル(TCP/IP) 】
を選択し、その後【プロパティ(R) 】をクリックしてください。



6.
『インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ』の画面が表示されます。

【IPアドレスを自動的に取得する(O)】
【DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)】
にチェックします。設定、確認ができましたら【OK】ボタンをクリックしてください。



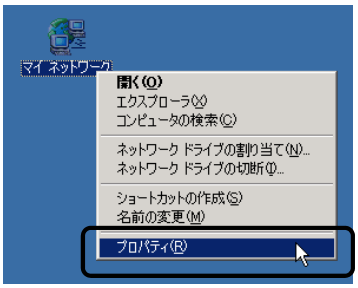
7.
【ローカルエリア接続のプロパティ】の画面（手順5）に戻りますので、【OK】をクリックします。

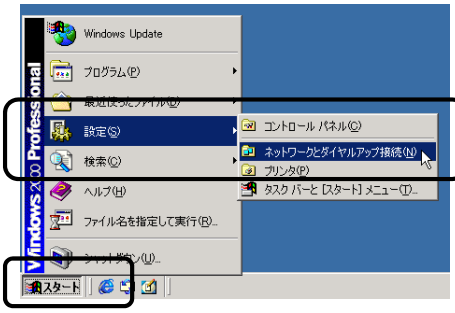
以上でTCP/IPの設定（WindowsXP）は終了です。

TCP/IPの設定（Windows2000）

1.

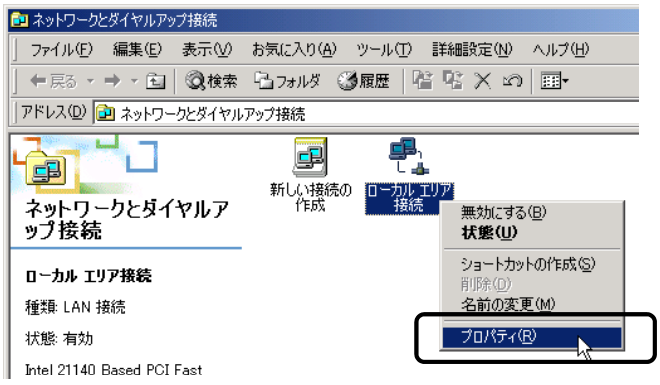
デスクトップ上の【マイ ネットワーク】を右クリックし、【プロパティ(R)】を選択します。
（または、【スタート】メニューから【設定(S)】－【ネットワークとダイヤルアップ接続(N)】を選択します。）





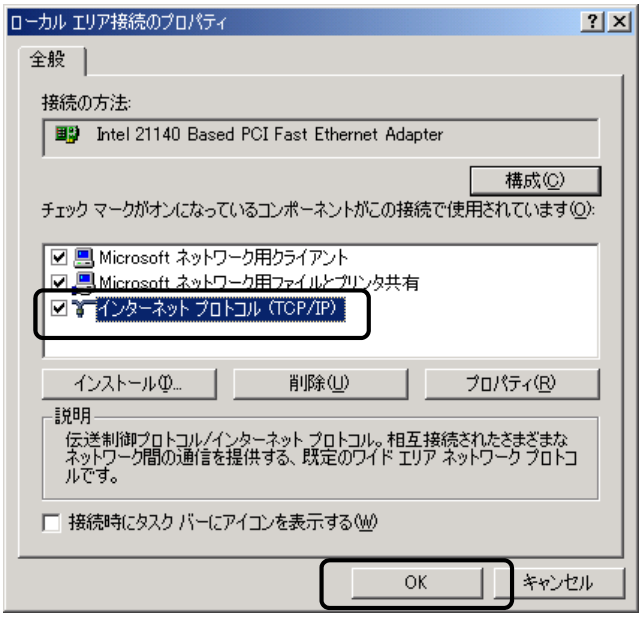
2.

『ネットワークとダイヤルアップ接続』の画面が表示されます。
【ローカル エリア接続】を右クリックし、【プロパティ(R)】を選択します。



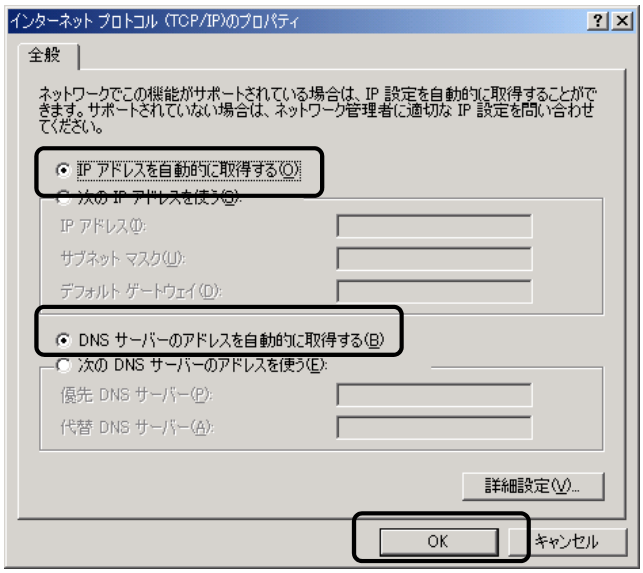
3.

『ローカル エリア接続のプロパティ』の画面が表示されます。
【インターネット プロトコル(TCP/IP)】があり、チェックが入っていることを確認します(チェックがない場合は入れます)。
※【インターネット プロトコル(TCP/IP)】がない場合はパソコンメーカー等にお問い合わせ下さい。
【インターネット プロトコル(TCP/IP)】を選択し、【プロパティ(R)】をクリックします。



4.

『インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ』の画面が表示されます。
【IPアドレスを自動的に取得する(O)】と【DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)】にチェックし、【OK】をクリックします。

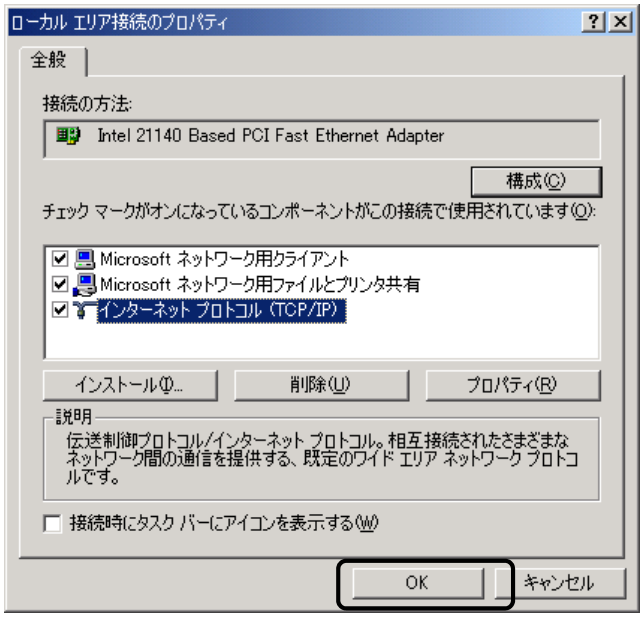


5.

『ローカル エリア接続のプロパティ』の画面に戻りますので、【OK】をクリックし、画面を閉じます。

続いて『ネットワークとダイヤルアップ接続』の画面を ✕ で閉じます。

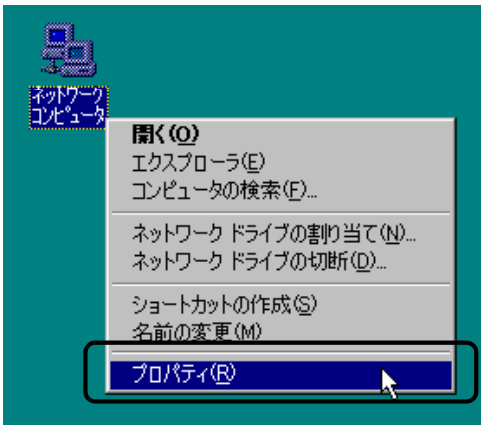
以上でTCP/IPの設定は完了です。



TCP/IPの設定(WindowsMe,98se,98)

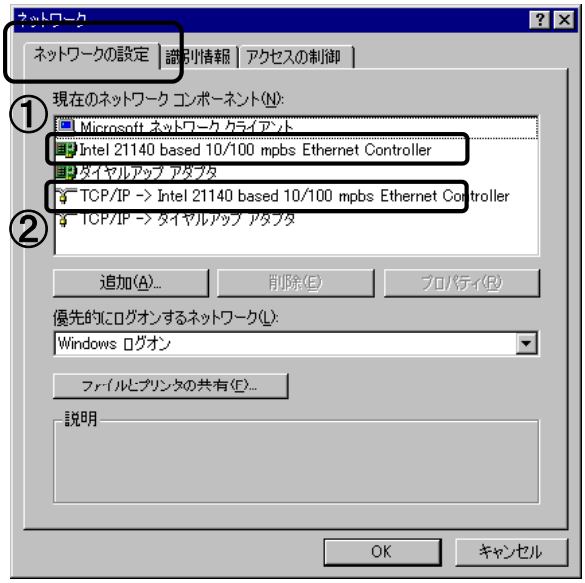
1.

デスクトップ上の【ネットワーク コンピュータ】(WindowsMeでは【マイネットワーク】)を右クリックし、表示されるメニューより【プロパティ(R)】を選択します。



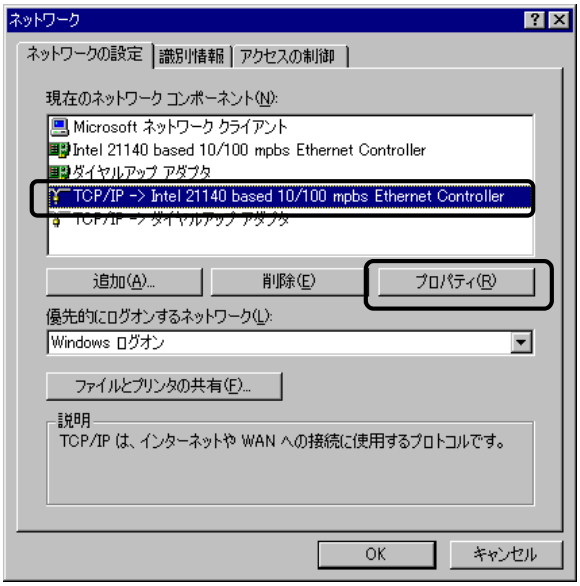
2.

『ネットワーク』の画面が表示されます。
【ネットワークの設定】タブを選択し、現在のネットワークコンポーネント(N)に表示される項目中に使用しているLANアダプタ①とそのTCP/IP②があることを確認します。



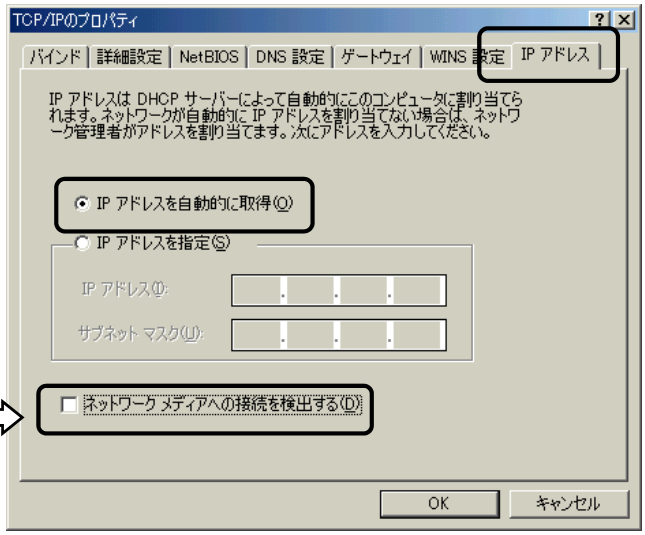
3.

『ネットワーク』画面で、【ネットワーク設定】タブ上の[現在のネットワークコンポーネント(N)]で、使用しているLANアダプタに対応したTCP/IPを選択し、【プロパティ(R)】をクリックします。



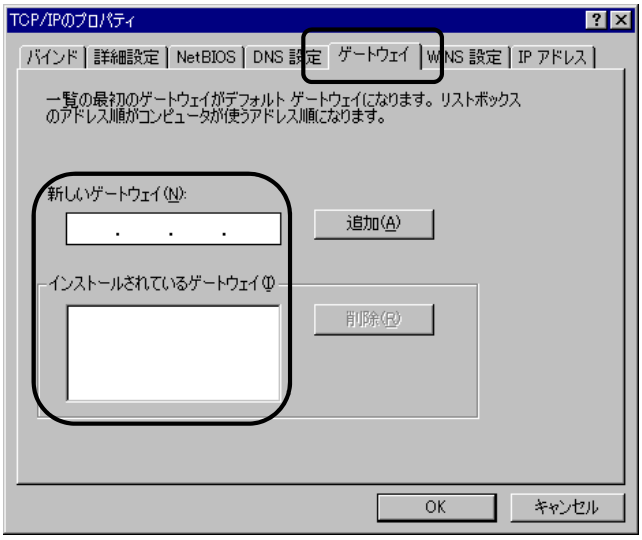
4.
『TCP/IPのプロパティ』の画面が表示されます。
【IPアドレス】タブをクリックします。
「IPアドレスを自動的に取得(O)」を選択します。
WindowsMeの場合、【ネットワークメディアへの接続を検出する(D)】のチェックを外します。

WindowsMeの場合のみ



5.
(『TCP/IPのプロパティ』の画面)
【WINS設定】タブをクリックします。
「WINSの解決をしない(D)」を選択します。

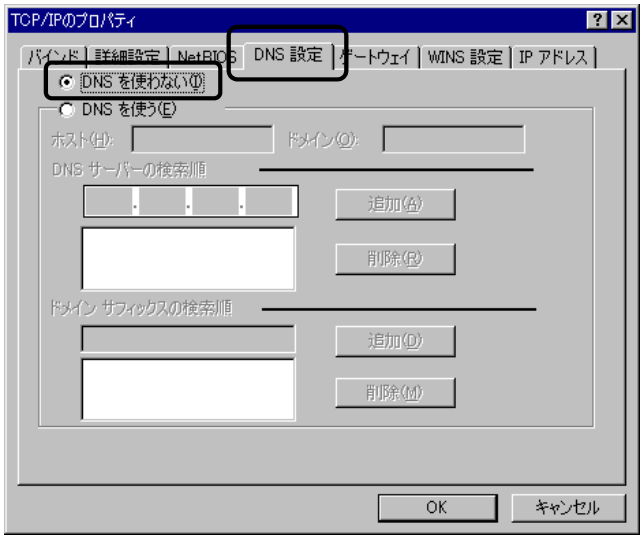
6.
(『TCP/IPのプロパティ』の画面)
【ゲートウェイ】タブをクリックします。
「インストールされているゲートウェイ(I)」に何も表示されていないことを確認します。既にゲートウェイが入力されている場合は削除します。



7.

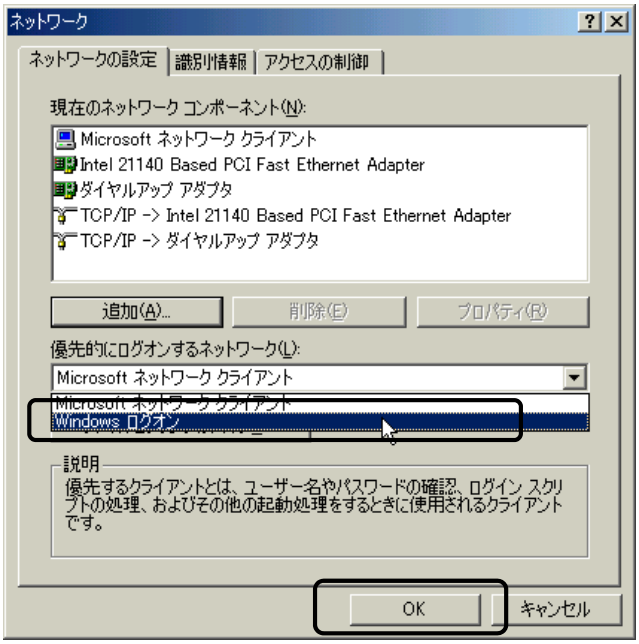
（『TCP/IPのプロパティ』の画面）
【DNS設定】タブをクリックします。
【DNSを使わない(I)】を選択します。
確認(設定)できたら【OK】をクリックします。

※パソコンによっては『ファイルのコピー』の画面になり、続いて『システム設定の変更』の画面が表示されます（WindowsのCDを要求される場合があります）。再起動を促されますので【はい】をクリックし、再起動してください。



8.

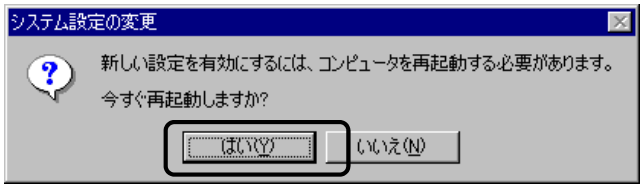
『ネットワーク』の画面に戻ります。
【優先的にログオンするネットワーク(L)】が「Microsoft ネットワーククライアント」になっている場合、「Windows ログオン」を選択し、【OK】をクリックします。



9.

（設定によってはこの画面が表示されないことがあります。）
『システム設定の変更』の画面が表示されます。
【はい(Y)】をクリックし、コンピュータを再起動して下さい。

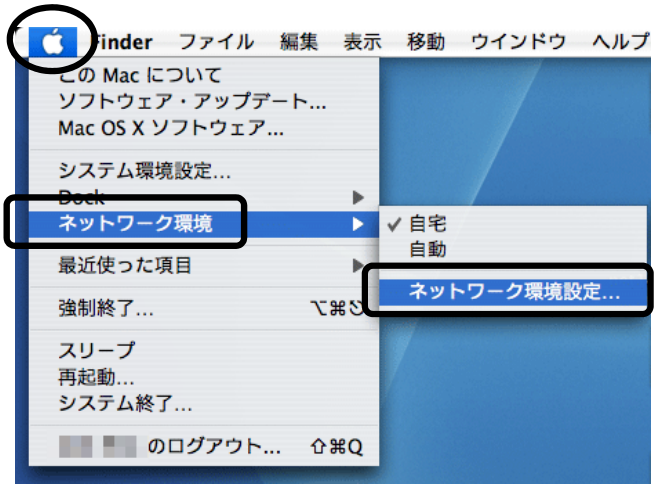
以上でTCP/IPの設定・確認は終了です。



TCP/IPの設定（Mac OS 10.4）

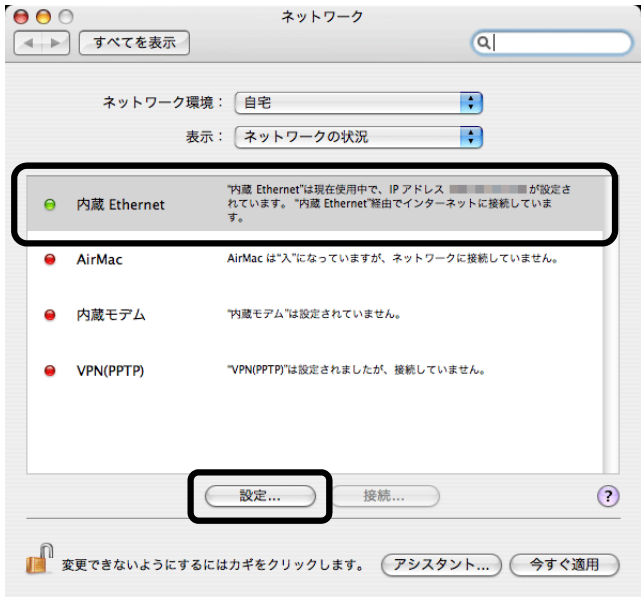
使用するマックがEthernetインターフェイスボード（LANボード）を標準で搭載しているか確認して下さい。
（装備されていない場合は、アップルの純正ボードを正規代理店で実装されることをお奨めします）

1.
アップルメニューから、【ネットワーク環境】-【ネットワーク環境設定...】を選択します。

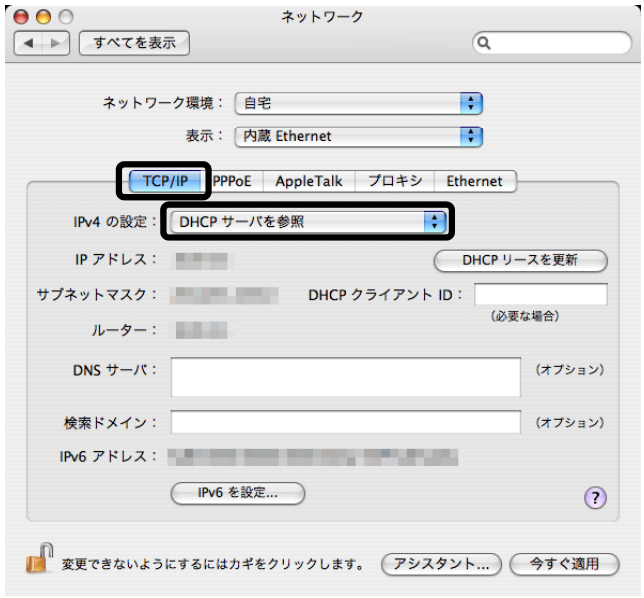


2.
『ネットワーク』の画面が表示されます。

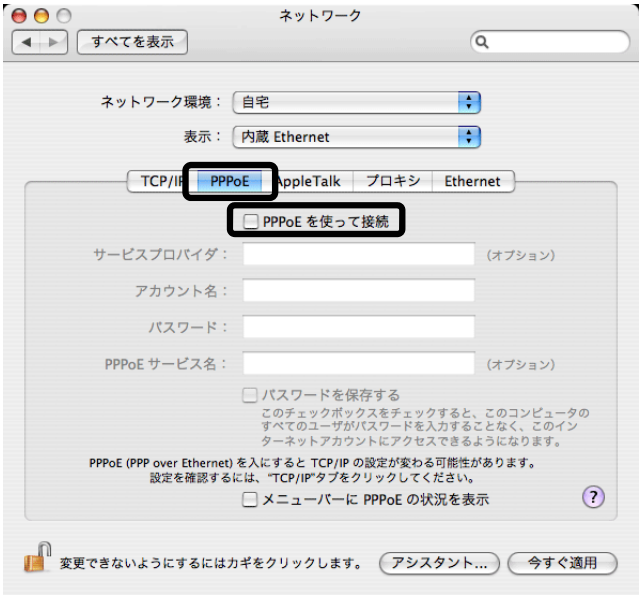
【内蔵Ethernet】を選択し、【設定】をクリックします。



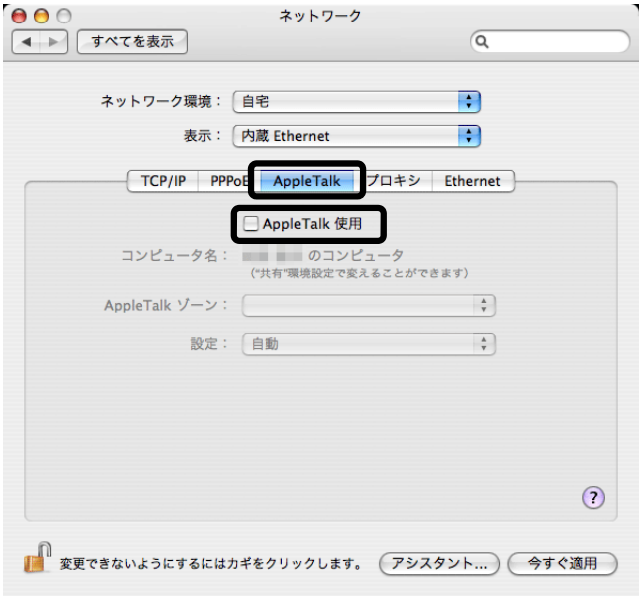
3.
【TCP/IP】タブをクリックし、【IPv4の設定】から【DHCPサーバを参照】を選択します。
現在取得しているIPアドレス等が表示されます。
【DNSサーバ】、【検索ドメイン】欄は空のままで構いません。



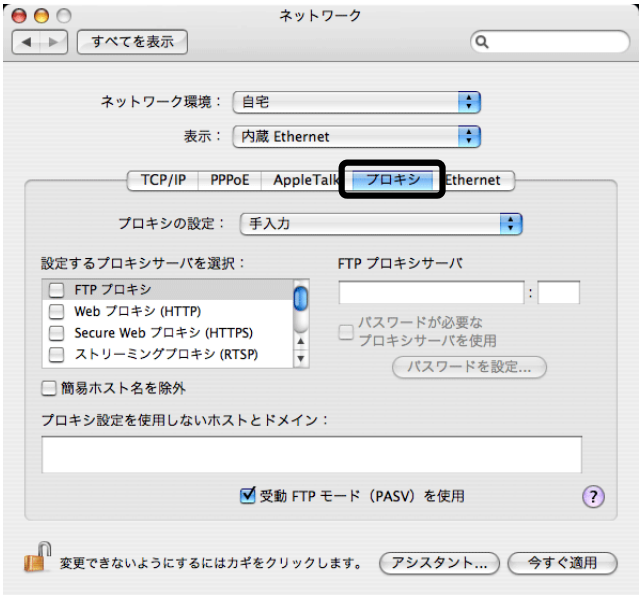
4.
【PPPoE】タブでは、【PPPoEを使って接続する】にチェックがないことを確認します。



5.
【AppleTalk】タブでは、【AppleTalk使用】にチェックがないことを確認します。



6.
【プロキシ】タブでは、プロキシサーバの設定がされていないことを確認します。



7.

【Ethernet】タブでは、【設定】が【自動】になっていることを確認します。

確認が終わりましたら、【今すぐ適用】をクリックし、左上の●(クローズボタン)をクリックします。

以上で「TCP/IPの設定(Mac OS 10.4)」は終了です。

TCP/IPの設定（Mac OS 10.3）

使用するマックがEthernetインターフェイスボード（LANボード）を標準で搭載しているか確認して下さい。
（装備されていない場合は、アップルの純正ボードを正規代理店で実装されることをお奨めします）
iMac、iBook、G3以降のMPUが搭載されているPowerMac及びPowerBookには、Ethernetインターフェイスが標準で搭載されております。（twentieth anniversary Macintoshを除く）上記以外の機種に関しましては、メーカーにお問い合わせ下さい。

1.

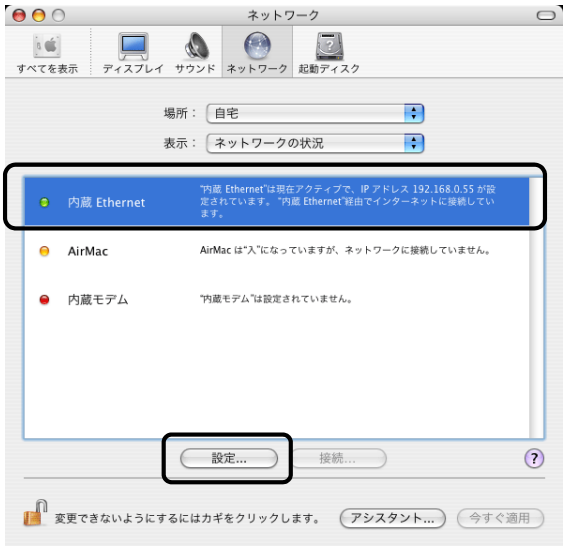
アップルメニューから、【システム環境設定...】を選択します。画面下にある【Dock】からもクリックで起動できます。

2.

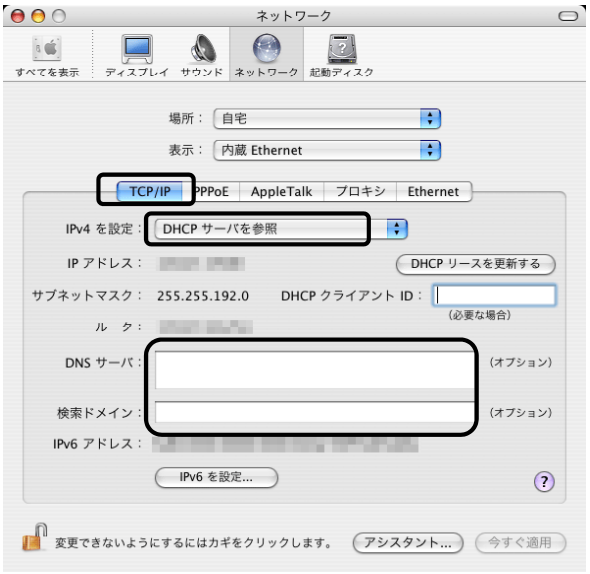
『システム環境設定』のウインドウが開きますので、【ネットワーク】をクリックします。

3.

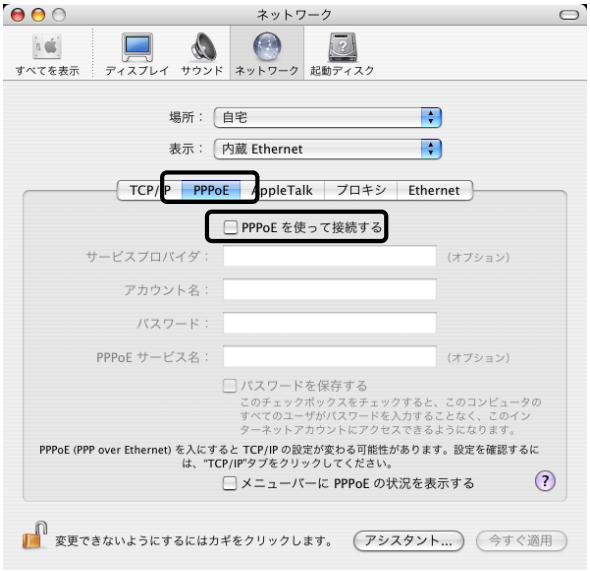
『ネットワーク』の画面が表示されます。
【内蔵Ethernet】を選択し、【設定】をクリックします。



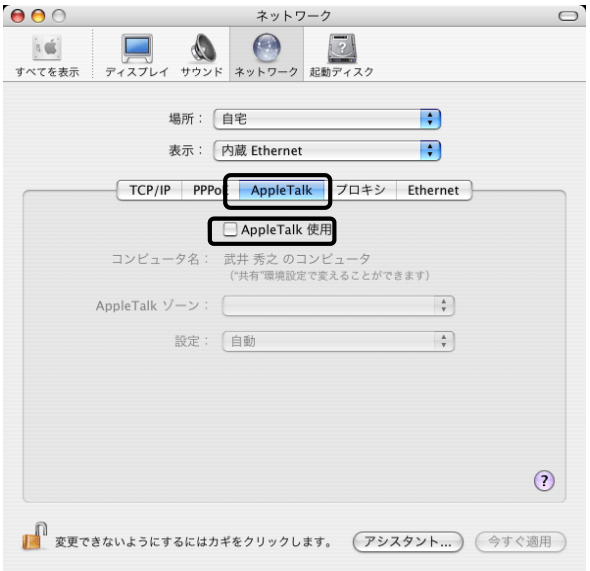
4.
【TCP/IP】タブをクリックし、【IPv4を設定】から
【DHCPサーバーを参照】を選択します。
現在取得しているIPアドレス等が表示されます。
【DNSサーバ】、【検索ドメイン】欄は空のままで構いません。



5.
【PPPoE】タブでは、【PPPoEを使って接続する】にチェックがないことを確認します。

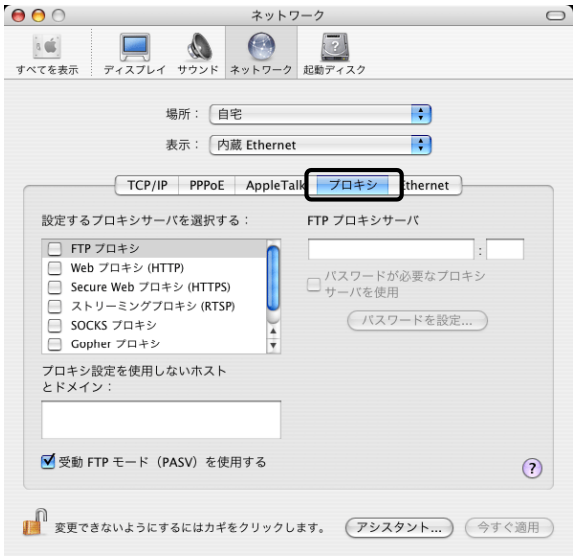


6.
【AppleTalk】タブでは、【AppleTalk使用】にチェックがないことを確認します。



7.

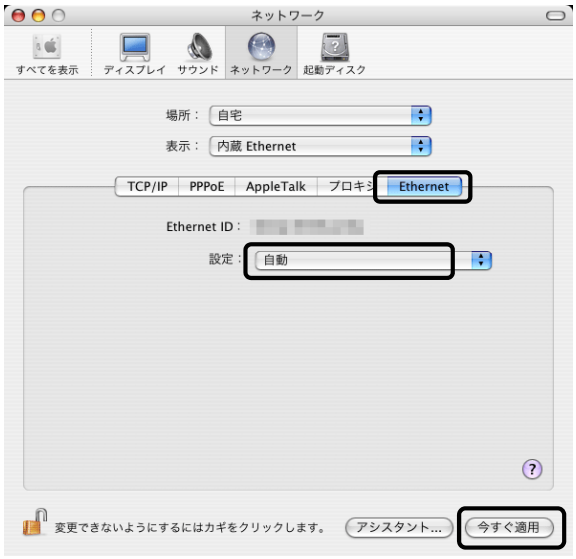
【プロキシ】タブでは、プロキシサーバの設定がされていないことを確認します。



8.

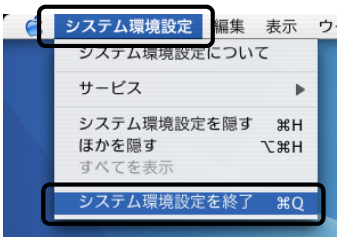
【Ethernet】タブでは、【設定】が【自動】になっていることを確認します。

確認が終わりましたら、【今すぐ適用】をクリックします。

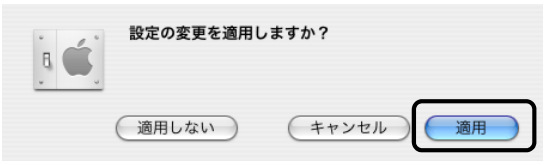


9.

【システム環境設定】をクリックし、表示されるメニューより【システム環境設定を終了】を選択します。



【設定の変更を適用しますか？】の画面が表示される場合は、【適用】をクリックします。



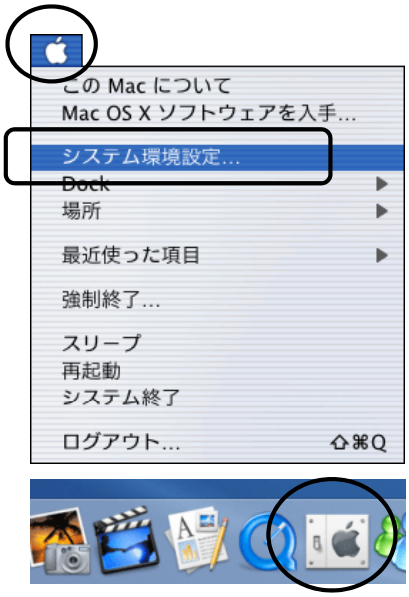
以上で「TCP/IPの設定(Mac OS 10.3)」は終了です。

TCP/IPの設定（Mac OS 10.2）

使用するマックがEthernetインターフェイスボード（LANボード）を標準で搭載しているか確認して下さい。
（装備されていない場合は、アップルの純正ボードを正規代理店で実装されることをお奨めします）
iMac、iBook、G3以降のMPUが搭載されているPowerMac及びPowerBookには、Ethernetインターフェイスが標準で搭載されております。（twentieth anniversary Macintoshを除く）上記以外の機種に関しましては、メーカーにお問い合わせ下さい。

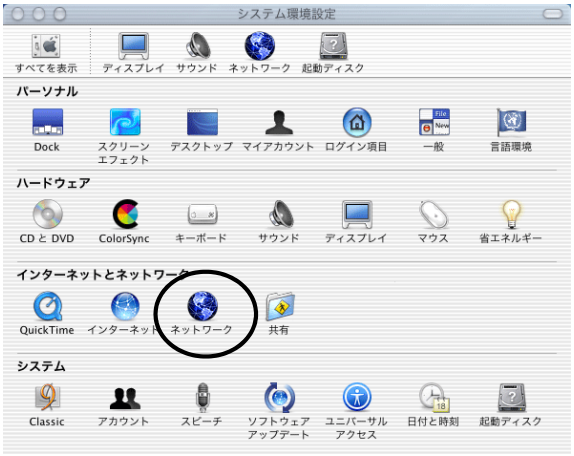
1.

アップルメニューから、【システム環境設定...】を選択します。画面下にある【Dock】からもクリックで起動できます。



2.

『システム環境設定』のウインドウが開きますので、【ネットワーク】をクリックします。



3.

【表示：】の欄が【内蔵Ethernet】になっていることを確認します。

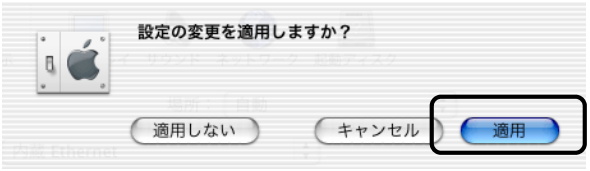
【TCP/IPタブ】をクリックし、【設定：】から【DHCPサーバーを参照】を選択します。
オプションの項目は、入力する必要はありません（空の状態にしておきます）。

4.

【プロキシ】のタブを選択します。

すべての項目にチェックが入っていないことを確認します。チェックがある場合、はずします。

左上のクローズボタン(赤丸)をクリックします。



5.

『設定の変更点を適用しますか？』の画面が表示されることがあります。

表示された場合は【適用】をクリックします。

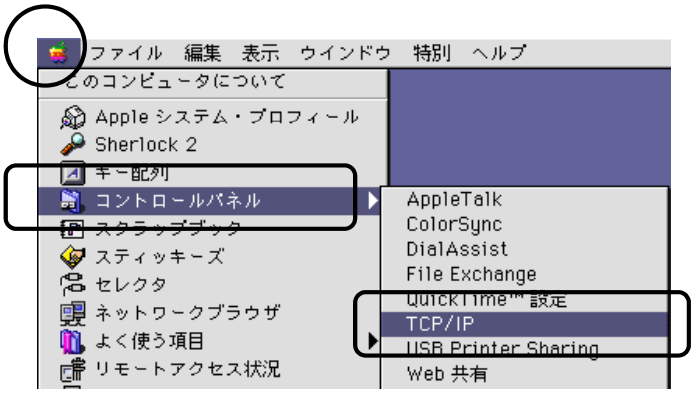
以上で「TCP/IPの設定(Mac OS 10.2)」は終了です。

TCP/IPの設定(Mac OS 9.x以前)

使用するマックがEthernetインターフェイスボード(LANボード)を標準で搭載しているか確認して下さい。
(装備されていない場合は、アップルの純正ボードを正規代理店で実装されることをお奨めします)
iMac、iBook、G3以降のMPUが搭載されているPowerMac及びPowerBookには、Ethernetインターフェイスが標準で搭載されております。(twentieth anniversary Macintoshを除く)上記以外の機種に関しましては、メーカーにお問い合わせ下さい。

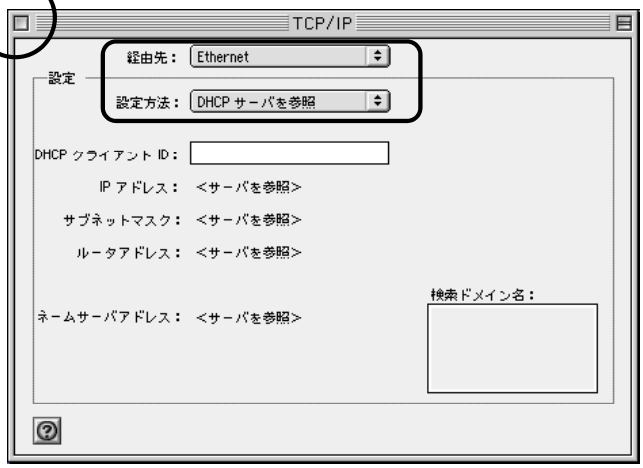
1.

アップルメニューから【コントロールパネル】ー【TCP/IP】と選択します。



2.

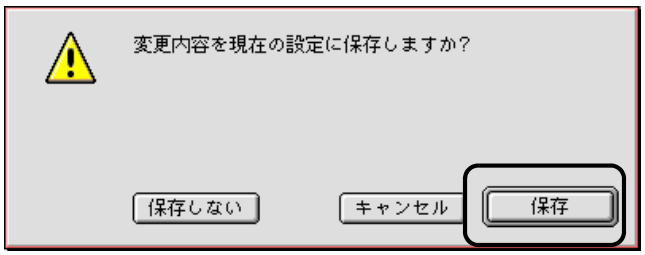
『TCP/IP』の画面が表示されます。
【経由先】から「Ethernet」を選択します。
【設定方法】から「DHCPサーバーを参照」を選択します。
設定しましたら、左上のクローズボタンをクリックします。



3.

『変更内容を現在の設定に保存しますか?』の画面が表示される場合、【保存】をクリックします。

以上で「TCP/IPの設定(Mac OS 9.x以前)」は終了です。

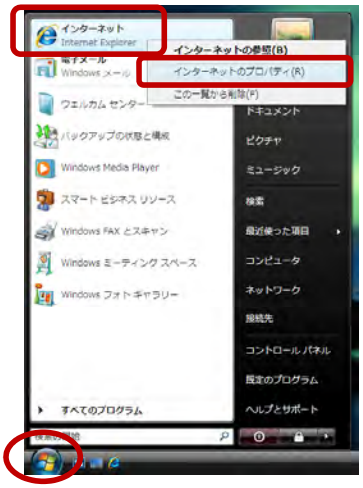


ブラウザの設定

InternetExplorer7の設定（WindowsVista）

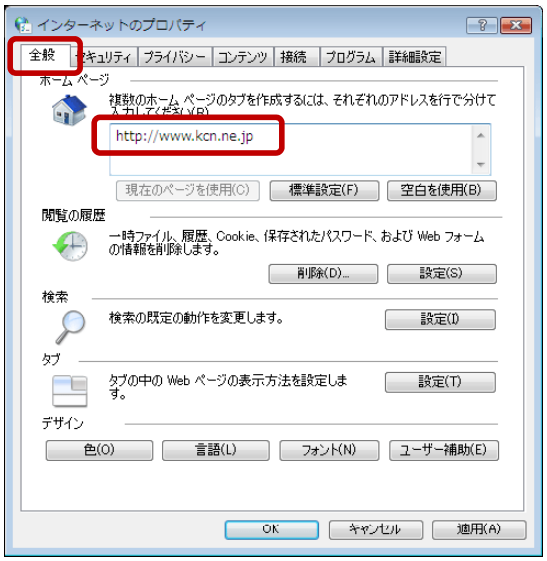
1.

【スタート】ボタンをクリックし、メニューを表示します。
【InternetExplorer】アイコンを右クリックし、表示されるメニューより【インターネットのプロパティ(R)】を選択します。
InternetExplorerを起動後、【ツール(T)】-【インターネットオプション(O)】と進んでも結構です。



2.

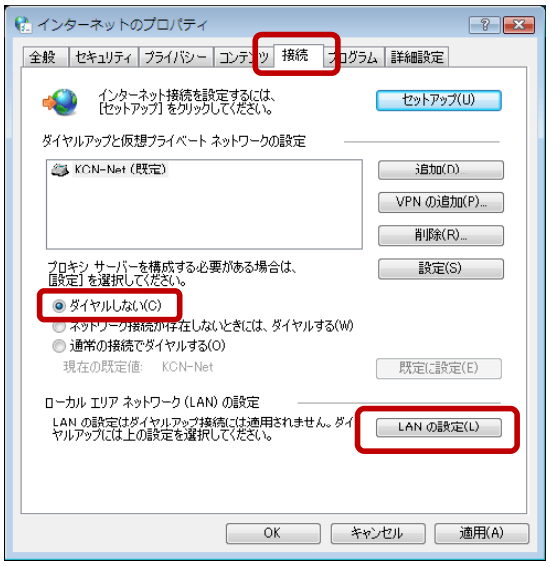
『インターネットのプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブをクリックします。
「アドレス(R)」の欄に
http://www.kcn.ne.jp
と入力します。



3.

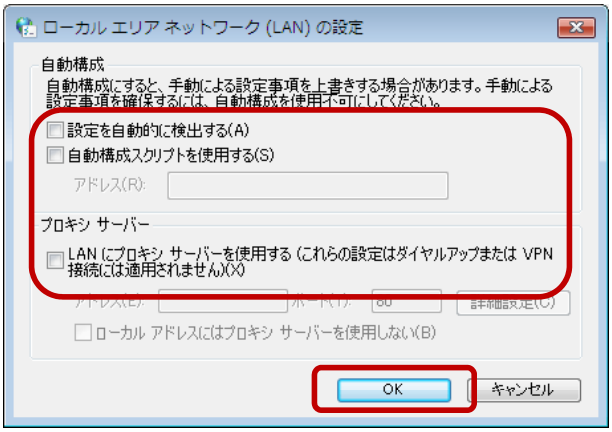
【接続】タブをクリックします。
「ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定」の欄に接続のためのアイコンがある場合は【ダイヤルしない(C)】をチェックします。
ない場合はチェックできません(しなくてもかまいません)。

「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」の欄で【LANの設定(L)】をクリックします。



7.

『ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定』の画面が表示されます。
・【設定を自動的に検出する(A)】
・【自動構成スクリプトを使用する(S)】
・【LANにプロキシサーバを使用する…(X)】
のチェックをはずします。
【OK】をクリックします。



項目2『インターネットのプロパティ』の画面に戻りますので、【OK】をクリックしてください。

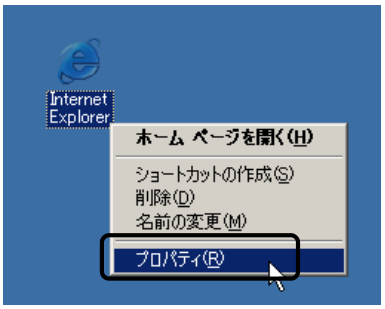
以上で「InternetExplorer7の設定(Windows)」は終了です。

InternetExplorer6，5の設定(Windows)

1.

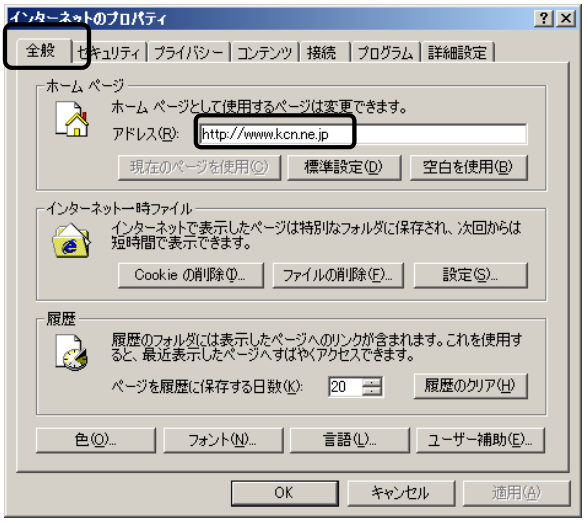
デスクトップの【InternetExplorer】のアイコンを右クリックし、
表示されるメニューより【プロパティ(R)】を選択します。

InternetExplorerを起動後、
【ツール(T)】ー【インターネットオプション(O)】と進んでも結構です。



2.

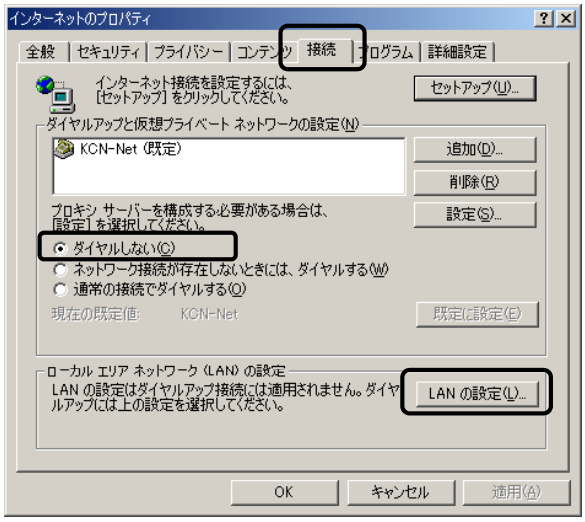
『インターネットのプロパティ』の画面が表示されます。
【全般】タブをクリックします。
「アドレス(R)」の欄に
　http://www.kcn.ne.jp
と入力します。



3.

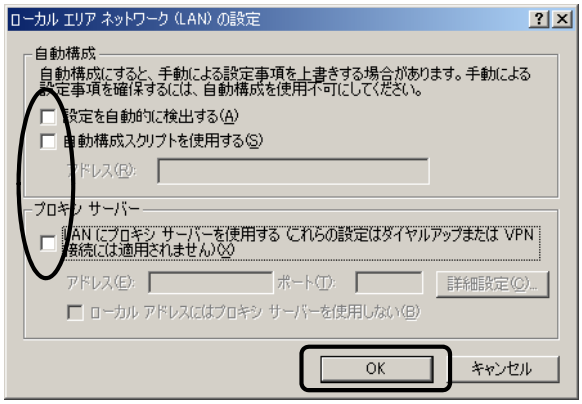
【接続】タブをクリックします。
「ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定(N)」
の欄に接続のためのアイコンがある場合は
【ダイヤルしない(C)】をチェックします。
ない場合はチェックできません(しなくてもかまいません)。

「ローカルエリアネットワーク(LAN)」の欄で、
【LANの設定(L)】をクリックします。



4.

『ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定』の画面が表示されます。
【設定を自動的に検出する(A)】、【自動構成スクリプトを使用する(S)】、【LANにプロキシサーバを使用する・・・(X)】のチェックをはずします。
【OK】をクリックします。



項目2『インターネットのプロパティ』の画面に戻りますので、【OK】をクリックしてください。

以上で設定は終了です。

InternetExplorerの設定(Mac OS X)

1.

【Dock】からInternetExplorerのアイコンをクリックします。
Dockに「InternetExplorer 」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ(または「Application」フォルダ)から「InternetExplorer 」を起動します。

2.

メニューバーから【Explorer】を選択し、表示されるメニューより【環境設定. . . 】を選択します。

3.

『Internet Explorerの環境設定』の画面が表示されます。
画面左側より、【Web ブラウザ】から【ブラウザの表示設定】を選択し、
「ホームページ」の「アドレス:」欄に
http://www.kcn.ne.jp
と入力します。
入力したら【OK】をクリックします。

以上で設定は終了です。

Safariの設定(Mac OS X)

1.

【Dock】からSafariのアイコンをクリックします。
Dockに「Safari」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ（または「Application」フォルダ）から「Safari」を起動します。

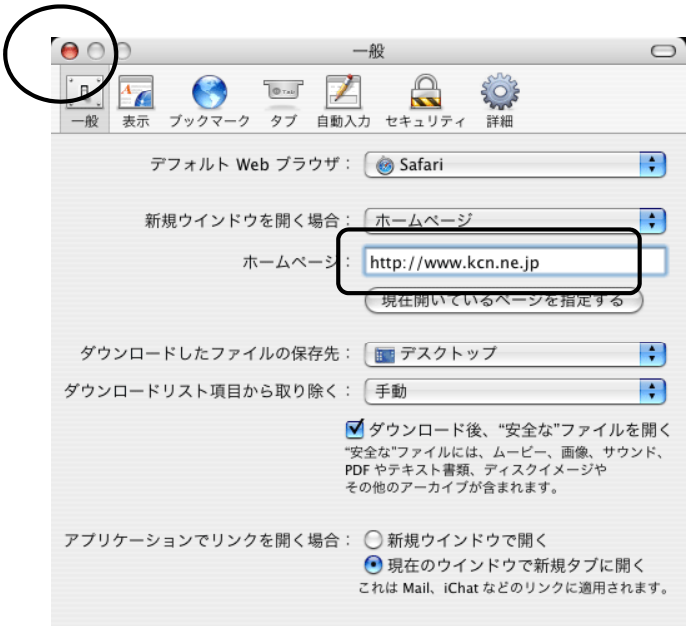
2.

メニューバーから【Safari】を選択し、表示されるメニューより【環境設定...】を選択します。

3.

表示される画面より、【一般】タブを選択します。
「ホームページ:」欄に
http://www.kcn.ne.jp
と入力します。
入力したら、左上の●（クローズボタン）をクリックします。

以上で設定は終了です。



InternetExplorerの設定(Mac OS 9.x以前)

1.

InternetExplorerのアイコンをダブルクリックし、起動します。

2.

メニューバーの【編集】を選択し、表示されるメニューから【初期設定...】を選択します。

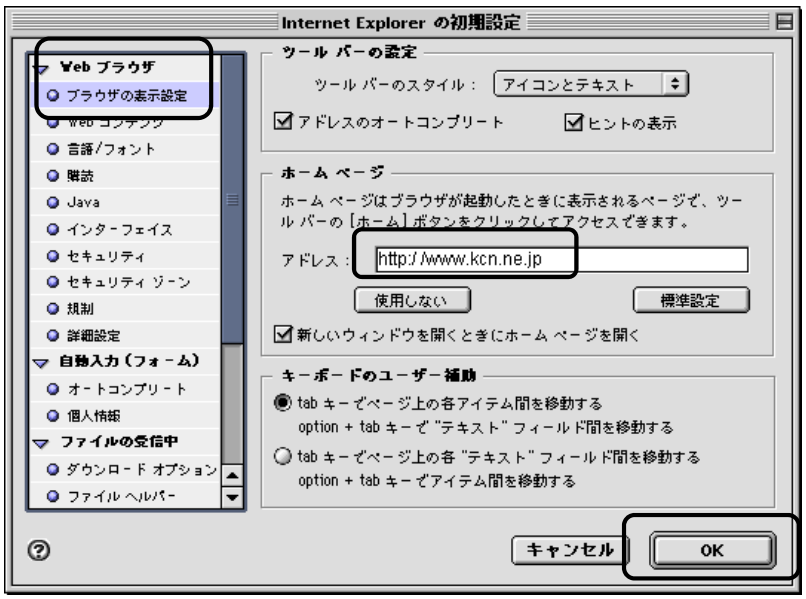
3.

『Internet Explorer の初期設定』の画面が表示されます。
画面左側より、【Web ブラウザ】から【ブラウザの表示設定】を選択し、
「ホームページ」の「アドレス:」欄に

http://www.kcn.ne.jp

と入力します。
入力したら【OK】をクリックします。

以上で設定は終了です。



ADSLモデム設定方法

ADSLモデム設定方法(Win&Mac)
「AtermDR224G」「AtermWD724GV」

ADSLモデム「AtermDR224G」の場合、LINEとPOWERとLANのランプが緑色点灯していることを、ADSLモデム「AtermWD724GV」の場合、POWERとADSLのランプが緑色点灯していることをご確認ください。ランプが正常に点灯しない場合は、「ランプの確認」を参照してください。
この時点でPPPは、点滅していてもかまいません。
パソコンの電源を入れて起動してください。

1.

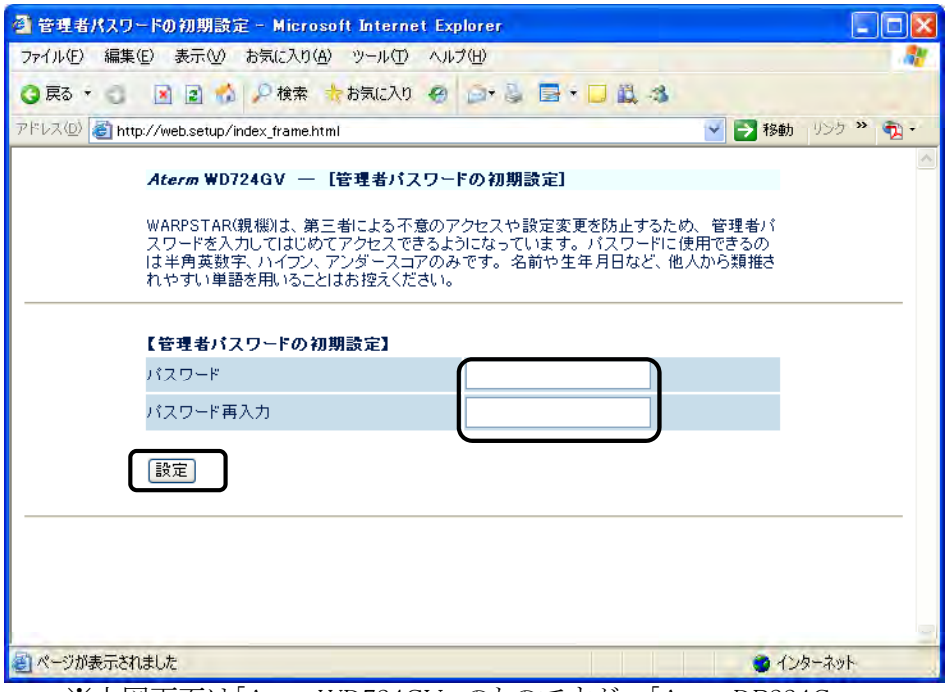
ブラウザ(Internet Explorer, Netscapeなど)を起動して、アドレスのところに、以下のURLを入力し、Enterキーを押下していただくと、下記の画面が表示されます。

http://web.setup または http://192.168.0.1

注　http://はなくてもかまいません

2.

『管理者パスワードの初期設定』が表示されたら、パスワードを入力し、パスワードを設定します。パスワード再入力欄に入力後【設定】ボタンをクリックします。
このパスワードはADSLモデムを設定するためのものですのでKCNから指定するものではありません。一旦、設定後に本パスワードをご不明になられてもKCNでは把握しておりませんのでご注意下さい。(万が一、忘れそうであれば登録ご案内用紙記載の「ユーザーID」のパスワードをご利用いただいても結構です)

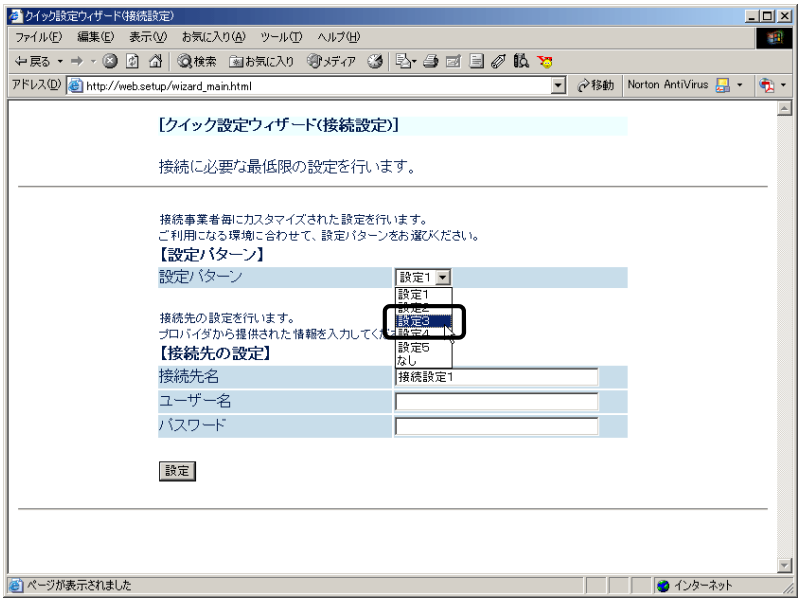


※上図画面は「AtermWD724GV」のものですが、「AtermDR224G」、の画面も同様です。

3.

『クイック設定ウィザード』が表示されたら、【設定パターン】の中より【設定3】をクリックします。

三重エリアのお客様は【設定4】をクリックします。

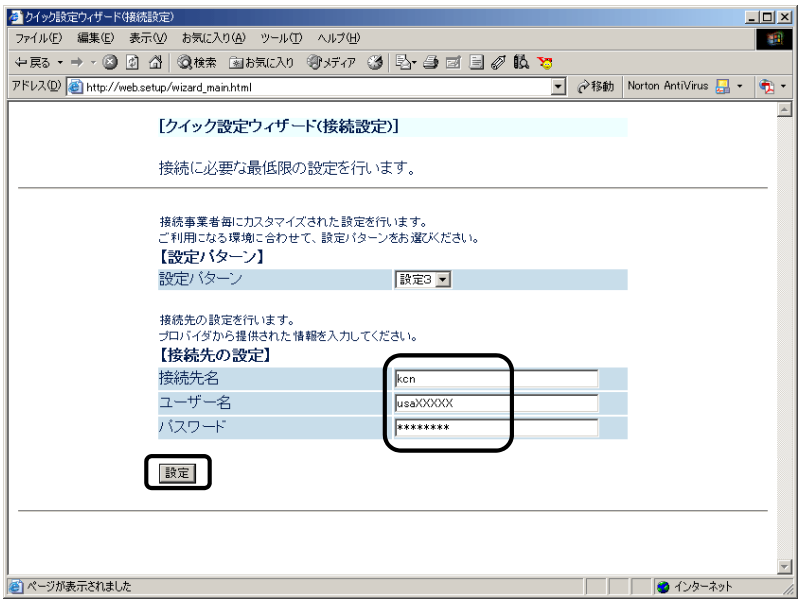


4.

下記の画面『クイック設定ウィザード』が表示されたら、ウインドウ内にある以下の項目を修正してください。
①接続先名・・・任意の名前になります。(ここではkcnとします)
②ユーザー名・・・登録ご案内用紙記載の「ユーザーID」
下記ではusaXXXXXとしています。
③パスワード・・・登録ご案内用紙記載の「ユーザーID」のパスワード

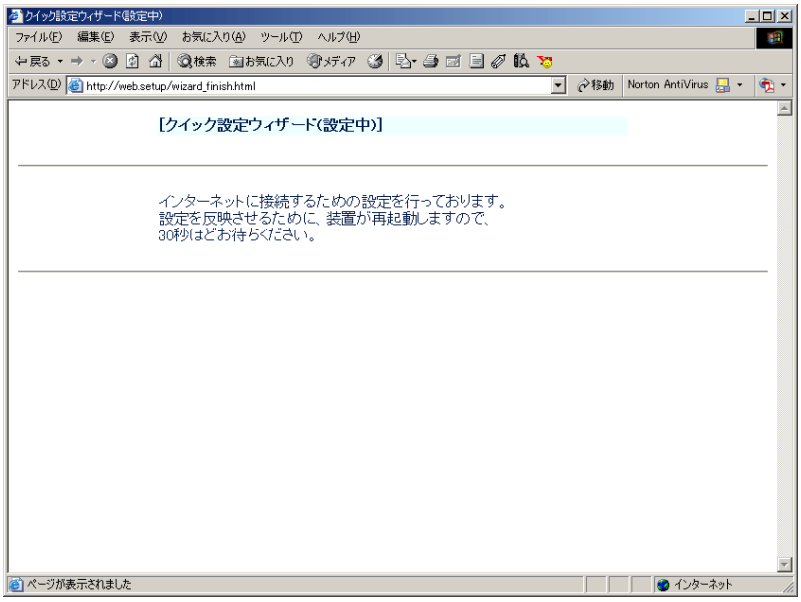
ユーザーID及びパスワードは、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)をご覧下さい。

入力が終了したら、【設定】ボタンをクリックします。



5.

下記の画面になりましたら、ADSLモデムが再起動します。
終了するまで、30秒程お待ち下さい。

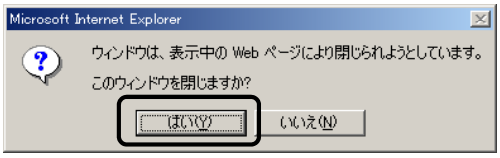


6.

再起動が終了したら、下記の画面が表示されます。
【OK】をクリックします。

7.

下記の画面が表示されます。
【はい(Y)】をクリックすると、ブラウザが閉じます。
ADSLモデムのPPPランプが点灯していれば設定は終了です。
ブラウザを開くと、インターネットに接続できます。

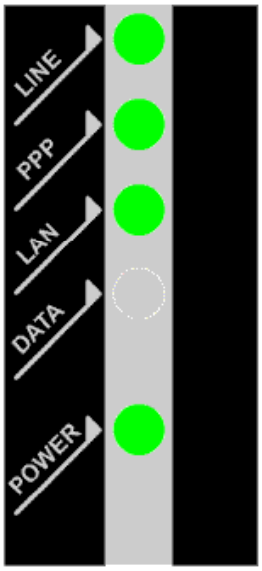


以上でADSLモデムの設定方法(Win&Mac)「AtermDR224G」「AtermWD724GV」は終了です。

※ルーター機能についての設定方法、個々のソフトを使用するための設定方法については『Atermインフォメーションセンター ADSL担当窓口』にお問い合わせいただくか、「Aterm BROADBAND SUPPORT」のホームページをご確認ください。

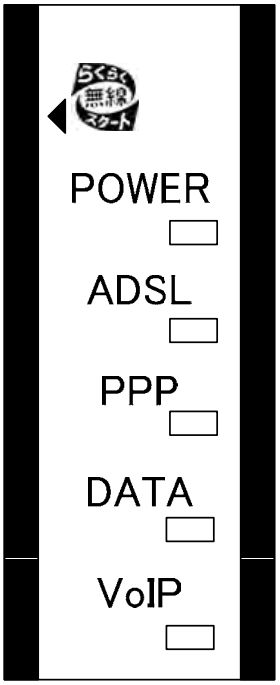
メールの設定については「メールの設定」を参照してください。

ADSLモデム「Aterm DR224G」 ランプ状態の確認



ランプ名称	表示（色）		説明
LINE	緑	点灯	ADSL回線のリンクが確立しています。
		遅い点滅	ADSL回線の信号検出待ちです。（約0.4秒間隔）
		速い点滅	ADSL回線の回線状態をチェック中です。 （約0.2秒間隔）
PPP	緑	点灯	PPPのリンクが確立しています。
		遅い点滅	PPPの認証が失敗しました。（約1秒間隔）
		速い点滅	相手先から応答がありません。
	―	消灯	PPPのリンクが確立していません。
LAN	緑	点灯	ETHERNETポートのリンクが確立しています。
		点滅	パソコンまたはHUBとデータ送受信中です。
	―	消灯	ETHERNETポートのリンクが確立していません。
DATA	緑	点滅	ETHERNETポートでデータの送受信をしています。
	―	消灯	ETHERNETポートでデータの送受信をしていません。
POWER	緑	点灯	電源が投入されています。
	赤	点滅	バージョンアップに失敗しています。 ※修理持ち込み先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。
	橙	点灯	ファームウェアをバージョンアップしています。
	―	消灯	電源が切れています。

ADSLモデム「Aterm DR724GV」 ランプ状態の確認



名称		表示(色)		説明
POWER	通常運用状態	緑	点灯	電源が投入されています。
		赤	点滅	初期化準備状態です。
		橙	点灯	ファームウェアをバージョンアップしています。
		―	消灯	電源が切れています。
	無線設定動作中	緑	点滅	「らくらく無線スタート」の準備中です。 ※設定する無線LAN端末(子機)がWL54TE以外の場合
		緑 橙	点滅	「らくらく無線スタート」の準備中です。 ※設定する無線LAN端末(子機)がWL54TEの場合
		赤	点灯	「らくらく無線スタート」の設定が失敗しています。 (約10秒間点灯)
		橙	点灯	「らくらく無線スタート」の設定が完了しています。 (約10秒間点灯)
			点滅	「らくらく無線スタート」で通信中です。
ADSL		緑	点灯	ADSL回線のリンクが確立しています。
			遅い点滅	ADSL回線の信号検出待ちです。(約0.4秒間隔)
			速い点滅	ADSL回線の回線状態をチェック中です。 (約0.2秒間隔)
PPP		緑	点灯	PPPのリンクが確立しています。
			遅い点滅	PPPの認証が失敗しました。(約1秒間隔)
			速い点滅	相手先から応答がありません。
		―	消灯	PPPのリンクが確立していません。
DATA		緑	点滅	データの送受信をしています。
		―	消灯	データの送受信をしていません。
VoIP		緑	点灯	IP電話を使用できます。
			点滅	IP電話を使用中です。(約0.5秒間隔)
		赤	点灯	IP電話を使用できません。
		橙	点灯	「情報」-「電話の状態と状態の変更」で[IP電話利用停止]が設定されています。
			点滅	加入電話(NTT等)で電話を使用中です。 (約0.5秒間隔)
		―	消灯	IP電話が設定されていません。

ADSLモデムAtermシリーズに関するお問合せ

■インフォメーションサービス

モデムメーカーへのお問い合わせは下記の通りです。

1. お問い合わせ前には、モデムに添付のスタートガイド内「確認シート」をご記入下さい。
2. この情報を元に内容をお伺いいたします。

■AtermインフォメーションセンターADSL担当窓口

ナビダイヤル　**0570-047110**

※電話料金はお客様のご負担となります。

携帯電話用番号　**04-7185-8412**

お問い合わせ受付時間　午前9時～午後6時(月～金曜日)

午前9時～午後5時(土曜日)

(日・祝日、年末年始、当社の休日はお休みさせていただきます)

NECアクセステクニカ株式会社

■ホームページ

Aterm BROADBAND SUPPORT

Atermに関する情報を掲載しています。

・ファームウェアのアップグレード

・詳細設定方法

についてはこちらのページを参照してください。

http://www.aterm.jp/bb-support/

2007年5月現在

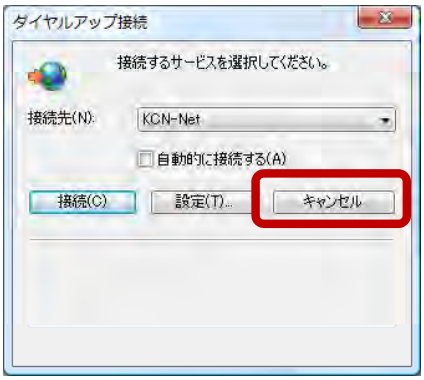
メールの設定

メールアカウントの接続をLANでの接続に変更する

ダイヤルアップで使用されていたお客様へ

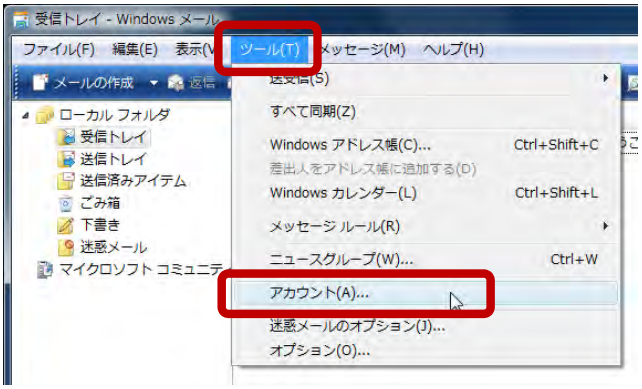
■Windowsメールの場合

メールソフトの設定を以下のように確認してください。



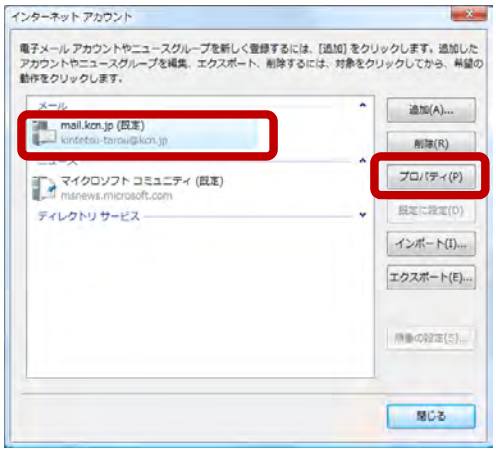
1.

Windowsメールを起動します。
メールを行う際にダイヤルアップを使用するように設定されていると右図のように『ダイヤルアップ接続』の画面が表示されます。
ここでは【キャンセル】をクリックします。
【エラー】の画面が表示された場合は、【表示しない(H)】をクリックし、画面を閉じます。



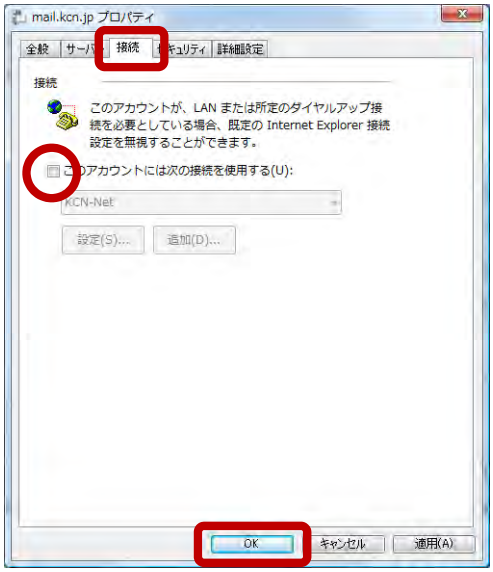
2.

『Windowsメール』の画面が表示されます。
【ツール(T)】をクリックし表示されるメニューから【アカウント(A)】をクリックします。



3.

『インターネットアカウント』の画面が表示されます。
使用しているアカウントを選択し、【プロパティ(P)】をクリックします。



4.

『アカウントのプロパティ』の画面が表示されます。
【接続】タブを選択し、【このアカウントには次の接続を利用する(U)】のチェックをはずします。
【OK】をクリックし、この画面を終了します。

項目3『インターネットアカウント』の画面が表示されますので、【閉じる】をクリックします。

以上で「メールアカウントの接続をLANでの接続に変更する」は終了です。

メールアカウントの接続をLANでの接続に変更する

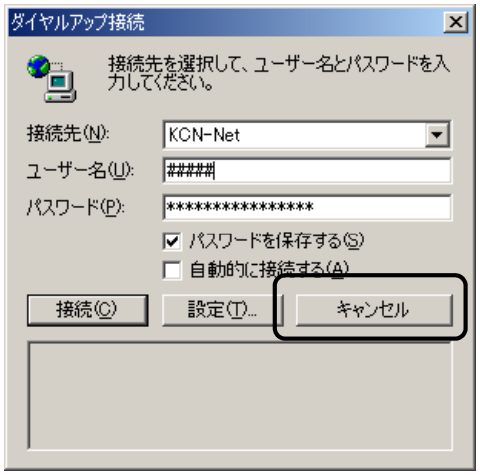
ダイヤルアップで使用されていたお客様へ

■OutlookExpress6，5の場合

メールソフトの設定を以下のように確認してください。

1.

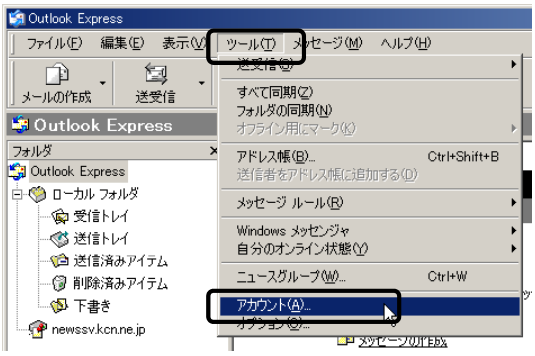
OutlookExpressを起動します。
メールを行う際にダイヤルアップを使用するように設定されていると右図のように『ダイヤルアップ接続』の画面が表示されます。
ここでは【キャンセル】をクリックします。



【エラー】の画面が表示された場合は、【表示しない(H)】をクリックし、画面を閉じます。

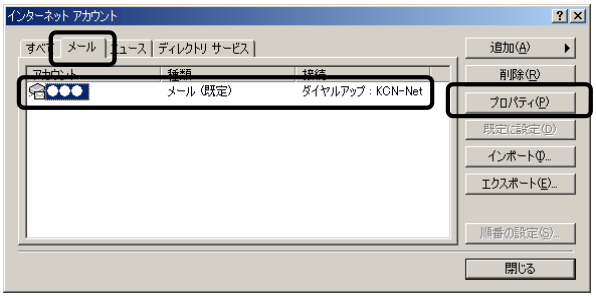
2.

『OutlookExpress』の画面が表示されます。
【ツール(T)】をクリックし表示されるメニューから【アカウント(A)】をクリックします。



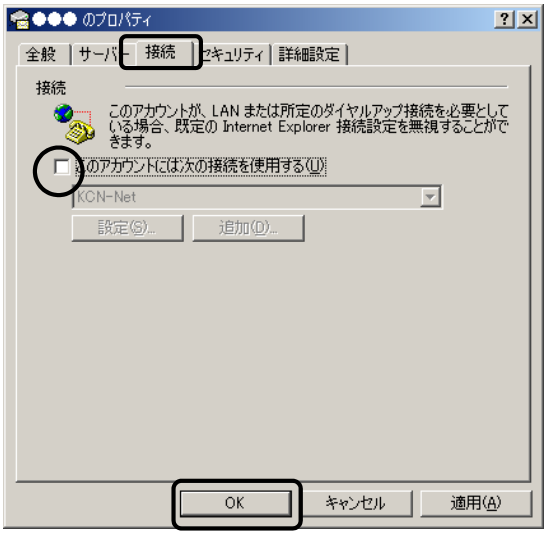
3.

『インターネットアカウント』の画面が表示されます。
【メール】タブを選び、使用しているアカウントの接続の部分が「ダイヤルアップ：XXXXX 」となっている場合はアカウントを選択します。
【プロパティ(P)】をクリックします。



4.

『アカウントのプロパティ』の画面が表示されます。
【接続】タブを選択し、【このアカウントには次の接続を利用する(U)】のチェックをはずします。
【OK】をクリックし、この画面を終了します。



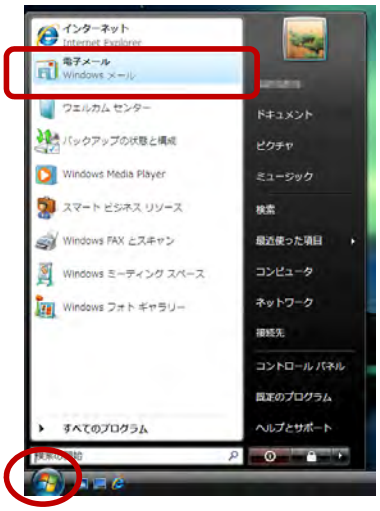
項目3『インターネットアカウント』の画面が表示されますので、【閉じる】をクリックします。

以上で「メールアカウントの接続をLANでの接続に変更する」は終了です。

Windowsメールの設定(初めて起動した場合)

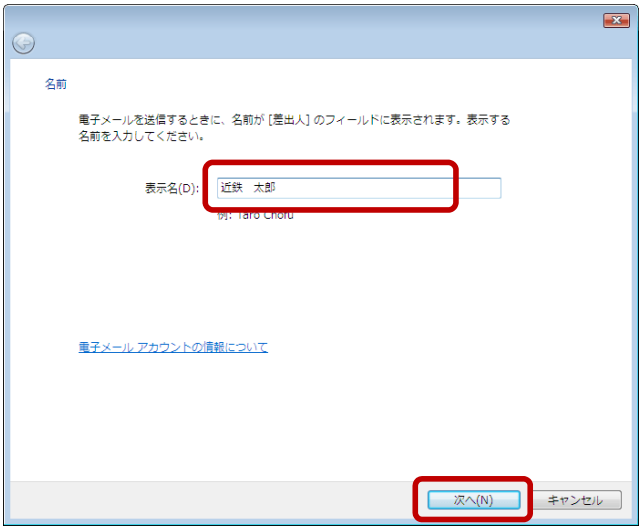
1.

「Windowsメール」を起動します。



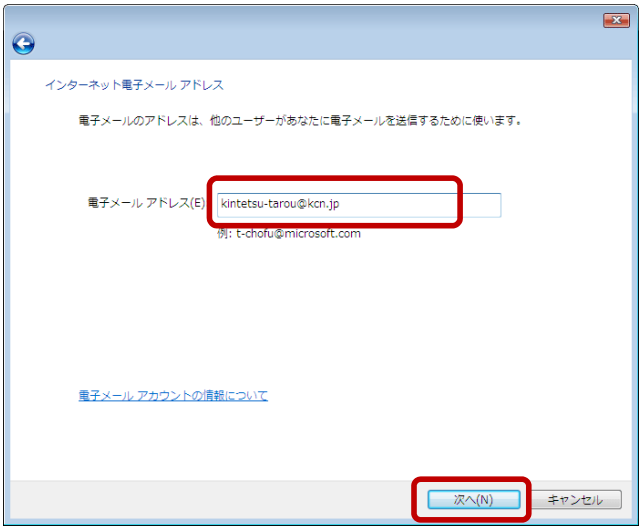
2.

『名前』の画面が表示されます。
【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。
ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります。
【次へ(N)】をクリックします。



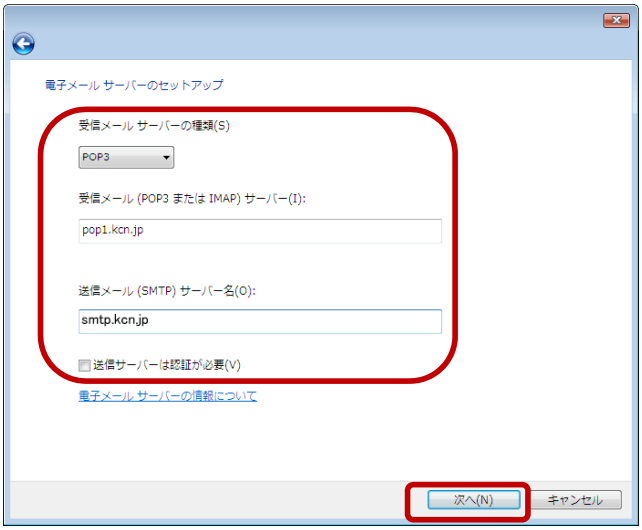
3.

『インターネット電子メールアドレス』の画面が表示されます。
【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレスを入力します。
(変更している場合は、そのメールアドレス)
電子メールアドレスは、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)をご覧ください。
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。



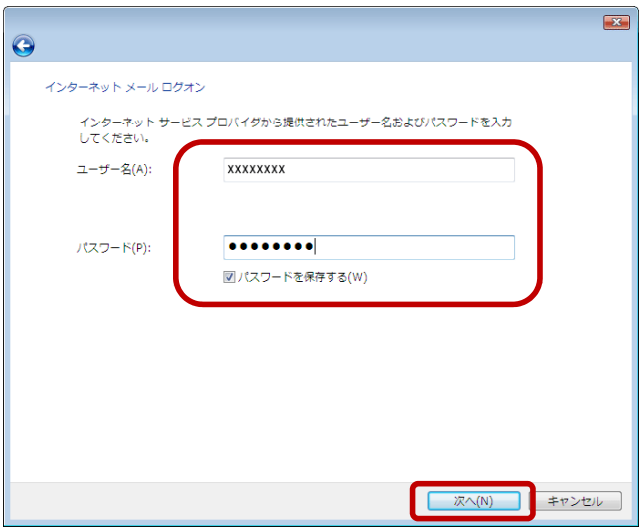
4.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。
【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3
【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
【送信サーバーは認証が必要(V)】・・・チェックなし
メールサーバー名は、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。



5.

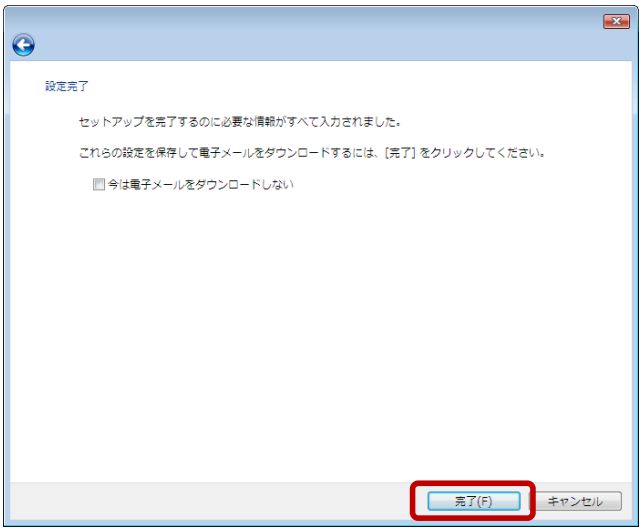
『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。
【アカウント名(A)】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】・・・登録ご案内記載の初期パスワード(変更されている場合はそのパスワード)
アカウント・パスワードは、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。
メール受信時にパスワードの入力操作を省きたい場合は、【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。
注意:【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】はチェックしないでください。入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。



6.

『設定完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

以上で「Windowsメールの設定(初めて起動した場合)」は終了です。

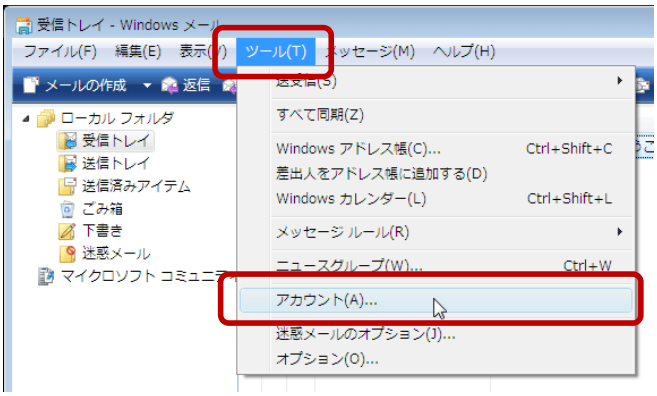


Windowsメール　アカウントの追加方法

通常「アカウントの追加」は1人で複数のメールアカウントを使う場合に行います。複数人で使用する場合は、「ユーザーの追加」を行ってください。
メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

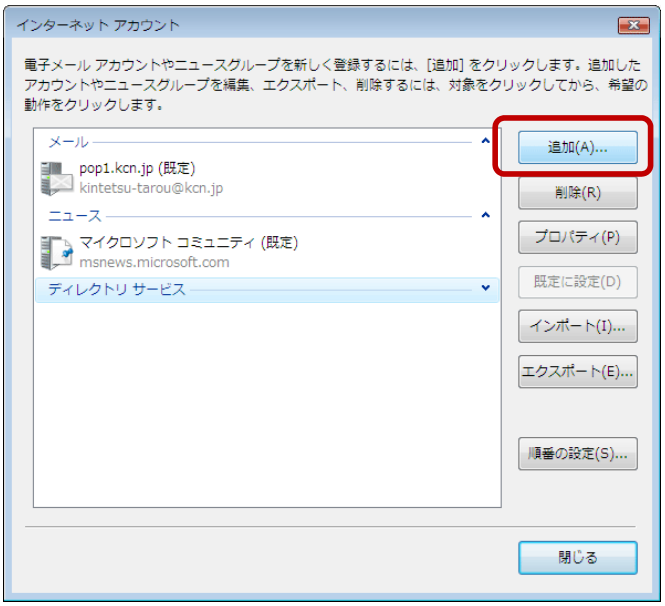
1.

Windowsメールを起動し、【ツール(T)】から【アカウント(A)】を選択します。



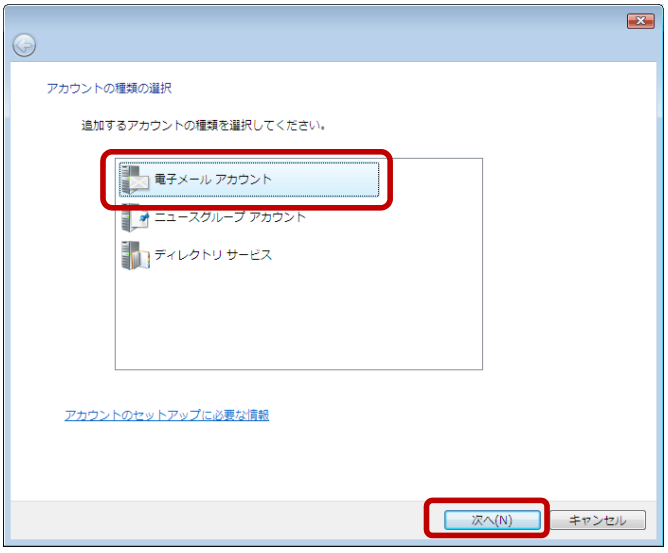
2.

『インターネットアカウント』の画面が表示されます。
【追加(A)】をクリックします。



3.

『アカウントの種類の選択』の画面が表示されます。
【電子メールアカウント】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。

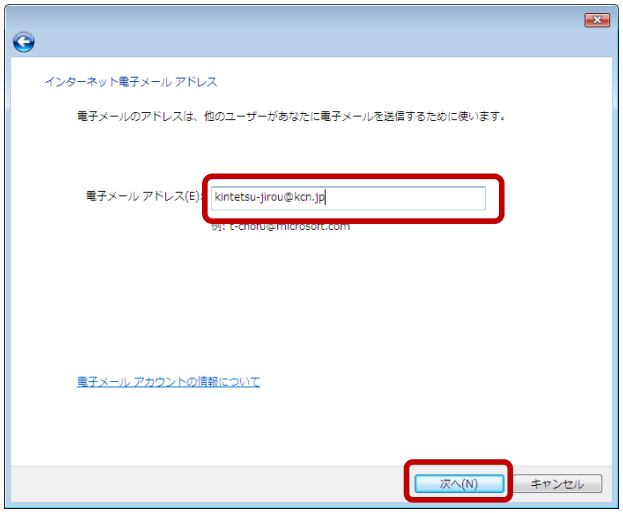


4.

『名前』の画面が表示されます。
【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。
ここでは例として「近鉄　次郎」としてあります。
【次へ(N)】をクリックします。

5.

『インターネット電子メールアドレス』の画面が表示されます。
【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレスを入力します。
(変更している場合は、そのメールアドレス)
電子メールアドレスは、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)をご覧ください。
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

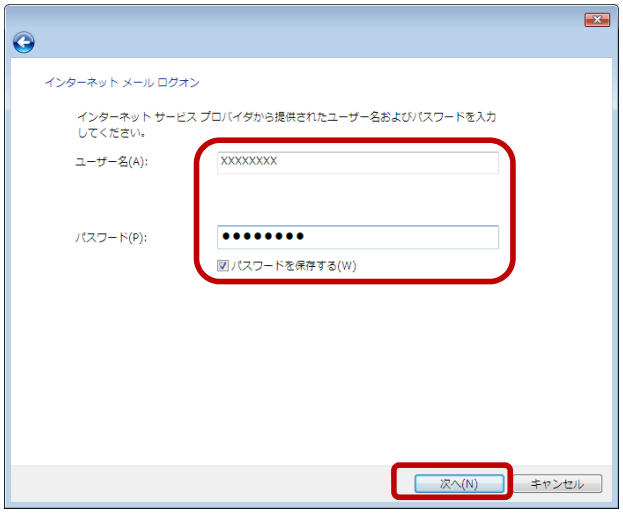


6.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。
【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3
【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
　・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
　・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
【送信サーバーは認証が必要(V)】・・・チェックしない
メールサーバー名は、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

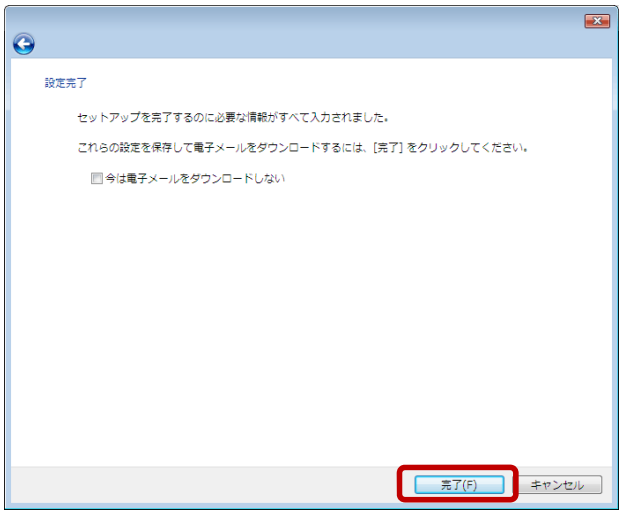
7.

『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。
【アカウント名(A)】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】・・・登録ご案内記載の初期パスワード(変更されている場合はそのパスワード)
アカウント・パスワードは、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。
メール受信時にパスワードの入力操作を省きたい場合は、【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。
注意:【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】はチェックしないでください。入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。



8.

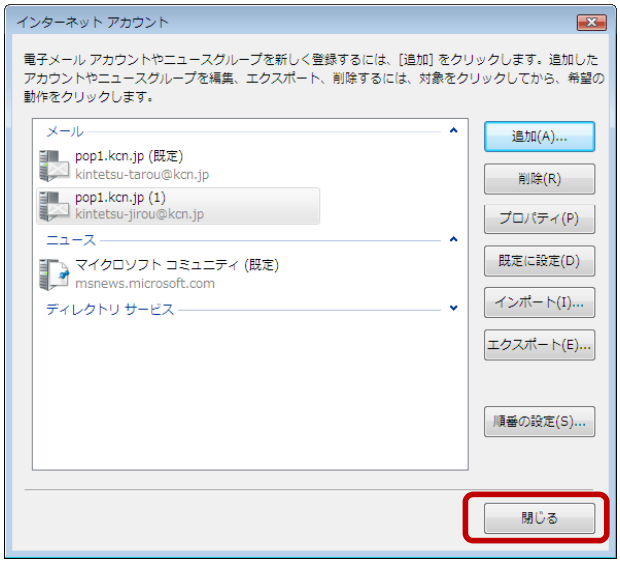
『設定完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。



9.

『インターネットアカウント』の画面に戻ります。
【閉じる】をクリックします。

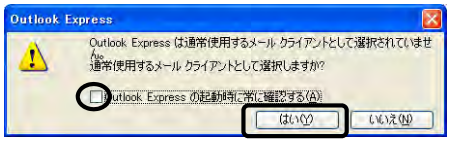
以上で「Windowsメール アカウントの追加方法」は終了です。



OutlookExpress6，5の設定(初めて起動した場合)

※画面はWindowsXPでOutlookExpress6を使用しています。OutlookExpress5も同様の画面です。

OutlookExpress6を起動した際、右図の画面が表示されることがあります。OutlookExpressを通常使用する場合は、【Outlook Expressの起動時に常に確認する(A)】のチェックをはずし、【はい(Y)】をクリックします。

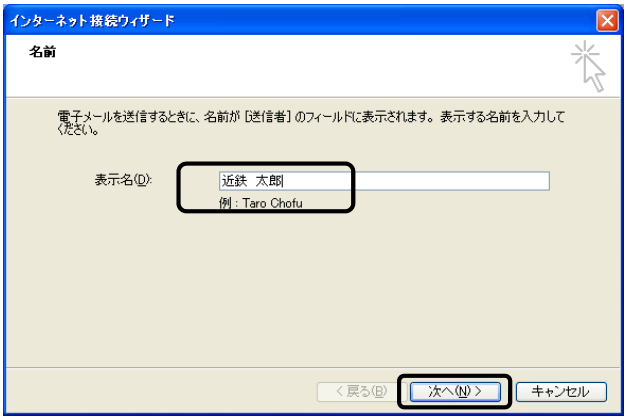


1.

『名前』の画面が表示されます。

【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。
ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります。

【次へ(N)】をクリックします。

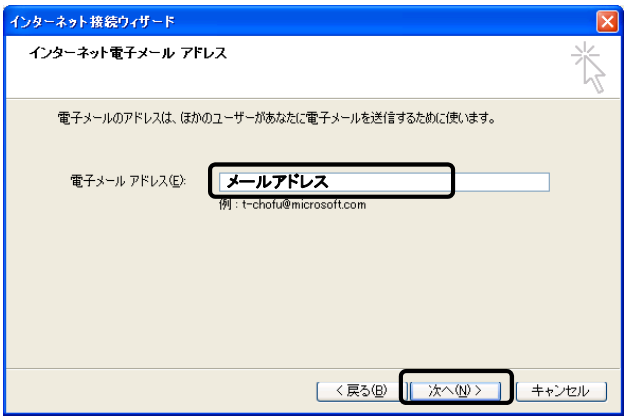


2.

『インターネット電子メールアドレス』の画面に変わります。
【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力します。

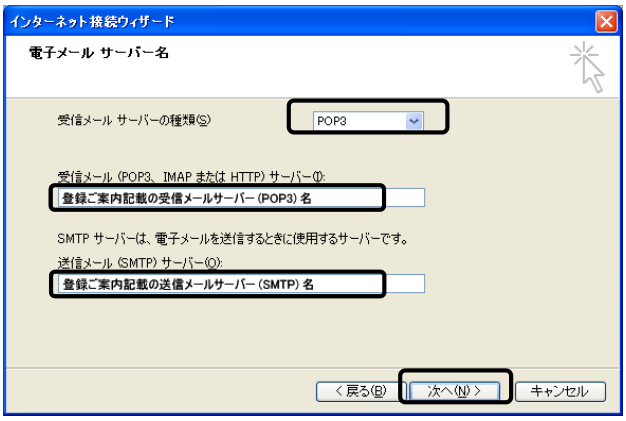
電子メールアドレスは、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙) をご覧下さい。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。



3.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。



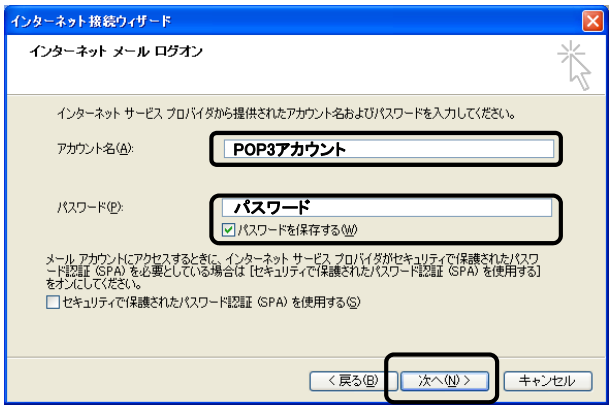
【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3
【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名

メールサーバー名は、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。

4.

『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。



以下の項目を設定します。
【アカウント名(A)】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】・・・登録ご案内記載の初期パスワード
(変更している場合はそのパスワード)

【次へ(N)】をクリックします。

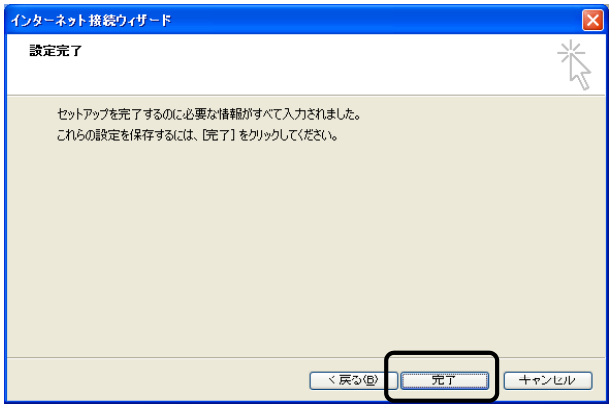
アカウント・パスワードは、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

メール受信時にパスワードの入力操作を、省きたい場合は【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。

注意:【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】はチェックしないでください。

5.

『設定完了』の画面が表示されます。



【完了】をクリックしてください。

以上で「Outlook Express6，5の設定(初めて起動した場合)」は終了です。

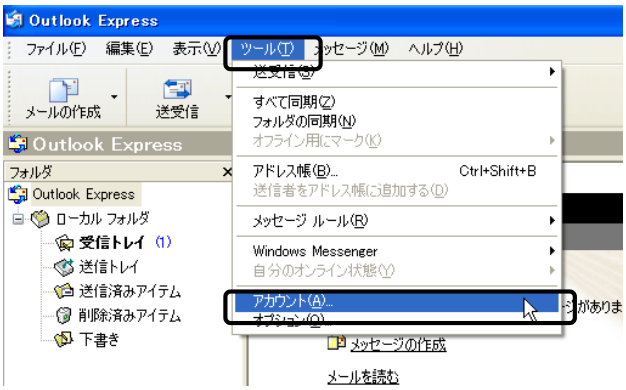
複数のアカウントをお持ちの場合、「OutlookExpress6，5アカウントの追加方法」、もしくは「OutlookExpress6，5ユーザーの追加方法」を参照してください。

OutlookExpress6，５　アカウントの追加方法

通常「アカウントの追加」は1人で複数のメールアカウントを使う場合に行います。複数人で使用する場合は、「ユーザーの追加」を行ってください。
メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

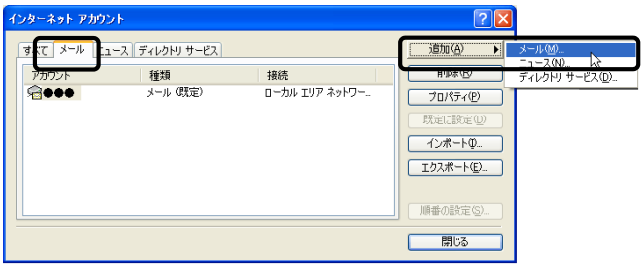
1.

OutlookExpressを起動し、【ツール(T)】から
【アカウント(A)】を選択します。



2.

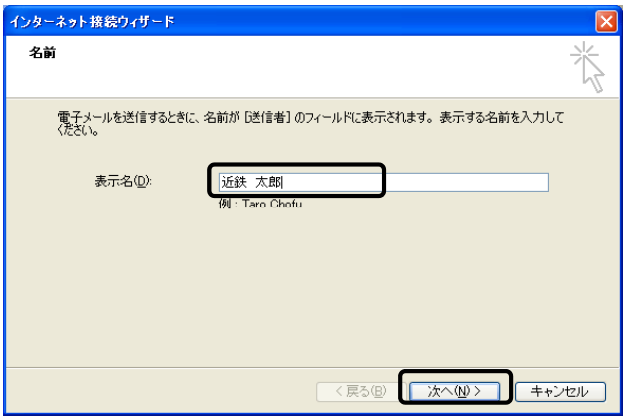
『インターネットアカウント』の画面が表示されます。
【メール】タブをクリックします。
【追加(A)】をクリックし、【メール(M)】を選択します。



3.

『インターネット接続ウィザード』が始まります。
【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。ここでは例として「近鉄太郎」としてあります。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。

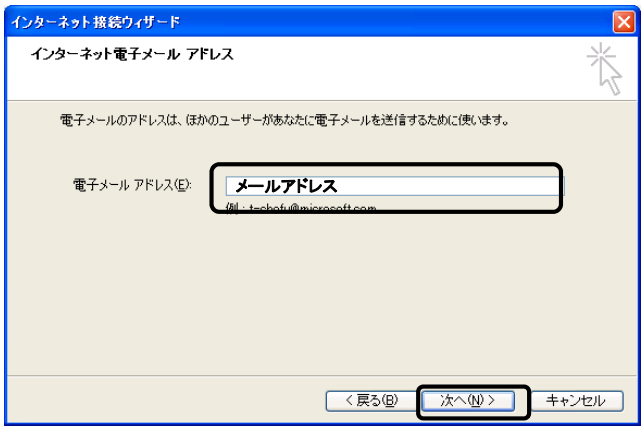


4.

『インターネット電子メールアドレス』の画面に変わります。
【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力します。

電子メールアドレスは、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙) をご覧下さい。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。



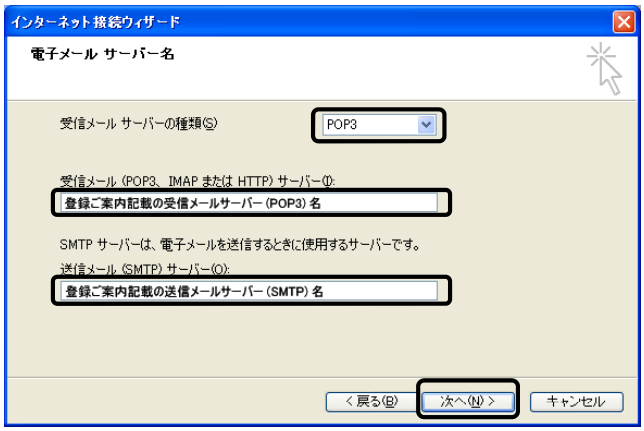
5.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。

【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3
【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名

メールサーバー名は、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。



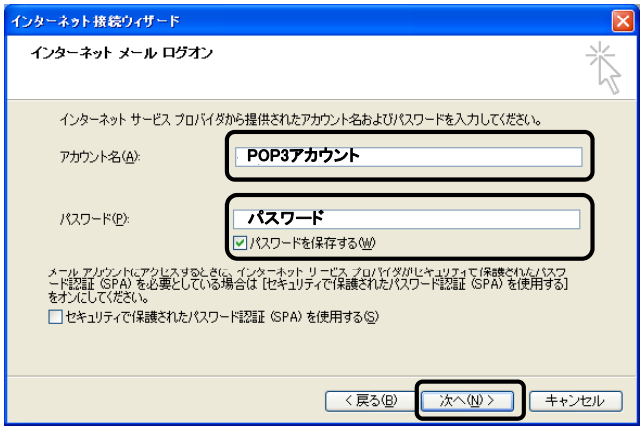
6.

『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。
【アカウント名(A)】
・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】
・・・登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

アカウント・パスワードは、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

メール受信時にパスワードの入力操作を、省きたい場合は【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。

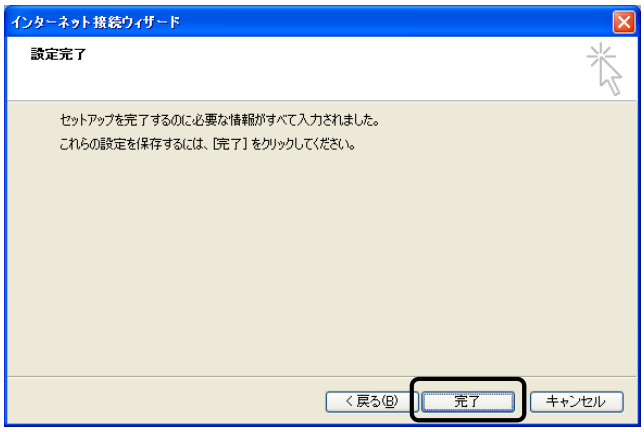
注意:【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】はチェックしないでください。



7.

『設定完了』の画面が表示されます。

【完了】をクリックしてください。



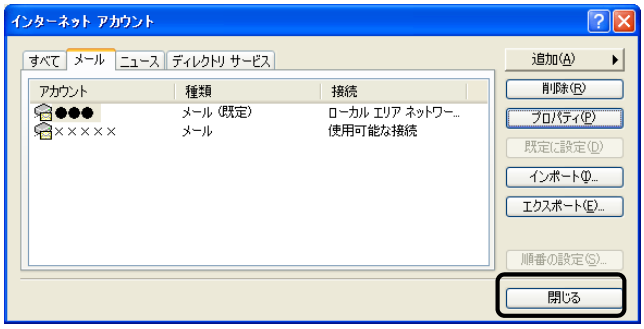
8.

『インターネットアカウント』の画面に戻ります。

更にアカウントの追加を行う場合は、項目2～5を繰り返します。

アカウントの追加を終了する場合は【閉じる】をクリックします。

以上で「OutlookExpress6，5 アカウントの追加方法」は終了です。

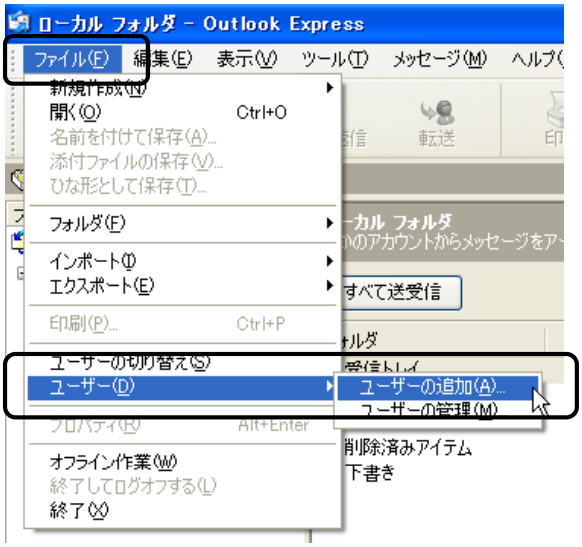


OutlookExpress6, 5 ユーザーの追加方法

「ユーザーの追加」は複数人で別のアドレスを使用する場合に行います。1人で複数のメールアドレスを使用する場合は「アカウントの追加」を行います。
メールソフトの設定でユーザーの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
ユーザーの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

Outlook Expressを起動し、
【ファイル(F)】-【ユーザー(D)】-【ユーザーの追加(A)】
をクリックします。

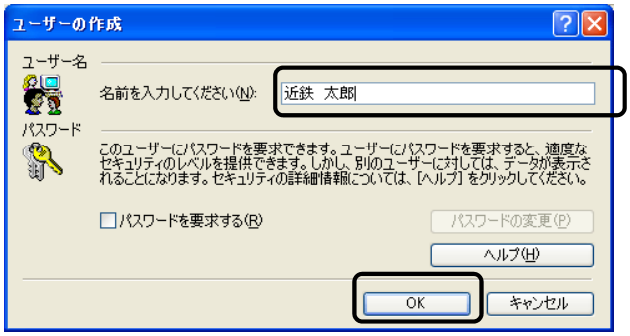


2.

『ユーザーの作成』の画面が表示されます。
【名前を入力してください(N)】・・・ユーザー名を入力。
ここでは、『近鉄　太郎』と入力しています。

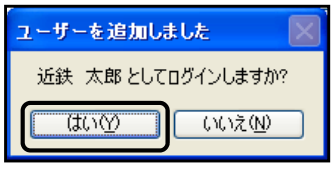
他の使用者にメールを見せたくない場合は
【パスワードを要求する(R)】
にチェックし、パスワードを設定してください。
注意：パスワードは責任を持って設定者が管理してください。忘れた場合、KCNで調べることはできません。

入力しましたら【OK】をクリックします。



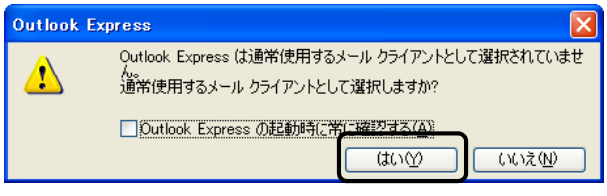
3.

『ユーザーを追加しました』の画面が表示されます。
【はい(Y)】をクリックします。



4.

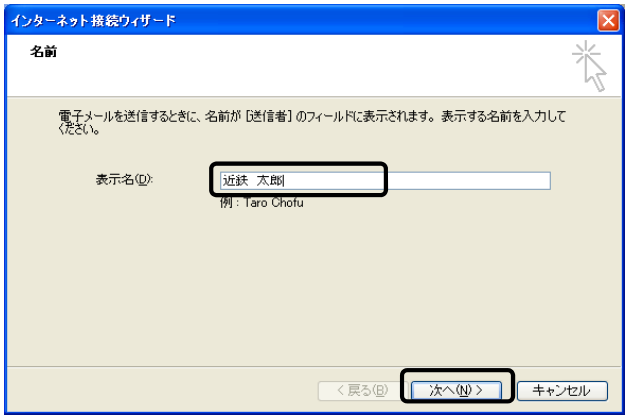
右図のダイアログが表示された場合、
【はい(Y)】をクリックします。



5.

『インターネット接続ウィザード』が始まります。
【表示名(D)】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。ここでは例として「近鉄太郎」としてあります。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。

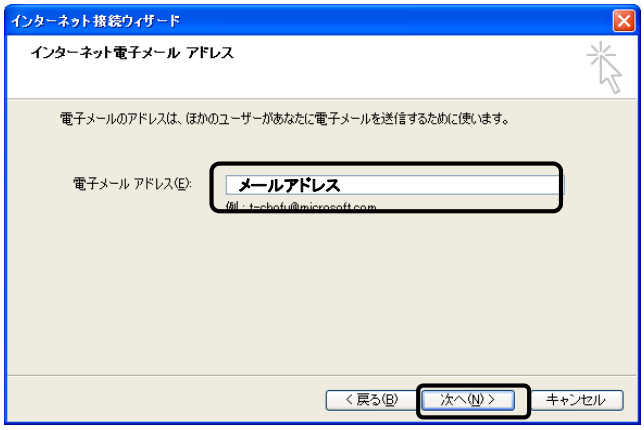


6.

『インターネット電子メールアドレス』の画面に変わります。
【電子メールアドレス(E)】欄にメールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力します。

電子メールアドレスは、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙) をご覧下さい。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。



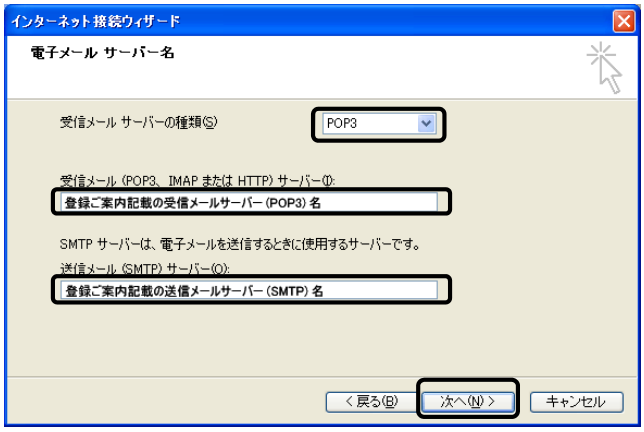
7.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。

【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3
【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名

メールサーバー名は、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

入力しましたら【次へ(N)】をクリックします。

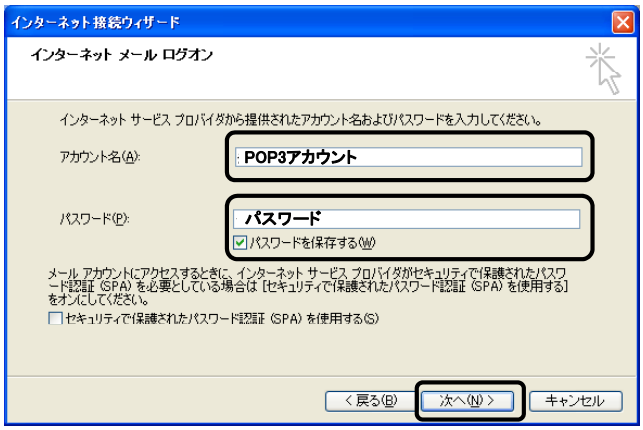


8.

『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。
【アカウント名(A)】
・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】
・・・登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)
アカウント・パスワードは、KCN-Net登録ご案内(薄紫色の用紙)にてご確認ください。

メール受信時にパスワードの入力操作を、省きたい場合は【パスワードを保存する(W)】にチェックしてください。

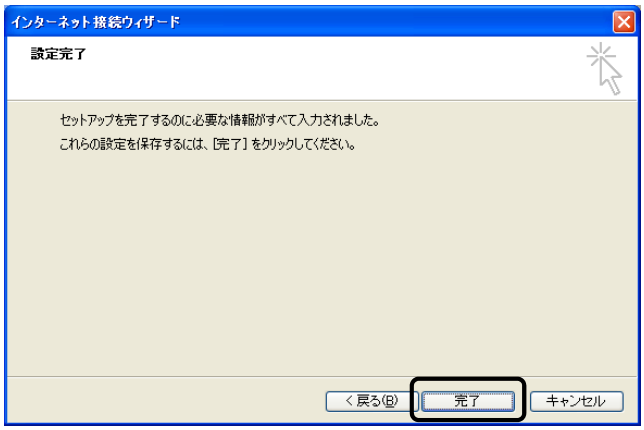
注意:【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】はチェックしないでください。



9.
『設定完了』の画面が表示されます。

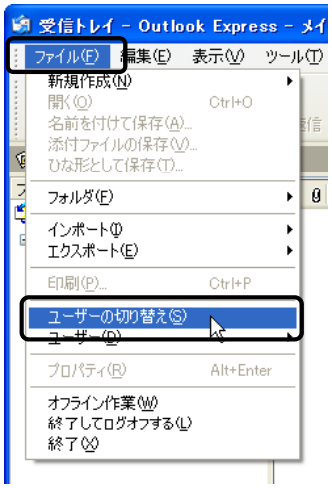
【完了】をクリックしてください。

以上で「OutlookExpress6，5　ユーザーの追加方法」は終了です。

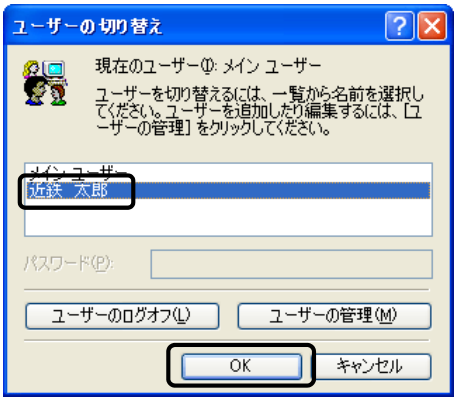


ユーザーの切り替え方法

1.
【ファイル(F)】-【ユーザーの切り替え(S)】をクリックします。

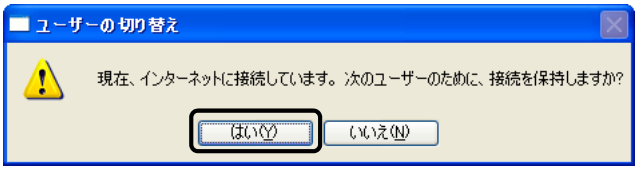


2.
『ユーザーの切り替え』の画面が表示されます。
切り替えたいユーザーを選択し、【OK】をクリックします。



3.
「現在、インターネットに接続しています。・・・」と表示された場合は、【はい(Y)】をクリックします。

以上でユーザーの切り替えは終了です。



Outlook2007　初めて起動した場合

パソコンのリカバリー等であらためて設定をやり直す場合のOutlook2007の設定方法です。

1.

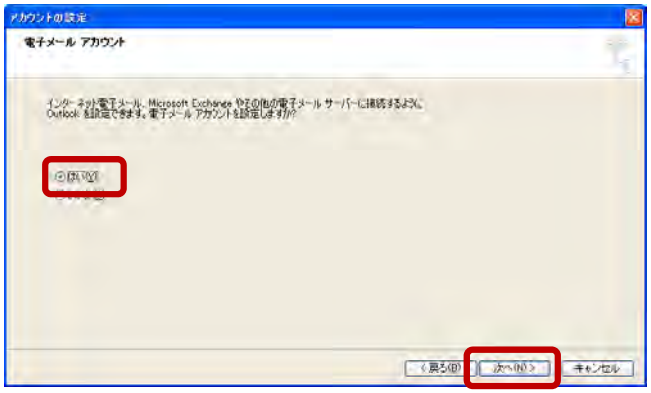
Outlook2007を起動します。

2.

『Outlook2007スタートアップ』の画面が表示されます。
【次へ(N)】をクリックします。

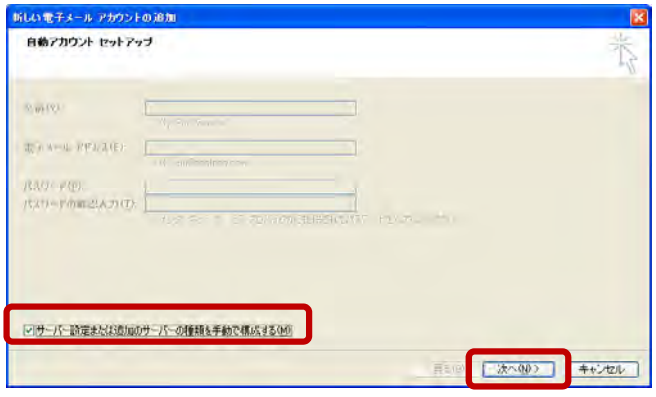
3.

『電子メール アカウント』の画面が表示されます。
【はい(Y)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



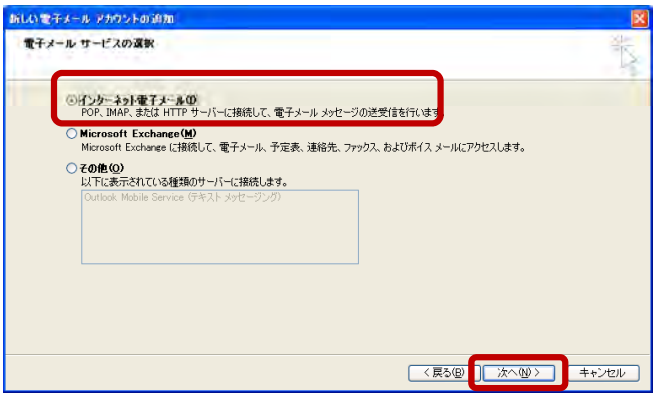
4.

『自動アカウントセットアップ』の画面が表示されます。
【サーバー設定または追加のサーバーの種類を手動で構成する(M)】にチェックし、【次へ(N)】をクリックします。



5.

『電子メールサービスの選択』の画面が表示されます。
【インターネット電子メール(I)】にチェックし、【次へ(N)】をクリックします。



6.

『インターネット電子メール設定』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。

- ユーザー情報 -

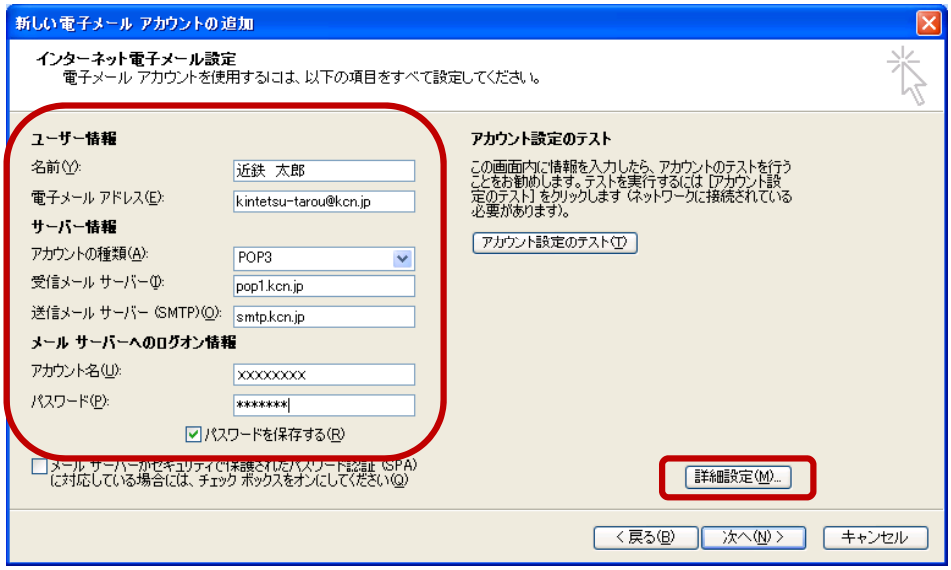
【名前(Y)】･･･名前を入力(ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります)
【電子メールアドレス(E)】･･･電子メールアドレスを入力(ここでは例として「kintetsu-tarou@kcn.jp」としてあります)

- サーバー情報 -

【アカウントの種類(A)】･･･POP3
【受信メールサーバー(POP3)(I)】･･･登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「pop1.kcn.jp」としてあります)
【送信メールサーバー(SMTP)(O)】･･･登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「smtp.kcn.jp」としてあります)

- メールサーバーへのログオン情報 -

【アカウント名(U)】･･･登録ご案内記載のメールアカウント(POP3アカウント)
【パスワード(P)】･･･登録ご案内記載のメールアカウントのパスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)
【パスワードを保存する(R)】･･･チェックする
設定しましたら、【詳細設定(M)】をクリックします。

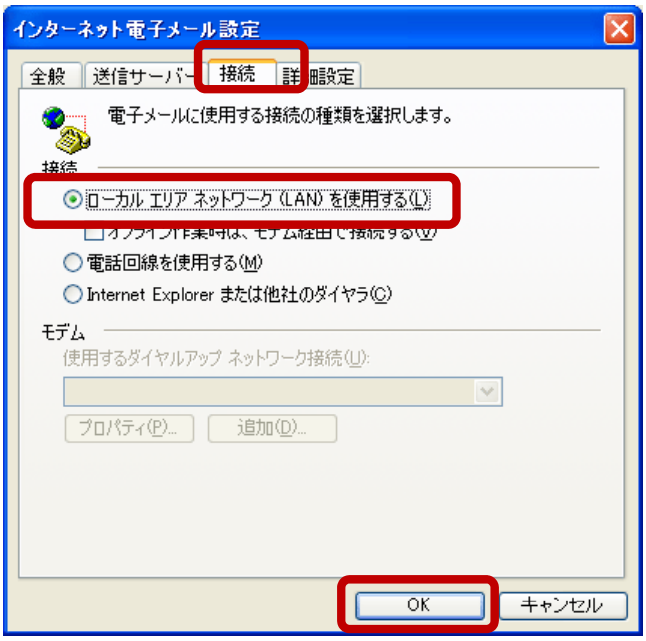


7.
『インターネット電子メール設定』の画面が表示されます。

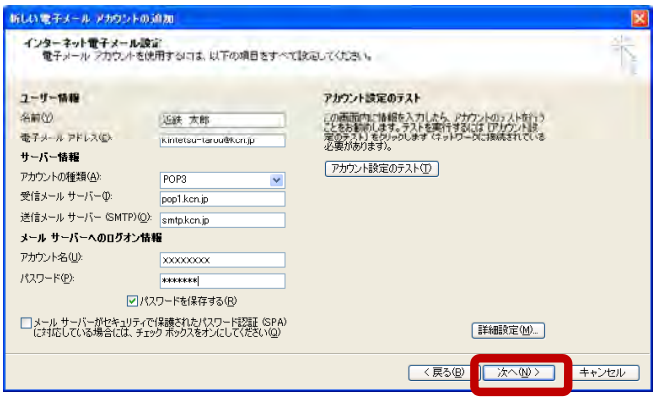
【接続】タブを選択します。

接続では【ローカルエリアネットワーク(LAN)を使用する(L)】にチェックします。

設定しましたら、【OK】をクリックします。



8.
項目6『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面に戻りますので、【次へ(N)】をクリックします。



9.
『セットアップの完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

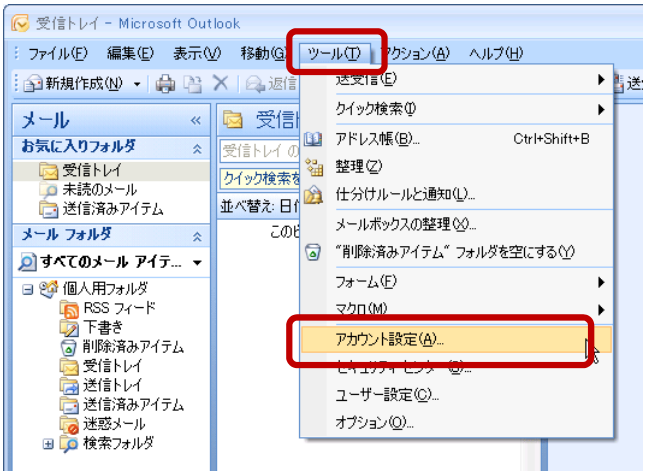
以上で「Outlook2007 初めて起動した場合」は終了です。

Outlook2007　アカウントの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

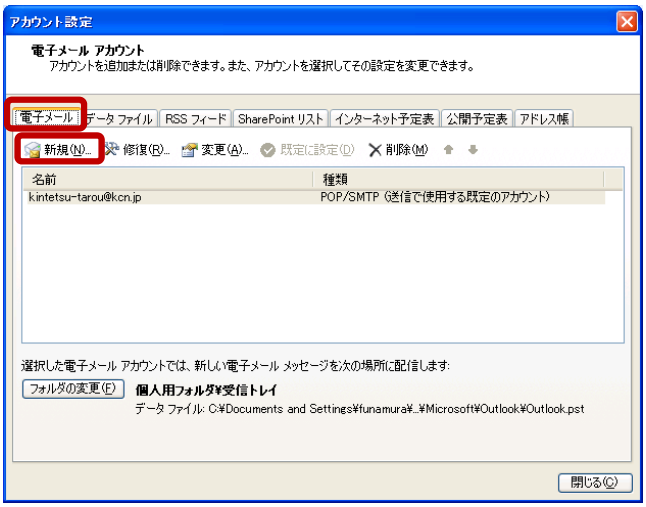
1.

Outlook2007が起動した状態から、
【ツール(T)】ー【アカウント設定(A)...】
を選択します。



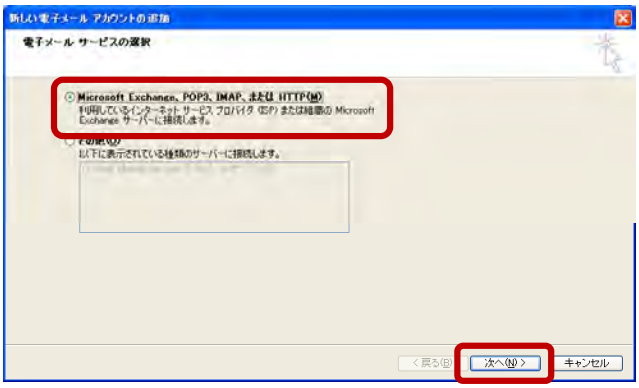
2.

『アカウント設定』の画面が表示されます。
【電子メール】タブを選択し、【新規(N)】をクリックします。



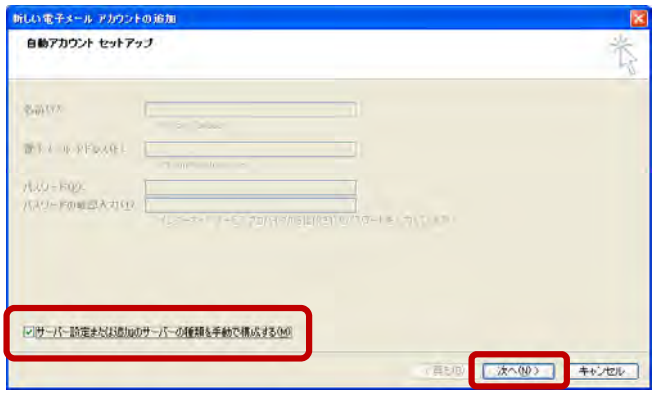
3.

『電子メールサービスの選択』の画面が表示されます。
【Microsoft Exchange、POP3、IMAP、またはHTTP(M)】を選択します。
【次へ(N)】をクリックします。



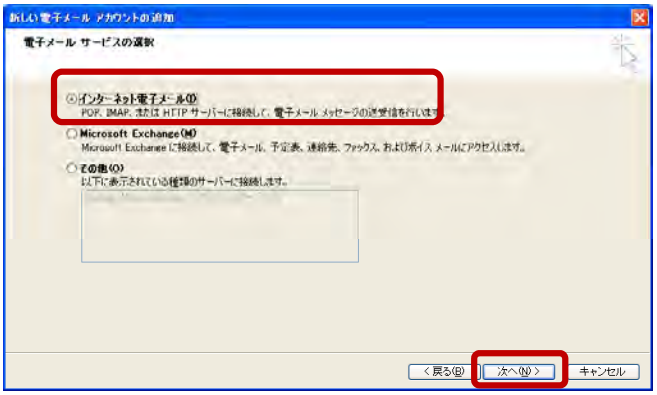
4.

『自動アカウントセットアップ』の画面が表示されます。
【サーバー設定または追加のサーバーの種類を手動で構成する(M)】にチェックし、【次へ(N)】をクリックします。



5.

『電子メールサービスの選択』の画面が表示されます。
【インターネット電子メール(I)】にチェックし、【次へ(N)】をクリックします。



6.

『インターネット電子メール設定』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。

－ユーザー情報－

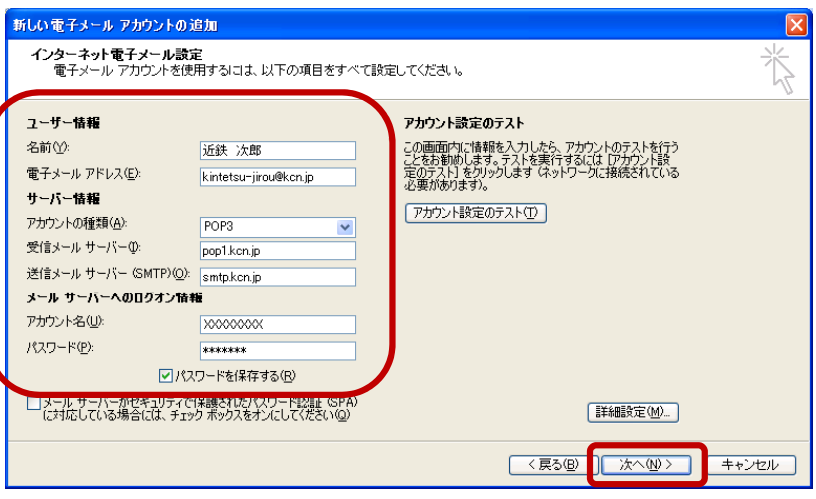
【名前(Y)】･･･名前を入力(ここでは例として「近鉄　次郎」としてあります)
【電子メールアドレス(E)】･･･電子メールアドレスを入力(ここでは例として「kintetsu-jirou@kcn.jp」としてあります)

－サーバー情報－

【アカウントの種類(A)】･･･POP3
【受信メールサーバー(POP3)(I)】･･･登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
　　(ここでは例として「pop1.kcn.jp」としてあります)
【送信メールサーバー(SMTP)(O)】･･･登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
　　(ここでは例として「smtp.kcn.jp」としてあります)

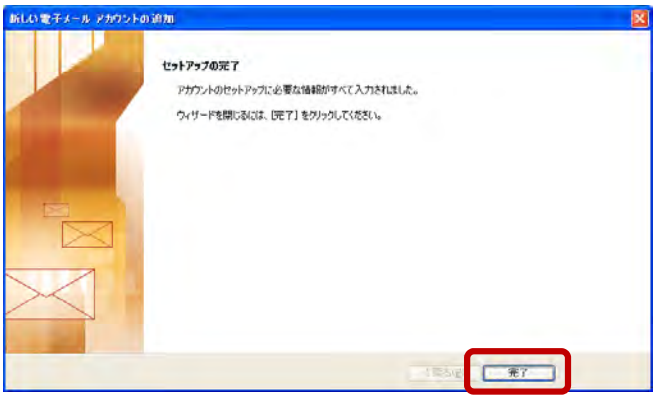
－メールサーバーへのログオン情報－

【アカウント名(U)】･･･登録ご案内記載のメールアカウント(POP3アカウント)
【パスワード(P)】･･･登録ご案内記載のメールアカウントのパスワード(*で表示されます)
　　(変更している場合はそのパスワード)
【パスワードを保存する(R)】･･･チェックする
設定しましたら、【詳細設定(M)】をクリックします。



7.
『セットアップの完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

以上で「Outlook2007 アカウントの追加方法」は終了です。



Outlook2003　初めて起動した場合

パソコンのリカバリー等であらためて設定をやり直す場合のOutlook2003の設定方法です。

1.

Outlook2003を起動します。

2.

『Outlook 2003 スタートアップ』の画面が表示されます。

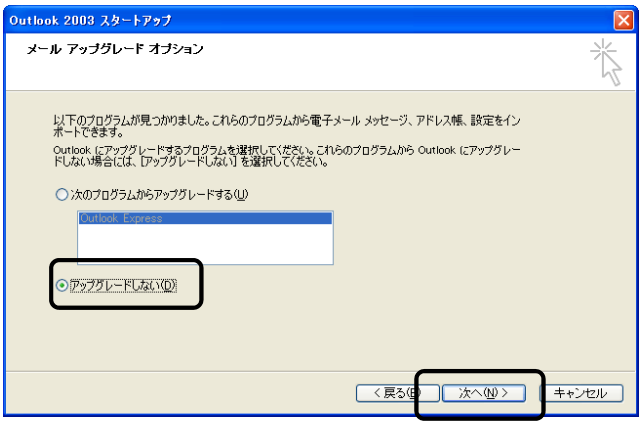
【次へ(N)】をクリックします。

3.

他のメールソフトを使用している場合、『メール アップグレード オプション』の画面が表示される場合があります。

【アップグレードしない(D)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。

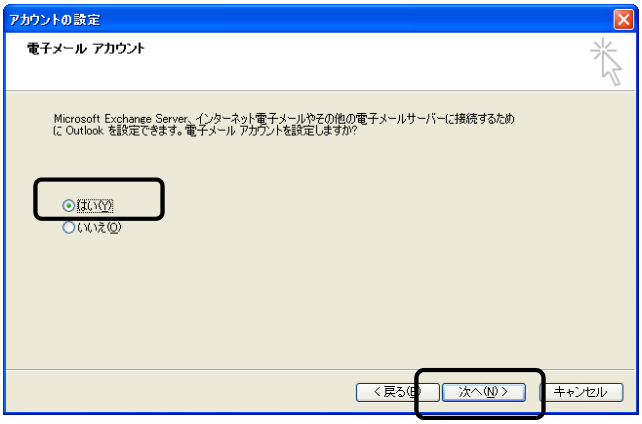
※【次のプログラムからアップグレードする(U)】を選択した場合の設定方法については、メーカーにお問い合わせください。



4.

『電子メール アカウント』の画面が表示されます。

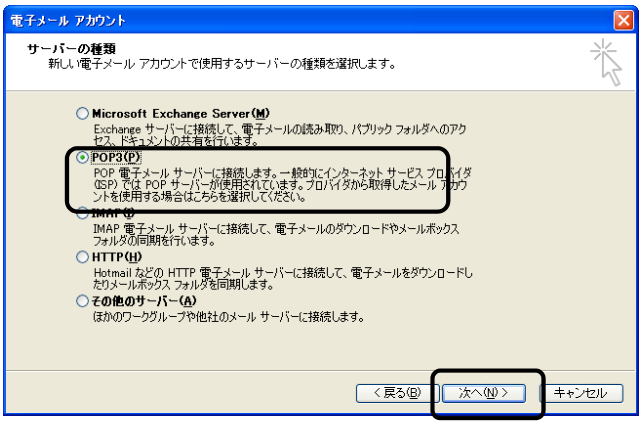
【はい(Y)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



5.

『サーバーの種類』の画面が表示されます。

【POP3(P)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



6.

『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面が表示されます。

ユーザー情報

【名前(Y)】･･･名前を入力(ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります)

【電子メールアドレス(E) 】･･･メールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力
(ここでは例として「XXXXX@m5.kcn.ne.jp」としてあります)

サーバー情報

【受信メールサーバー(POP3)(I)】･･･登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

【送信メールサーバー(SMTP)(O)】･･･登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

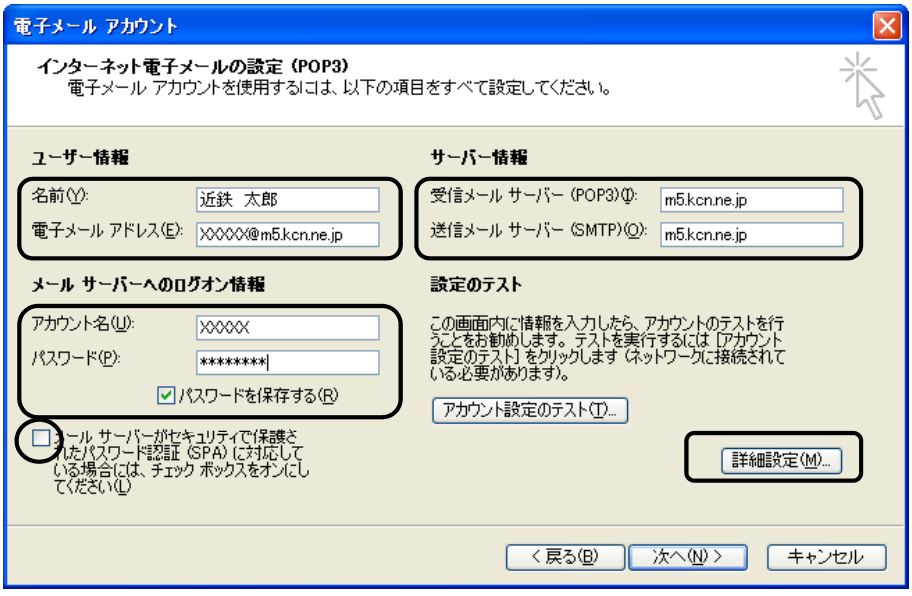
ログオン情報

【アカウント名(U)】･･･登録ご案内記載のPOP3アカウント

【パスワード(P)】･･･登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

【メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、･･･】はチェックを入れないで下さい。

設定しましたら、【詳細設定(M)...】をクリックします。

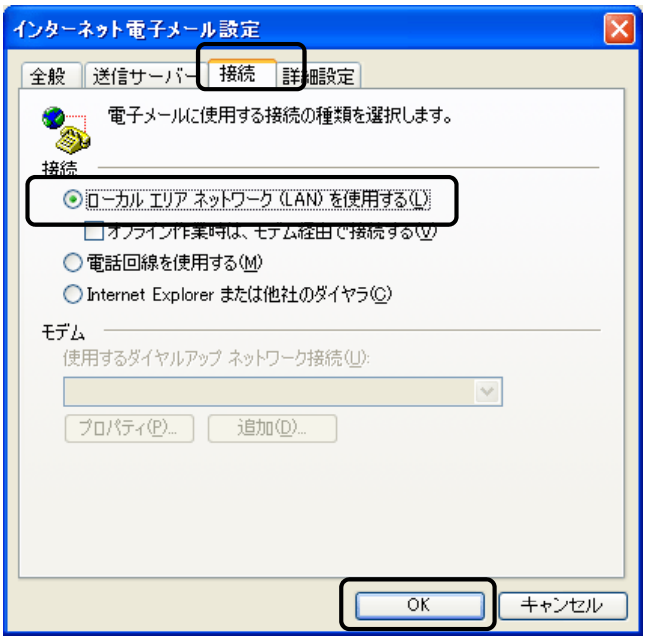


7.
『インターネット電子メール設定』の画面が表示されます。

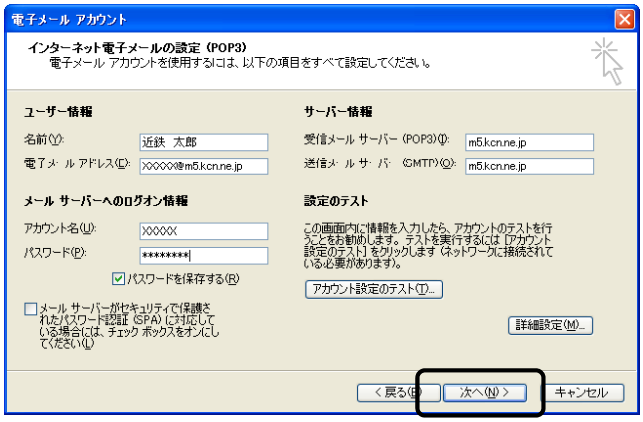
【接続】タブを選択します。

接続では【ローカルエリアネットワーク(LAN)を使用する(L)】にチェックします。

設定しましたら、【OK】をクリックします。

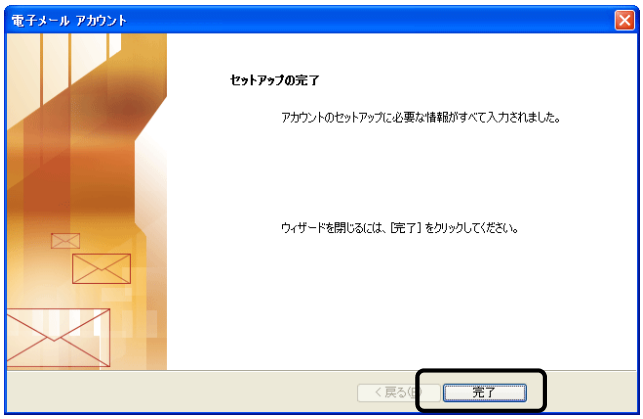


8.
項目6『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面に戻りますので、【次へ(N)】をクリックします。



9.
『セットアップの完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

以上で「Outlook2003 初めて起動した場合」は終了です。



Outlook2003　アカウントの追加方法

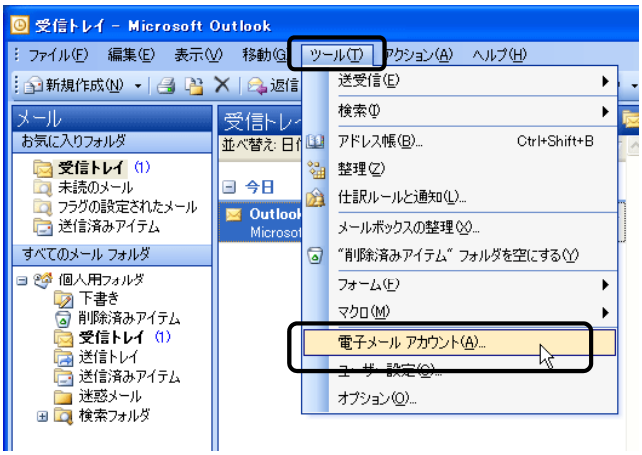
メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

Outlook2003が起動した状態から、

【ツール(T)】－【電子メールアカウント(A)...】

を選択します。

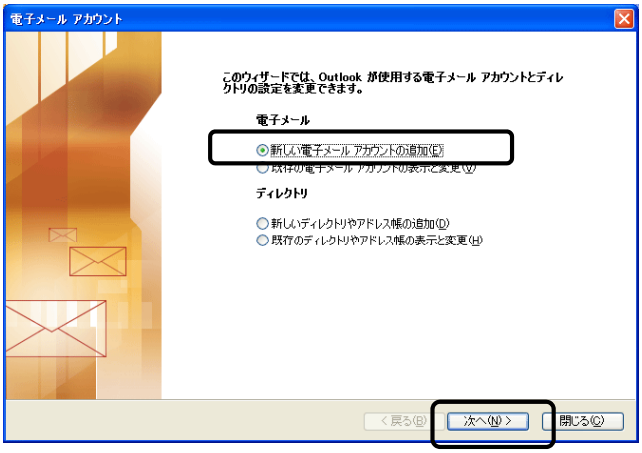


2.

『電子メール アカウント』の画面が表示されます。

【新しい電子メールアカウントの追加(E)】

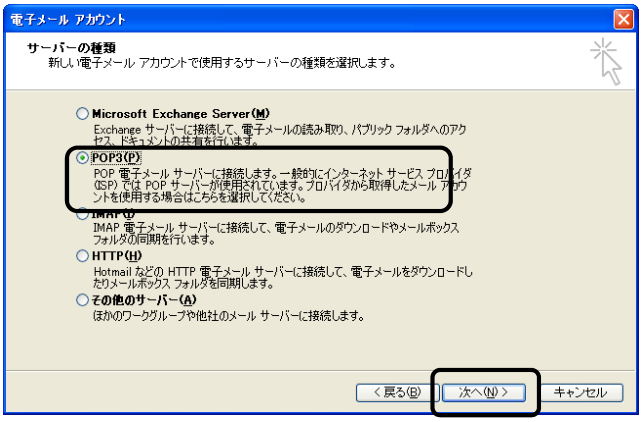
を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



3.

『サーバーの種類』の画面が表示されます。

【POP3(P)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



4.

『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面が表示されます。

ユーザー情報

【名前(Y)】･･･名前を入力(ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります)
【電子メールアドレス(E) 】･･･メールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力
(ここでは例として「XXXXX@m5.kcn.ne.jp」としてあります)

サーバー情報

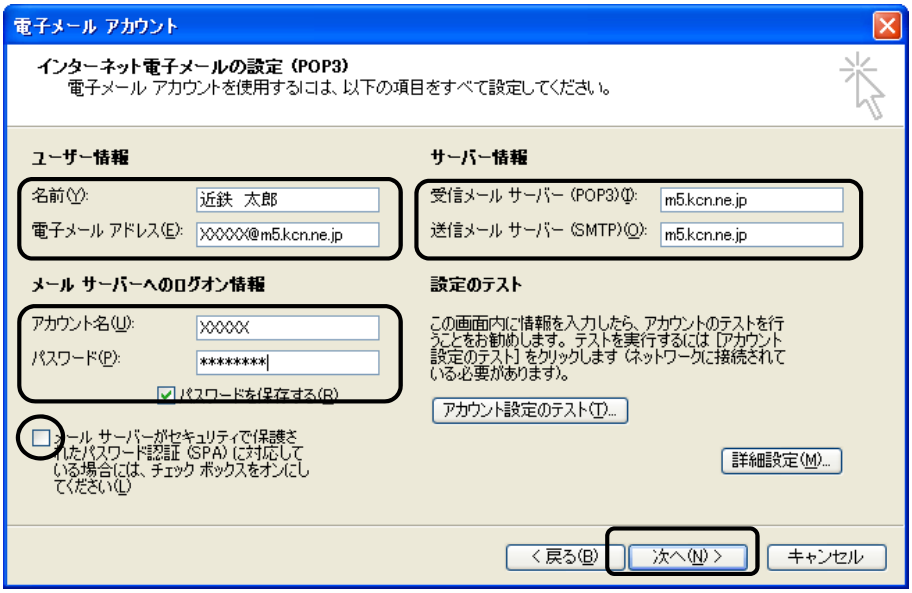
【受信メールサーバー(POP3)(I)】･･･登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【送信メールサーバー(SMTP)(O)】･･･登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

メールサーバーへのログオン情報

【アカウント名(U)】･･･登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P)】･･･登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

【メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、･･･】はチェックを入れないで下さい。

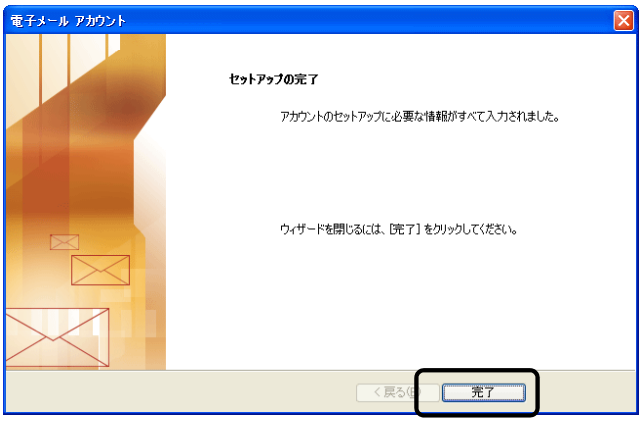
設定しましたら、【次へ(N)】をクリックします。



5.

『セットアップの完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

以上で「Outlook2003　アカウントの追加方法」は終了です。



Outlook2002　初めて起動した場合

パソコンのリカバリー等であらためて設定をやり直す場合のOutlook2002の設定方法です。

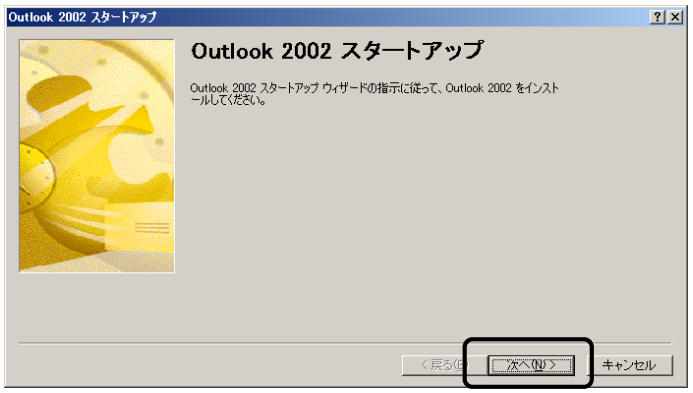
1.

Outlook2002を起動します。

2.

『Outlook 2002 スタートアップ』の画面が表示されます。

【次へ(N)】をクリックします。

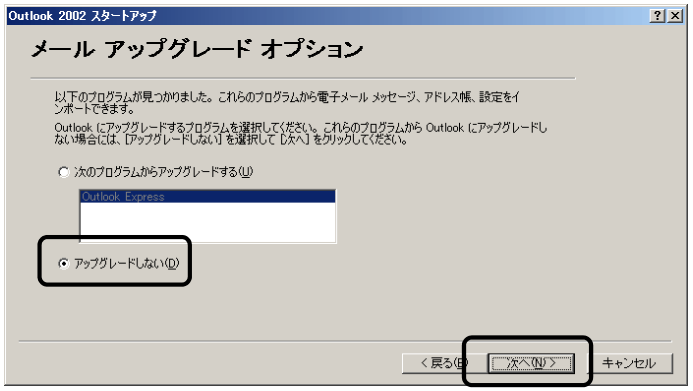


3.

他のメールソフトを使用している場合、『メール アップグレード オプション』の画面が表示される場合があります。

【アップグレードしない(D)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。

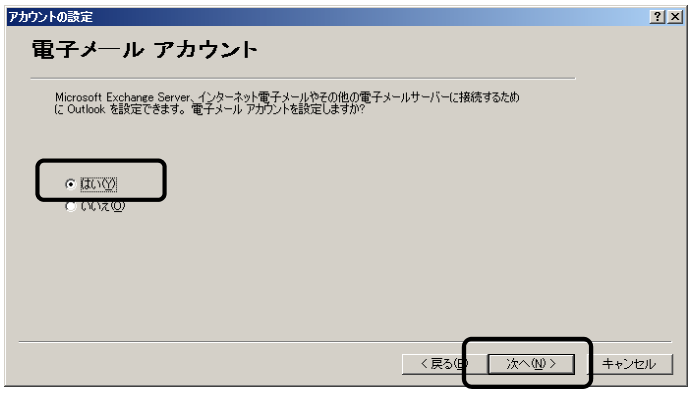
※【次のプログラムからアップグレードする(U)】を選択した場合の設定方法については、メーカーにお問い合わせください。



4.

『電子メール アカウント』の画面が表示されます。

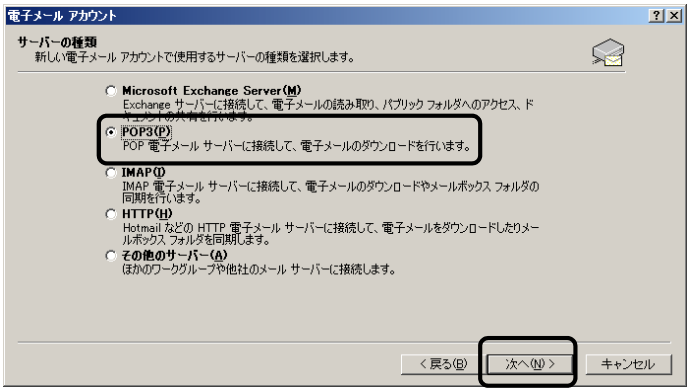
【はい(Y)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



5.

『サーバーの種類』の画面が表示されます。

【POP3(P)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



6.

『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面が表示されます。

ユーザー情報

【名前(Y)】･･･名前を入力

【電子メールアドレス(E) 】･･･メールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力

サーバー情報

【受信メールサーバー(POP3)(I) 】･･･登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)

【送信メールサーバー(SMTP)(O) 】･･･登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)

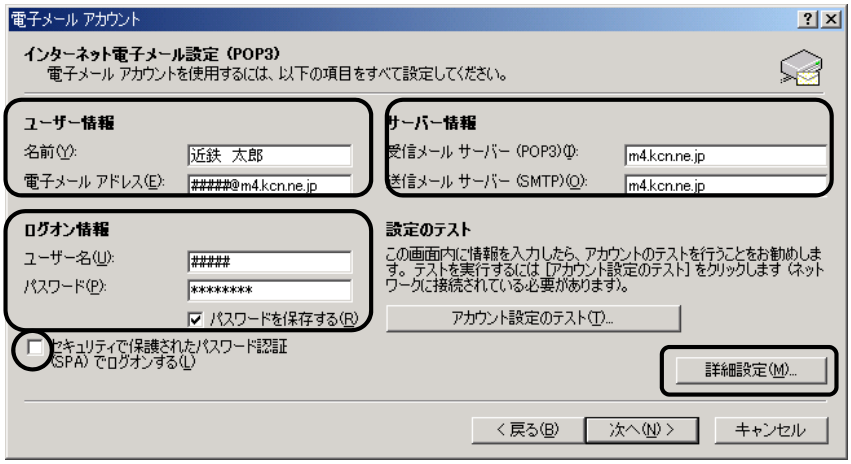
ログオン情報

【ユーザー名(U) 】･･･登録ご案内記載のPOP3アカウント

【パスワード(P) 】･･･登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

【メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、･･･】はチェックを入れないで下さい。

設定しましたら、【詳細設定(M)...】をクリックします。



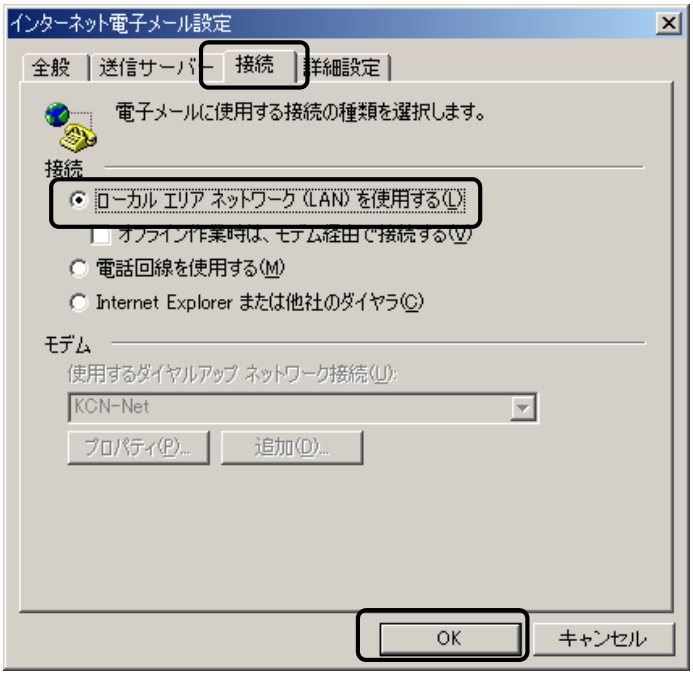
7.

『インターネット電子メール設定』の画面が表示されます。

【接続】タブを選択します。

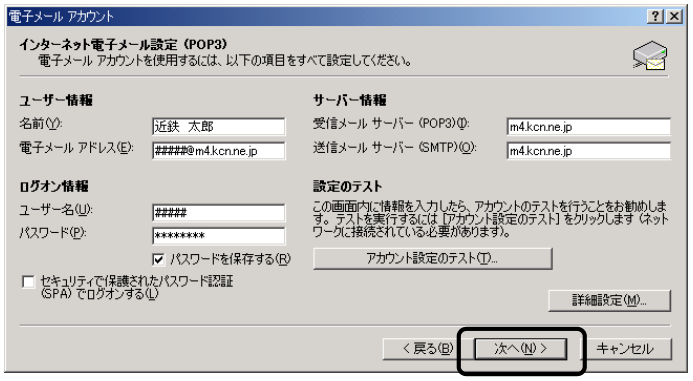
接続では【ローカルエリアネットワーク(LAN)を使用する(L)】にチェックします。

設定しましたら、【OK】をクリックします。



8.

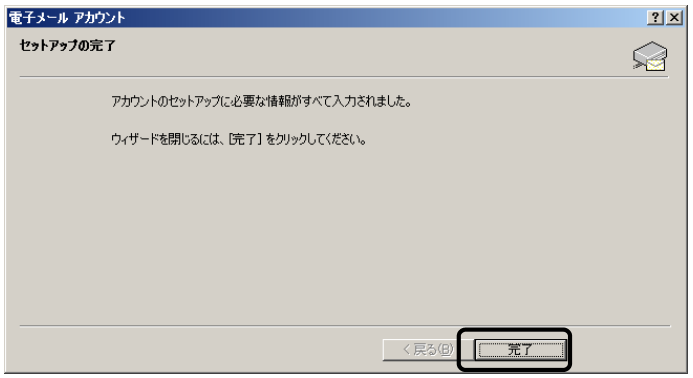
項目6『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面に戻りますので、【次へ(N)】をクリックします。



9.

『セットアップの完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

以上で「Outlook2002 初めて起動した場合」は終了です。



Outlook2002　アカウントの追加方法

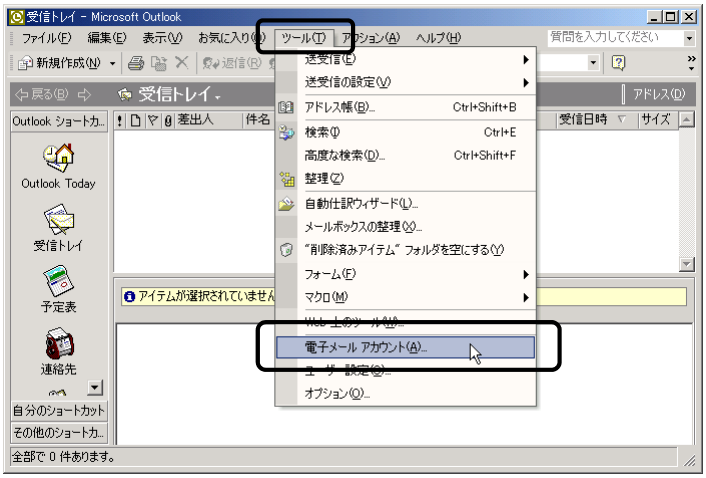
メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

Outlook2002が起動した状態から、

【ツール(T)】ー【電子メールアカウント(A)...】

を選択します。

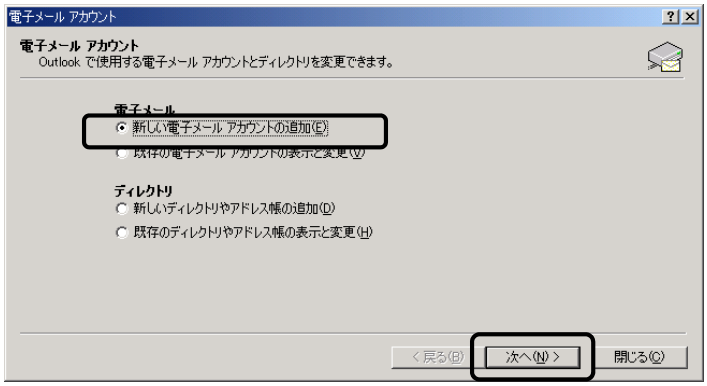


2.

『電子メール アカウント』の画面が表示されます。

【新しい電子メールアカウントの追加(E)】

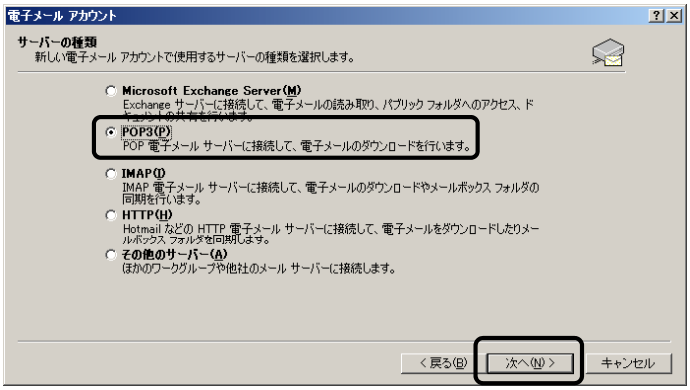
を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



3.

『サーバーの種類』の画面が表示されます。

【POP3(P)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



4.

『インターネット電子メール設定(POP3)』の画面が表示されます。

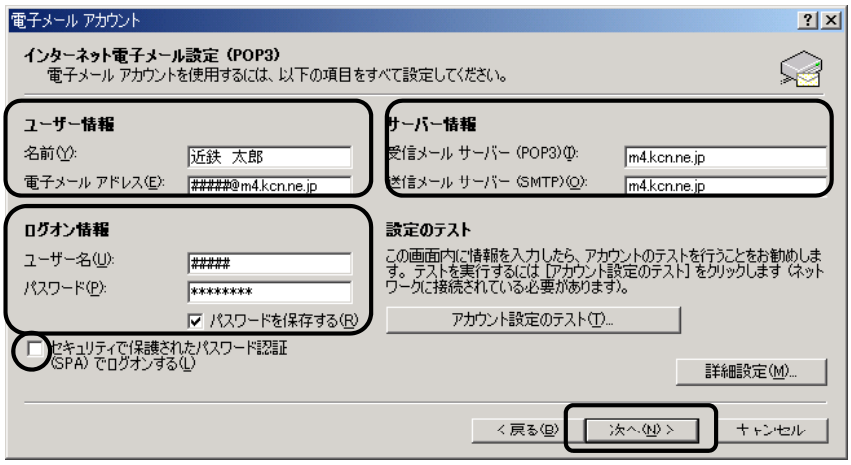
ユーザー情報
【名前(Y)】･･･名前を入力
【電子メールアドレス(E) 】･･･メールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力

サーバー情報
【受信メールサーバー(POP3)(I) 】･･･登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)
【送信メールサーバー(SMTP)(O) 】･･･登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)

ログオン情報
【ユーザー名(U) 】･･･登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P) 】･･･登録ご案内記載の初期パスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

【メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、･･･】はチェックを入れないで下さい。

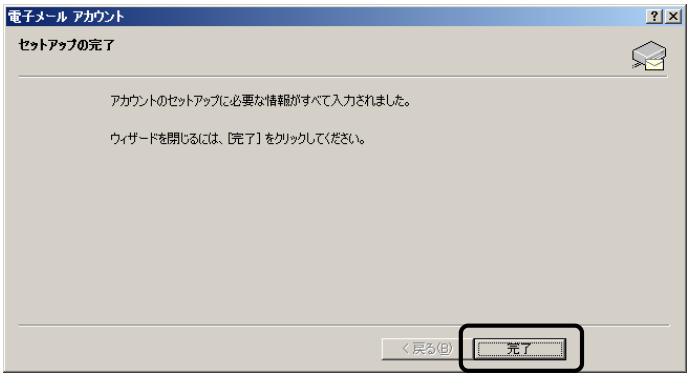
設定しましたら、【次へ(N)】をクリックします。



5.

『セットアップの完了』の画面が表示されます。
【完了】をクリックします。

以上で「Outlook2002　アカウントの追加方法」は終了です。



Outlook2000　初めて起動した場合

パソコンのリカバリー等であらためて設定をやり直す場合のOutlook2000の設定方法です。

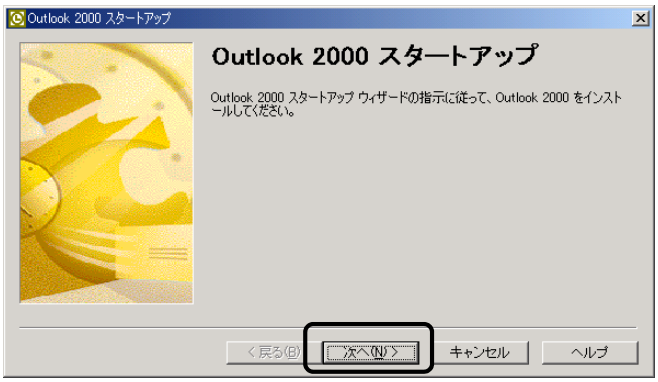
1.

Outlook2000を起動します。

2.

『Outlook2000スタートアップ』の画面が表示されます。

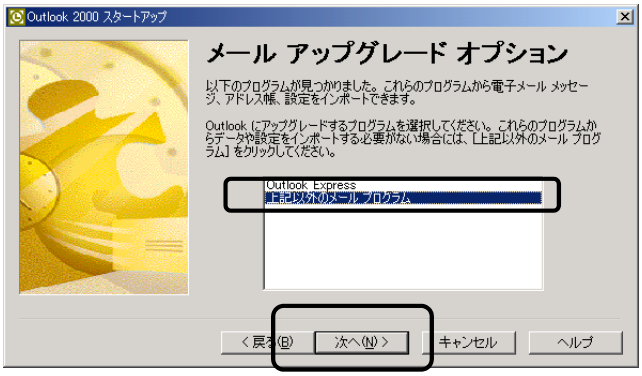
【次へ(N)】をクリックします。



3.

『メールアップグレードオプション』の画面が表示されます。

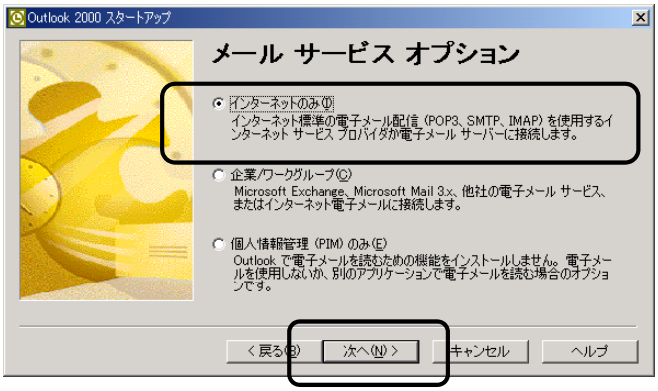
「上記以外のメールプログラム」を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



4.

『メールサービスオプション』の画面が表示されます。

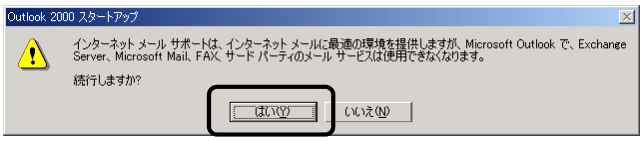
【インターネットのみ(I)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



5.

『インターネット メール サポートは、インターネット メールに最適の環境を提供しますが、Microsoft Outlook で、Exchange Server、Microsoft Mail、FAX、サードパーティーのメール サービスは使用できなくなります。』のダイアログが表示されます。

【はい(Y)】をクリックします。



6.

『名前』の画面が表示されます。

【表示名(D):】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。

ここでは「近鉄　太郎」としてあります。

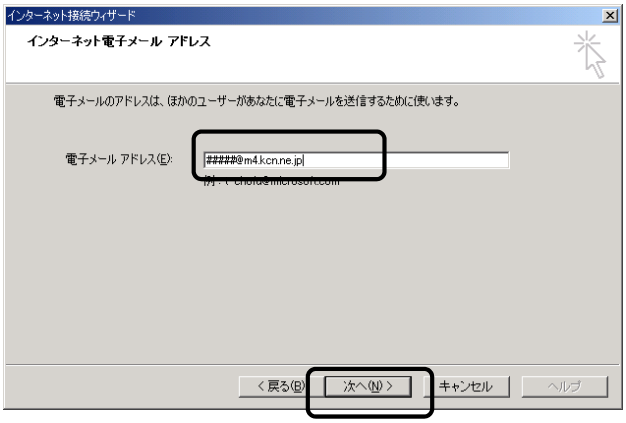
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

7.

『インターネット電子メールアドレス』の画面が表示されます。

【電子メールアドレス(E):】
　・・・お客様のメールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力します。

入力したら、【次へ(N)】をクリックします。

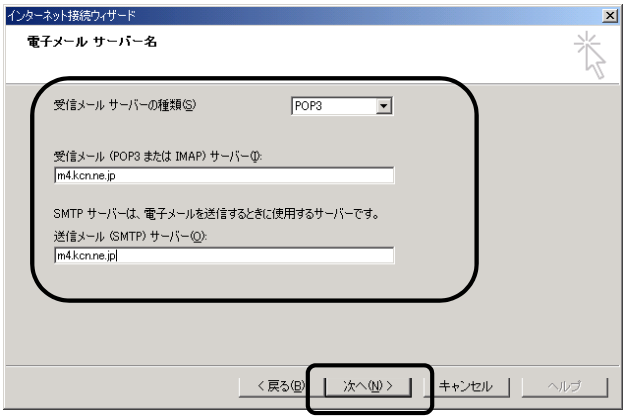


8.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。

以下の項目を入力します。
【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3
【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)
【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)

設定しましたら、【次へ(N)】をクリックします。



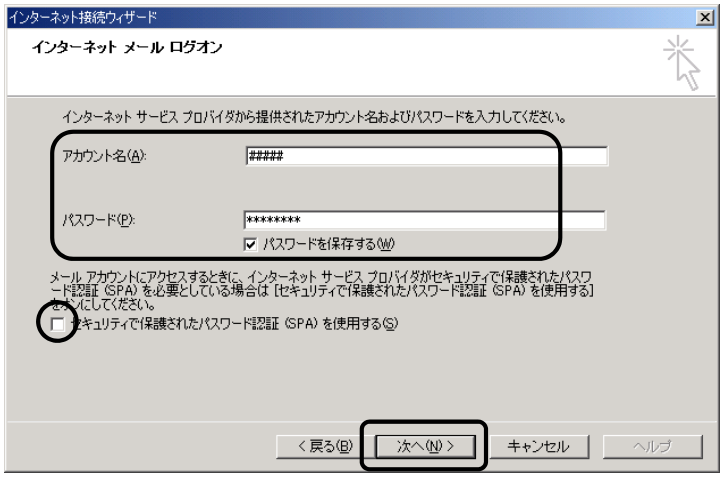
9.

『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。

以下の項目を設定します。
【アカウント名(A):】
　・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P):】
　・・・登録ご案内記載の初期パスワード
(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】にはチェックを入れないで下さい。

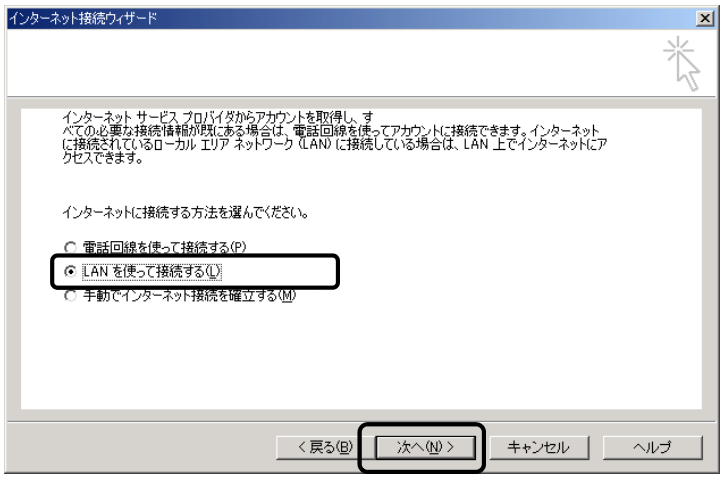
設定しましたら、【次へ(N)】をクリックします。



10.

接続方法の選択画面が表示されます。

【LANを使って接続する(L)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。

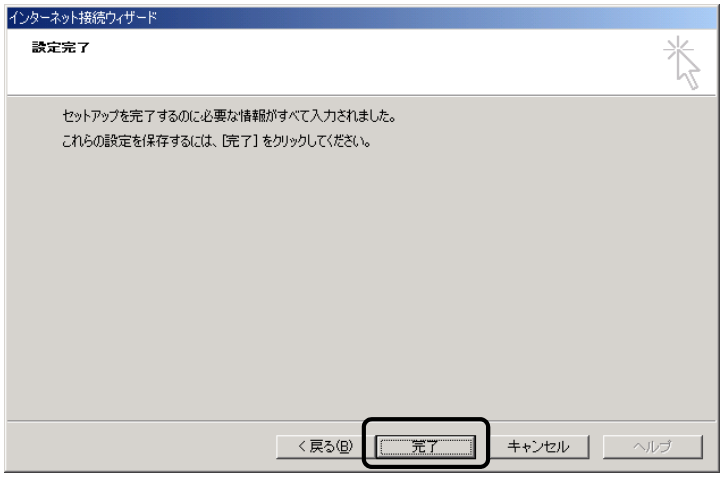


11.

『設定完了』の画面が表示されます。

【完了】をクリックします。

以上で「Outlook2000 初めて起動した場合」は終了です。

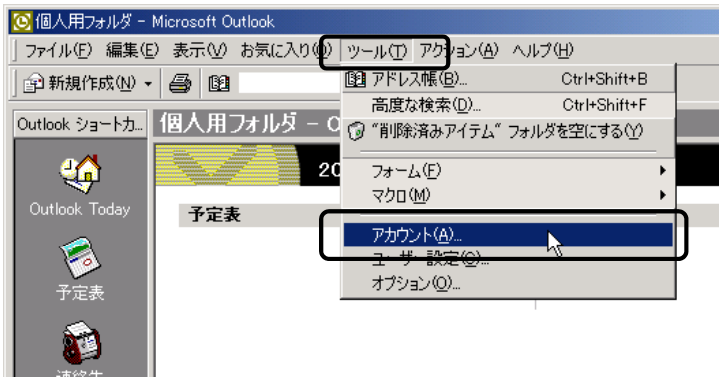


Outlook2000 アカウントの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレス数の追加は行えません。アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

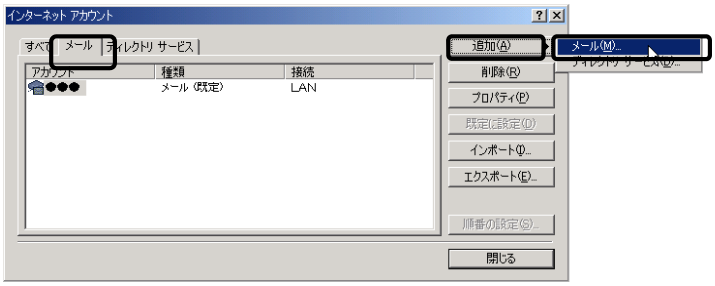
1.

Outlook2000を起動し、
【ツール(T)】－【アカウント(A)】を選択します。



2.

『インターネットアカウント』の画面が表示されます。
【メール】タブをクリックします。
【追加(A)】をクリックし、【メール(M)】を選択します。

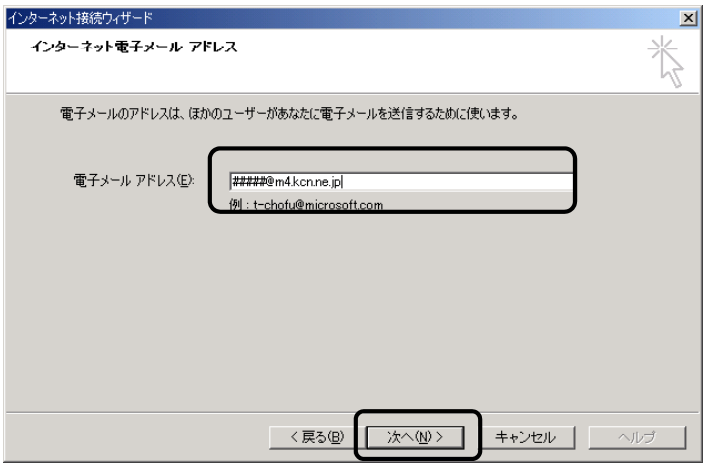


3.

『名前』の画面が表示されます。
【表示名(D):】欄に入力した名前はメールを送信した際に送信者として表示されます。
ここでは「近鉄　太郎」としてあります。
入力しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

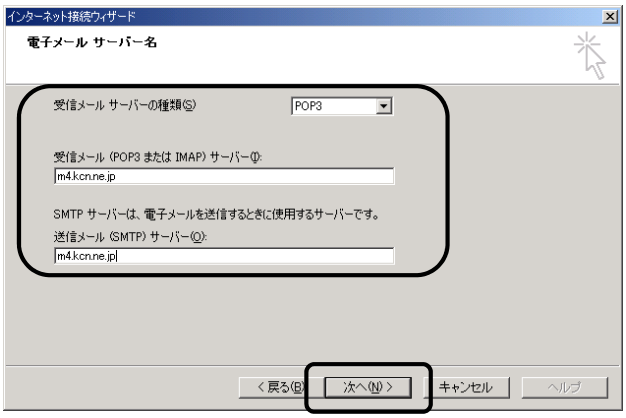
4.

『インターネット電子メールアドレス』の画面が表示されます。
【電子メールアドレス(E):】
　・・・お客様のメールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力します。
入力したら、【次へ(N)】をクリックします。



5.

『電子メールサーバー名』の画面が表示されます。
以下の項目を入力します。
【受信メールサーバーの種類(S)】・・・POP3
【受信メール(POP3、IMAPまたはHTTP)サーバー(I)】
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)
【送信メール(SMTP)サーバー(O)】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)
設定しましたら、【次へ(N)】をクリックします。

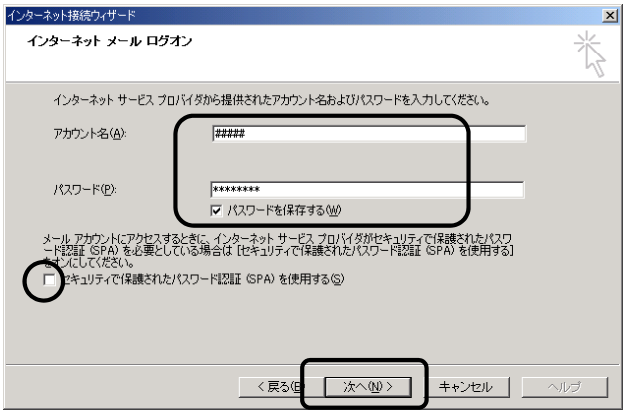


6.

『インターネットメールログオン』の画面が表示されます。
以下の項目を設定します。
【アカウント名(A):】
・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード(P):】
・・・登録ご案内記載のパスワード(*で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)

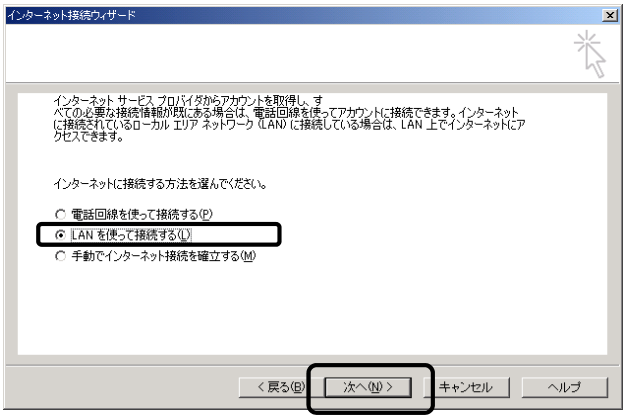
【セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)を使用する(S)】にはチェックを入れないで下さい。

設定しましたら、【次へ(N)】をクリックします。



7.

接続方法の選択画面が表示されます。
【LANを使って接続する(L)】を選択し、【次へ(N)】をクリックします。



8.

『設定完了』の画面が表示されます。

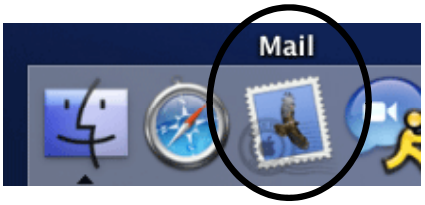
以上で「Outlook2000 アカウントの追加方法」は終了です。

Mail2(Mac OS 10.4) 初めて起動した場合

1.

DockからMailを起動します。

Dockに「Mail」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ（または「Application」フォルダ）から「Mail」を起動します。



2.

『ようこそMailへ』の画面が表示されます。

【続ける】をクリックします。

3.

『一般情報』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【アカウントの種類】・・・POP
【アカウントの説明】・・・アカウント設定の任意の名前
（ここでは例として「Taro Kintetsu」としてあります）
【氏名】・・・お客様のお名前やニックネーム
（ここでは例として「Taro Kintetsu」としてあります）
【メールアドレス】
・・・KCN-Net登録ご案内記載のメールアドレス
（変更している場合はそのメールアドレス）
（ここでは例として「XXXXX@m5.kcn.ne.jp」としてあります）

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

4.

『受信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【受信用メールサーバ】
・・・KCN-Net登録ご案内記載の受信メールサーバ（POP3）
（ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります）
【ユーザ名】・・・KCN-Net登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード】・・・パスワード（「●」で表示されます）

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

項目4で設定した内容でサーバに問い合わせを行います(「POPサーバ”m5.kcn.ne.jp”への接続を確認中…」と表示されます)。

「▲POPサーバ”m5.kcn.ne.jp”にログインできませんでした。・・・・・・・」等と表示された場合、設定内容に間違いがあるかもしれませんので、設定項目を再度確認して下さい。

5.

『送信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【送信用メールサーバ】
・・・KCN-Net登録ご案内記載の送信メールサーバ(SMTP)
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【認証を使用】・・・チェックしない
【ユーザ名】・・・入力しない
【パスワード】・・・入力しない

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

6.

『アカウントの概要』の画面が表示されます。

設定した内容が表示されます。

【続ける】をクリックします。

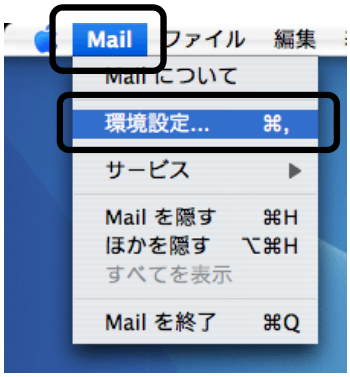
7.

『設定結果』の画面が表示されます。

【終了】をクリックします。

8.

【Mail】-【環境設定...】を選択します。



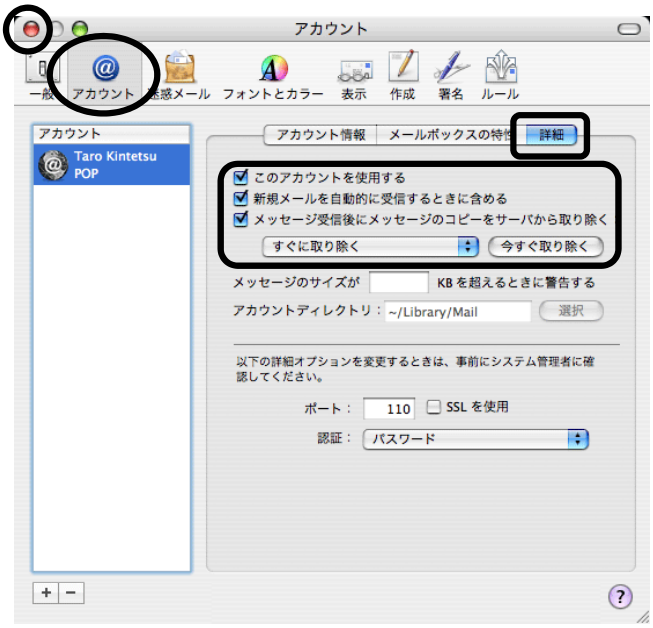
9.

表示される画面で【アカウント】を選択し、【詳細】をクリックします。

次の設定項目を設定します。

【このアカウントを使用する】・・・チェックする
【新規メールを自動的に受信するときに含める】
・・・チェックする
【メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから取り除く】・・・すぐに取り除く
※残す設定にしているとサーバに大量のメールが残り、受信できなくなる場合があります。できるだけ、すぐに取り除くを選択して下さい。

設定しましたら、左上の●(クローズボタン)をクリックして下さい。



10.

『変更内容を保存』の画面が表示されます。

【保存】をクリックします。

以上で「Mail2(Mac OS 10.4) 初めて起動した場合」は終了です。

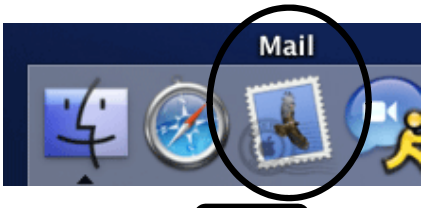
Mail2(Mac OS 10.4) アカウントの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

DockからMailを起動します。

Dockに「Mail」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ（または「Application」フォルダ）から「Mail」を起動します。

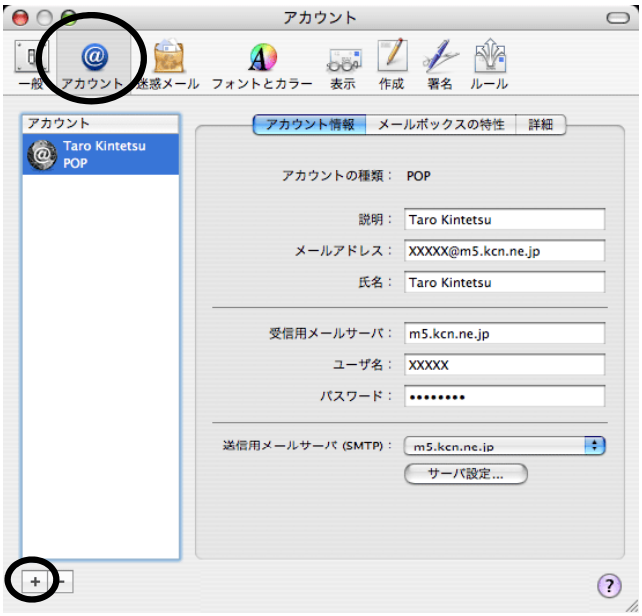


2.

【Mail】-【環境設定...】を選択します。

3.

表示される画面で【アカウント】を選択し、【+】をクリックします。



4.

『一般情報』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【アカウントの種類】・・・POP
【アカウントの説明】・・・アカウント設定の任意の名前
（ここでは例として「Jiro Kintetsu」としてあります）
【氏名】・・・お客様のお名前やニックネーム
（ここでは例として「Jiro Kintetsu」としてあります）
【メールアドレス】
・・・KCN-Net登録ご案内記載のメールアドレス
（変更している場合はそのメールアドレス）
（ここでは例として「XXXXX@m5.kcn.ne.jp」としてあります）

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

5.

『受信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【受信用メールサーバ】
・・・KCN-Net登録ご案内記載の受信メールサーバ(POP3)
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【ユーザ名】・・・KCN-Net登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード】・・・パスワード(「●」で表示されます)

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

「POPサーバ"m5.kcn.ne.jp"への接続を確認中...」と表示され、サーバへの問い合わせが成功した場合、項目6の画面に変わります。

6.

『送信用メールサーバ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【送信用メールサーバ】
・・・KCN-Net登録ご案内記載の送信メールサーバ(SMTP)
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【認証を使用】・・・チェックしない
【ユーザ名】・・・入力しない
【パスワード】・・・入力しない

設定しましたら、【続ける】をクリックします。

7.

『アカウントの概要』の画面が表示されます。

設定した内容が表示されます。

【続ける】をクリックします。

8.

『設定結果』の画面が表示されます。

【終了】をクリックします。

※更にアカウントの追加を行う場合は【別のアカウントを作成】をクリックします。

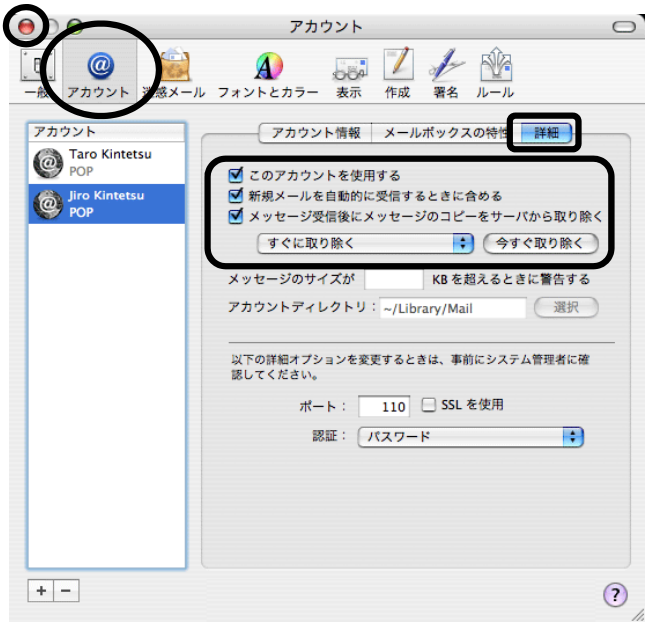
9.

表示される画面で【アカウント】を選択し、【詳細】をクリックします。

次の設定項目を設定します。

【このアカウントを使用する】・・・チェックする
【新規メールを自動的に受信するときに含める】
・・・チェックする
【メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから取り除く】・・・すぐに取り除く
※残す設定にしているとサーバに大量のメールが残り、受信できなくなる場合があります。できるだけ、「すぐに取り除く」を選択して下さい。

設定しましたら、左上の●(クローズボタン)をクリックして下さい。



10.

『変更内容を保存』の画面が表示されます。

【保存】をクリックします。

以上で「Mail2(Mac OS 10.4)アカウントの追加方法」は終了です。

Mail1.3(Mac OS 10.3) 初めて起動した場合

1.

DockからMailを起動します。

Dockに「Mail」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ(または「Application」フォルダ)から「Mail」を起動します。

2.

初めて起動した場合、『ようこそMailへ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

【氏名】・・・お客様のお名前やニックネーム
(ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります)
【メールアドレス】
・・・KCN-Net登録ご案内記載のメールアドレス
(変更している場合はそのメールアドレス)
(ここでは例として「#####@m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【受信用メールサーバ】
・・・KCN-Net登録ご案内記載の受信メールサーバ(POP3)
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【メールサーバの種類】・・・POP
【ユーザ名】・・・KCN-Net登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード】・・・パスワード(「●」で表示されます)
【送信用メールサーバ】
・・・KCN-Net登録ご案内記載の送信メールサーバ(SMTP)
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)

設定しましたら、【OK】をクリックします。
確認のため自動的にインターネット接続を行います。「接続に失敗しました」というメッセージが表示される場合、設定内容の間違い、インターネット接続に失敗している等が考えられます。

3.

初めて起動した場合、『メールボックスの読み込み』の画面が表示されます。

【いいえ】をクリックします。

4.

初めて起動した場合、『ようこそ』の画面が表示されます。
【いいえ】をクリックします。

以上で「Mail1.3(Mac OS 10.3) 初めて起動した場合」は終了です。

Mail1.3(Mac OS 10.3) アカウントの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

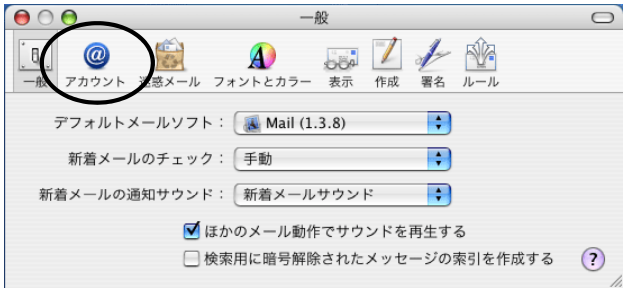
DockからMailを起動します。

2.

【Mail】-【環境設定...】を選択します。

3.

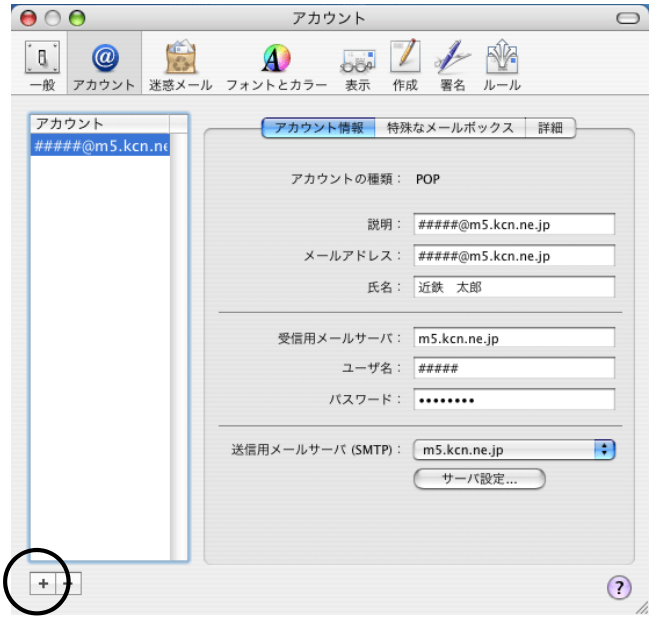
表示される画面で【アカウント】をクリックします。



4.

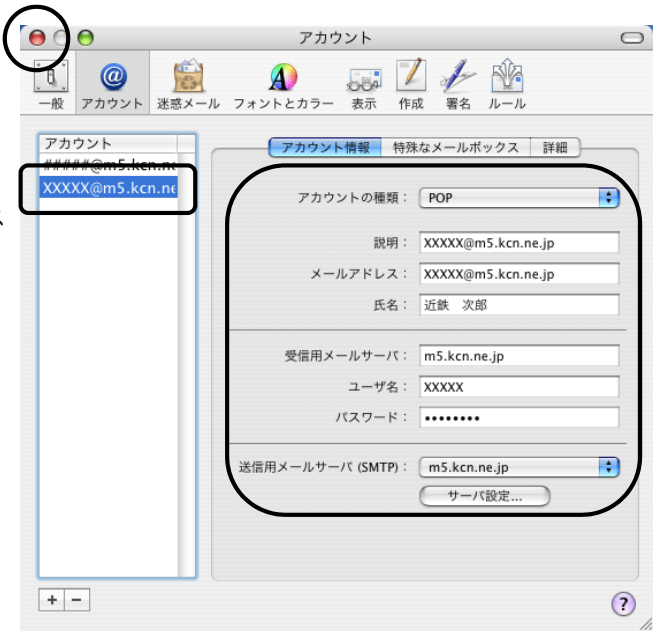
『アカウント』の画面が表示されます。

【＋】をクリックします。



5.

アカウント欄に1行増えていることを確認し、次の項目を設定します。



【アカウントの種類】・・・POP
【説明】・・・任意
【メールアドレス】・・・登録ご案内記載のメールアドレス
(変更している場合はそのメールアドレス)
(ここでは例として「XXXXX@m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【氏名】・・・お客様のお名前やニックネームを入力
(ここでは例として「近鉄　次郎」としてあります)
【受信用メールサーバ】
・・・登録ご案内記載の受信用メールサーバ名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【ユーザー名】・・・KCN-Net登録ご案内記載の
POP3アカウント
【パスワード】・・・パスワード(「●」で表示されます)
【送信用メールサーバ(SMTP)】・・・受信用メールサーバと同じもの

設定したら左上の●(クローズボタン)をクリックします。

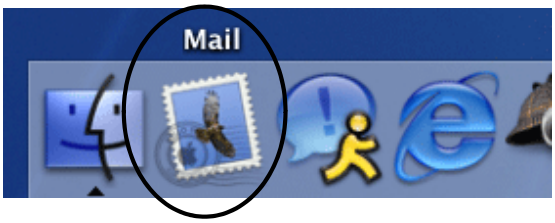
以上で「Mail1.3(Mac OS 10.3) アカウントの追加方法」は終了です。

Mail1.2(Mac OS 10.2) 初めて起動した場合

1.

DockからMailを起動します。

Dockに「Mail」がない場合は、「アプリケーション」フォルダ(または「Application」フォルダ)から「Mail」を起動します。



2.

初めて起動した場合、『ようこそMailへ』の画面が表示されます。

各項目を次のように設定します。

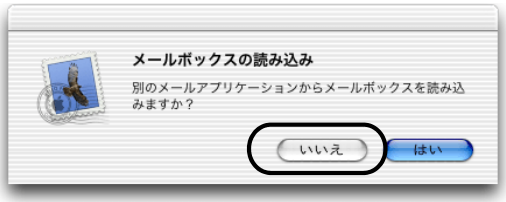
【氏名】・・・お客様のお名前やニックネーム
(ここでは例として「Taro Kintetsu」としてあります)
【メールアドレス】
・・・KCN-Net登録ご案内記載のメールアドレス
(変更している場合はそのメールアドレス)
(ここでは例として「#####@m4.kcn.ne.jp」としてあります)
【受信用メールサーバ】
・・・KCN-Net登録ご案内記載の受信メールサーバ(POP3)
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)
【メールサーバの種類】・・・POP
【ユーザ名】・・・KCN-Net登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード】・・・パスワード
【送信用メールサーバ】
・・・KCN-Net登録ご案内記載の送信メールサーバ(SMTP)
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)

設定しましたら、【OK】をクリックします。
確認のため自動的にインターネット接続を行います。「接続に失敗しました」というメッセージが表示される場合、設定内容の間違い、インターネット接続に失敗している等が考えられます。

3.

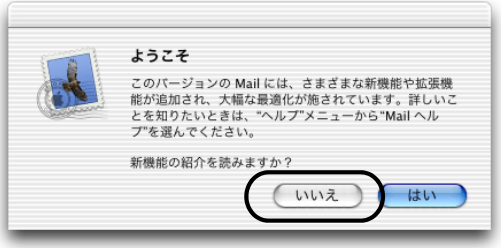
初めて起動した場合、『メールボックスの読み込み』の画面が表示されます。

【いいえ】をクリックします。



4.

初めて起動した場合、『ようこそ』の画面が表示されます。
【いいえ】をクリックします。



以上で「Mail1.2(Mac OS 10.2) 初めて起動した場合」は終了です。

Mail1.2(Mac OS 10.2) アカウントの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

DockからMailを起動します。

2.

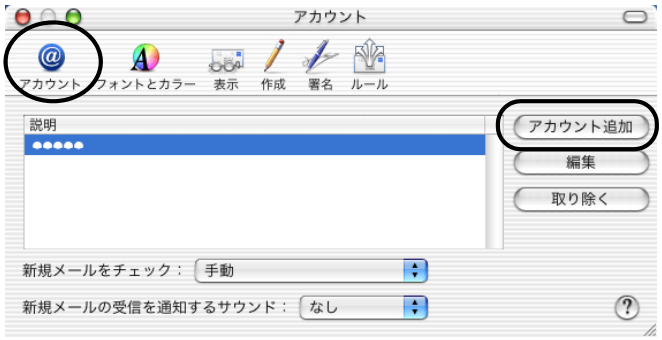
【Mail】-【環境設定...】を選択します。

3.

『アカウント』の画面が表示されます。

(他の設定画面が表示される場合、【アカウント】をクリックします。)

【アカウント追加】をクリックします。



4.

表示される画面で、【アカウント情報】タブを選択し、次の項目を設定します。

【アカウントの種類】・・・POP
【説明】・・・任意
【メールアドレス】・・・登録ご案内記載のメールアドレス
(変更している場合はそのメールアドレス)
(ここでは例として「xxxxx@m4.kcn.ne.jp」としてあります)
【氏名】・・・お客様のお名前やニックネームを入力
【受信用メールサーバ】
・・・登録ご案内記載の受信用メールサーバ名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)
【ユーザー名】・・・お客様のPOP3アカウント
【パスワード】・・・パスワード

設定しましたら、【オプション】をクリックします。

5.

『SMTPサーバのオプション』の画面が表示されます。

【送信用メールサーバ】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバ(SMTP)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)

設定しましたら、【OK】をクリックします。

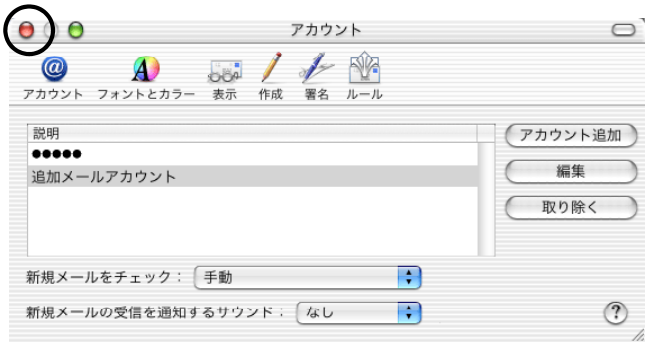
6.

項目4の画面に戻りますので、【OK】をクリックします。

7.

項目3の画面に戻りますので、左上の●(クローズボタン)をクリックします。

以上で「Mail1.2(Mac OS 10.2) アカウントの追加方法」は終了です。

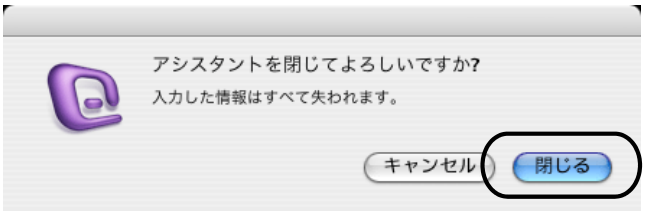


Microsoft Entourage 2004 (Mac OS X)
初めて起動した場合

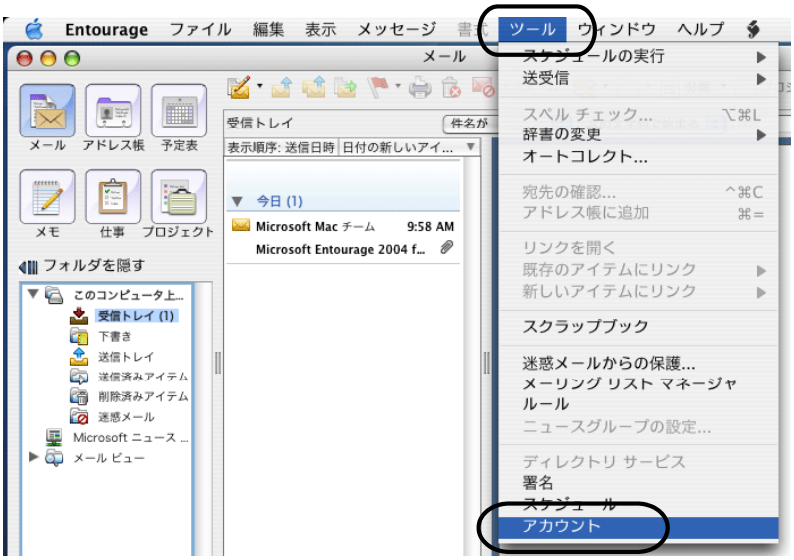
1.
Microsoft Entourageを起動します。

2.
『Entourage セットアップアシスタント』の画面が表示されます。
●(クローズボタン)をクリックし、セットアップアシスタントを終了します。

3.
『アシスタントを閉じてよろしいですか？』の画面が表示されます。
【閉じる】をクリックします。

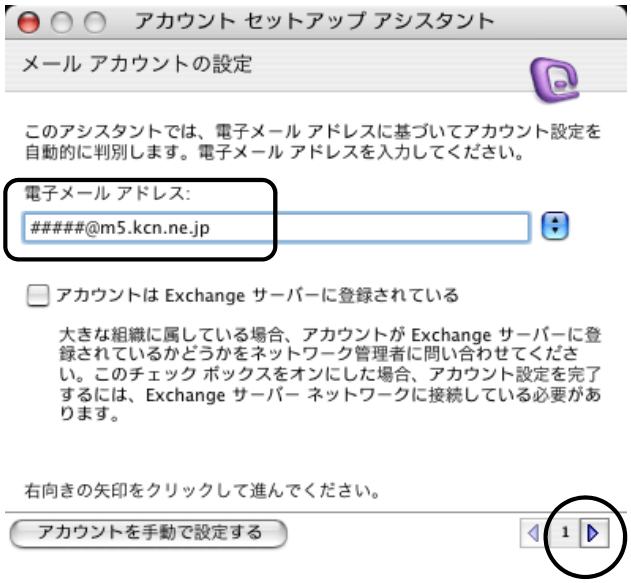


4.
メニューバーの【ツール】から【アカウント】を選択します。

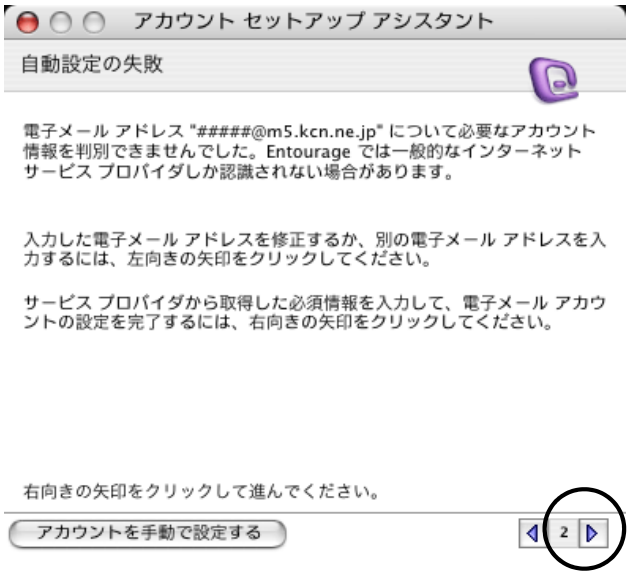


5.
『アカウント』の画面が表示されます。
【新規】をクリックします。

6.
『メールアカウントの設定』の画面が表示されます。
次の項目を設定します。
【電子メールアドレス】・・・お客様のメールアドレス
(変更している場合はそのメールアドレス)
(ここでは例として「#####@m5.kcn.ne.jp」としてあります)
入力しましたら、右矢印をクリックします。

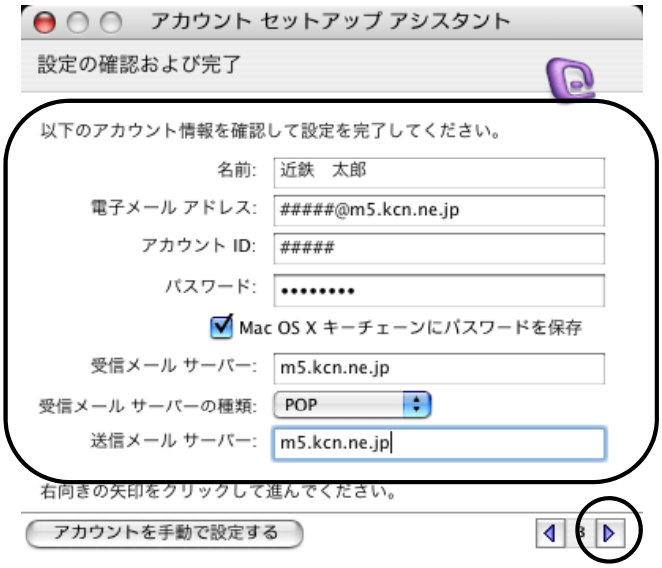


7.
『自動設定の失敗』の画面が表示されます。
右矢印をクリックします。



8.

『設定の確認および完了』の画面が表示されます。
次の項目を設定します。
【名前】・・・お客様のお名前やニックネーム
(ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります)
【電子メールアドレス】・・・お客様のメールアドレス
(変更している場合はそのメールアドレス)
(ここでは例として「#####@m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【アカウントID】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード】・・・登録ご案内記載(変更している場合は変更後)のパスワード
(●で表示されます)
※パスワードを毎回入力したくない場合には【Mac OS X キーチェーンにパスワードを保存】にチェックします。
【受信メールサーバー】
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【受信メールサーバーの種類】・・・POP
【送信メールサーバー】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
入力しましたら、右矢印をクリックします。

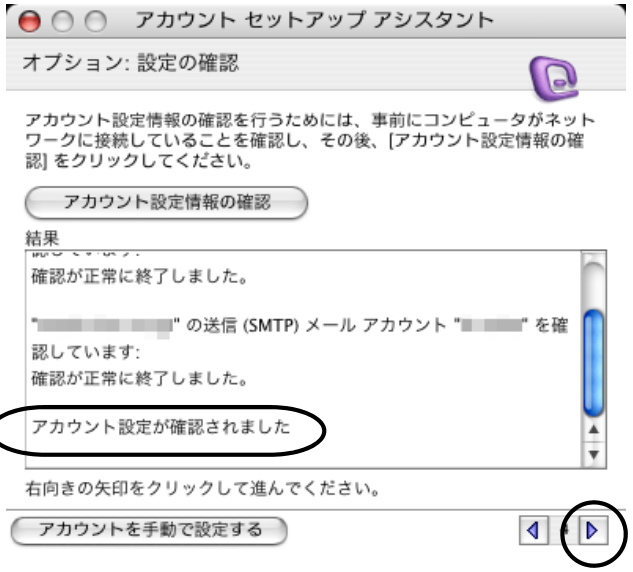


9.

『オプション:設定の確認』の画面が表示されます。
【アカウントの設定情報の確認】をクリックします。

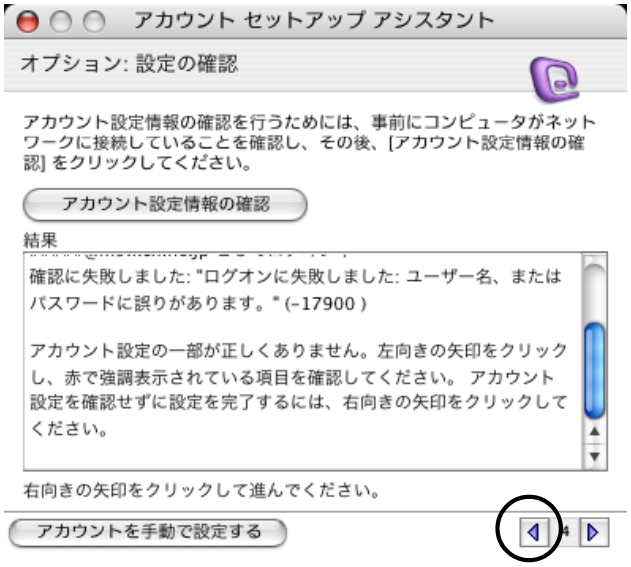
10.

「アカウント設定が確認されました」と表示された場合、正しく設定できています。
右矢印をクリックします。



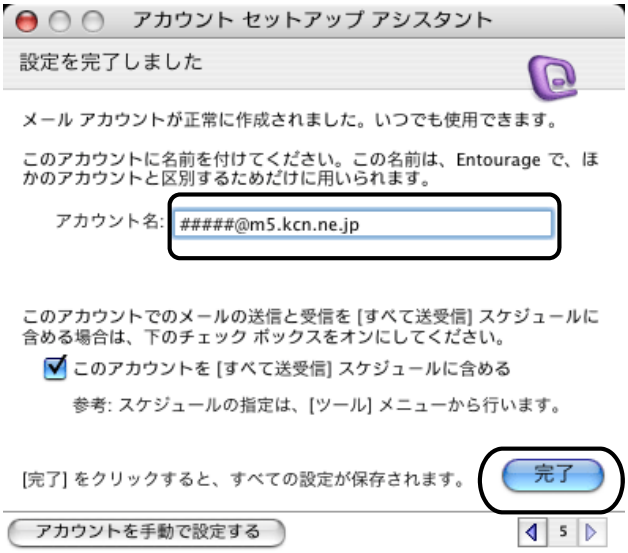
10 続き

「アカウント設定の一部が正しくありません。・・・」と表示された場合、設定に誤りがありますので、左矢印をクリックし、『設定の確認および完了』の画面に戻ってください。



11.

『設定を完了しました』の画面が表示されます。
次の項目を設定します。
【アカウント名】・・・わかりやすい名前を入力
(ここでは例として「#####@m5.kcn.ne.jp」としてあります)
入力しましたら、【完了】をクリックします。



12.

『アカウント』の画面が表示されます。
設定したメールアカウントが追加されています。
●(クローズボタン)をクリックし、終了します。

以上で「Microsoft Entourage2004(Mac OS X)初めて起動した場合」は終了です。

Microsoft Entourage2004(Mac OS X)
アカウントの追加方法

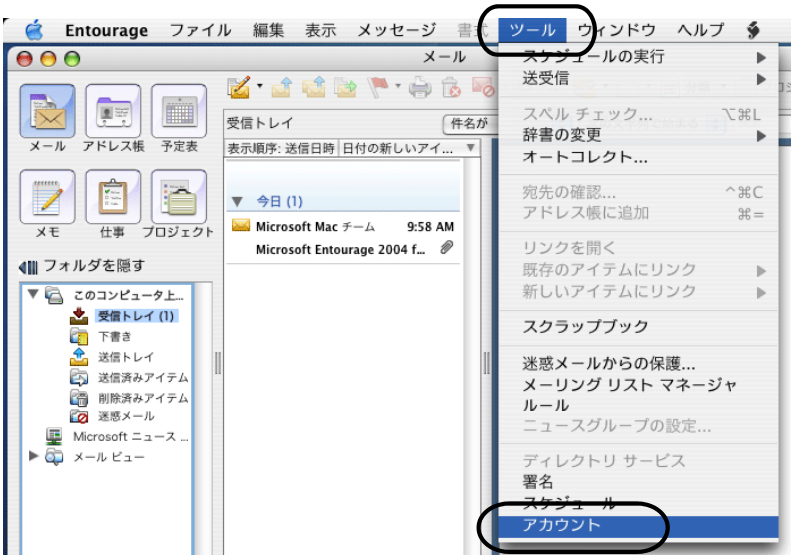
メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

Microsoft Entourageを起動します。

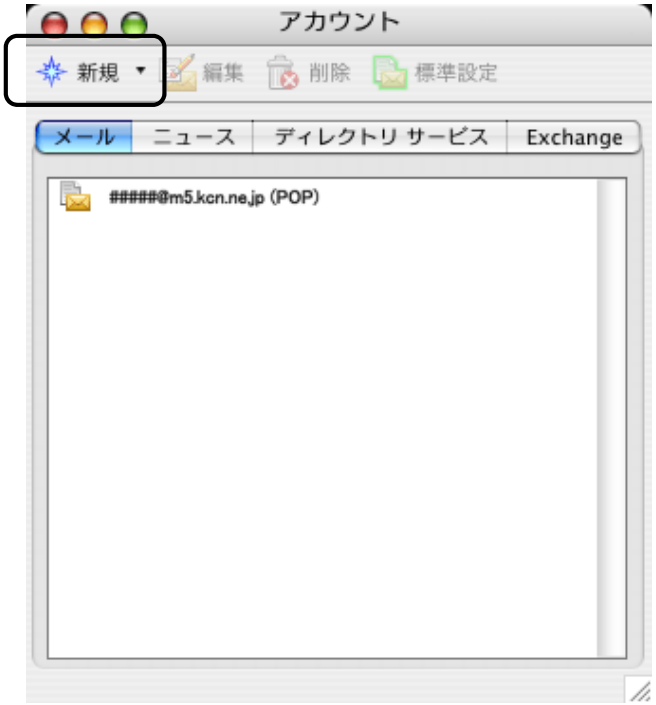
2.

メニューバーの【ツール】から【アカウント】を選択します。



3.

『アカウント』の画面が表示されます。
【新規】をクリックします。

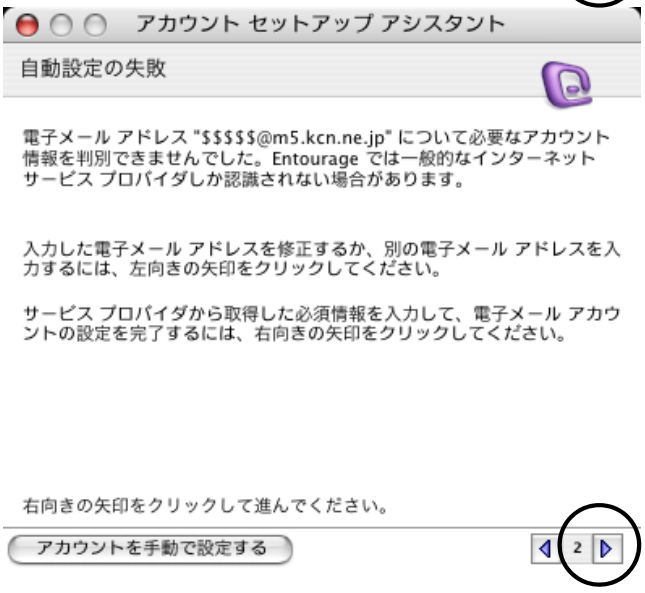


4.

『メールアカウントの設定』の画面が表示されます。
次の項目を設定します。
【電子メールアドレス】・・・お客様のメールアドレス
(変更している場合はそのメールアドレス)
(ここでは例として「$$$$$@m5.kcn.ne.jp」としてあります)
入力しましたら、右矢印をクリックします。

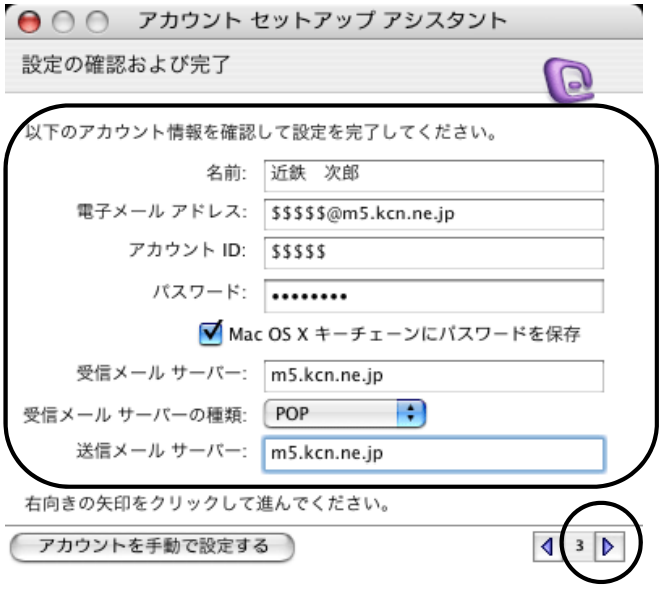
5.

『自動設定の失敗』の画面が表示されます。
右矢印をクリックします。



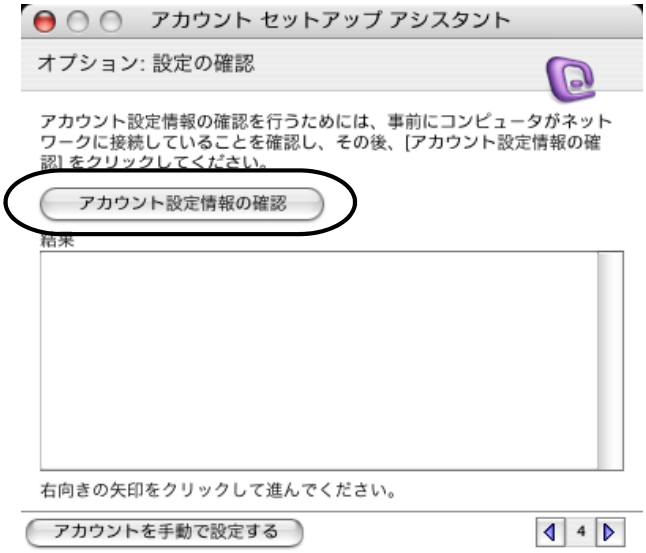
6.

『設定の確認および完了』の画面が表示されます。
次の項目を設定します。
【名前】・・・お客様のお名前やニックネーム
(ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります)
【電子メールアドレス】・・・お客様のメールアドレス
(変更している場合はそのメールアドレス)
(ここでは例として「$$$$$@m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【アカウントID】・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード】・・・登録ご案内記載(変更している場合は変更後)のパスワード
(●で表示されます)
※パスワードを毎回入力したくない場合には【Mac OS X キーチェーンにパスワードを保存】にチェックします。
【受信メールサーバー】
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
【受信メールサーバーの種類】・・・POP
【送信メールサーバー】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m5.kcn.ne.jp」としてあります)
入力しましたら、右矢印をクリックします。



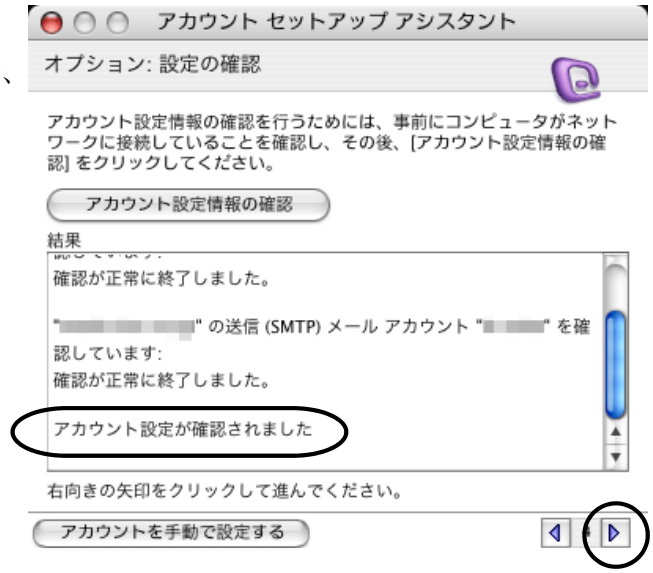
7.

『オプション:設定の確認』の画面が表示されます。
【アカウントの設定情報の確認】をクリックします。

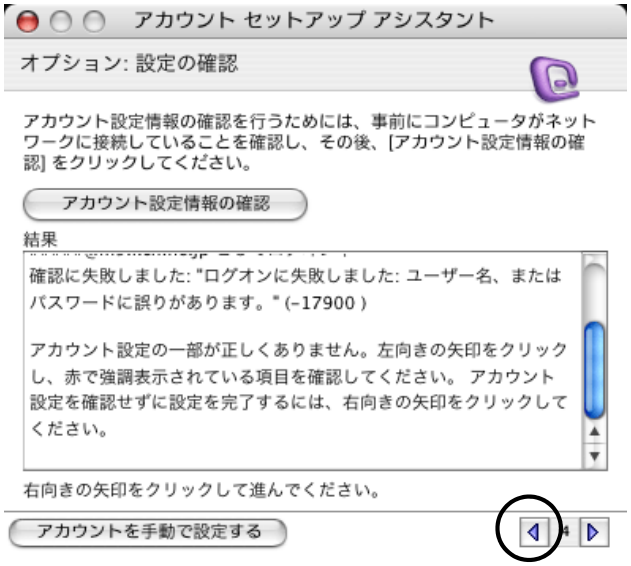


8.

「アカウント設定が確認されました」と表示された場合、
正しく設定できています。
右矢印をクリックします。

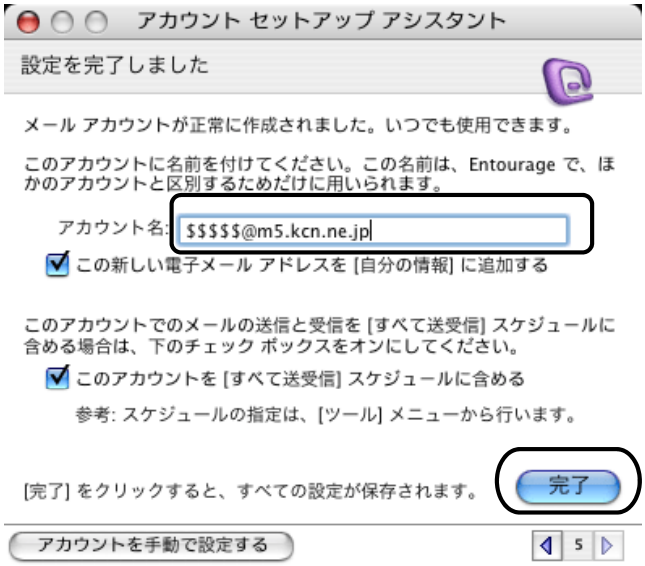


「アカウント設定の一部が正しくありません。・・・」と表示された場合、設定に誤りがありますので、左矢印をクリックし、『設定の確認および完了』の画面に戻ってください。



9.

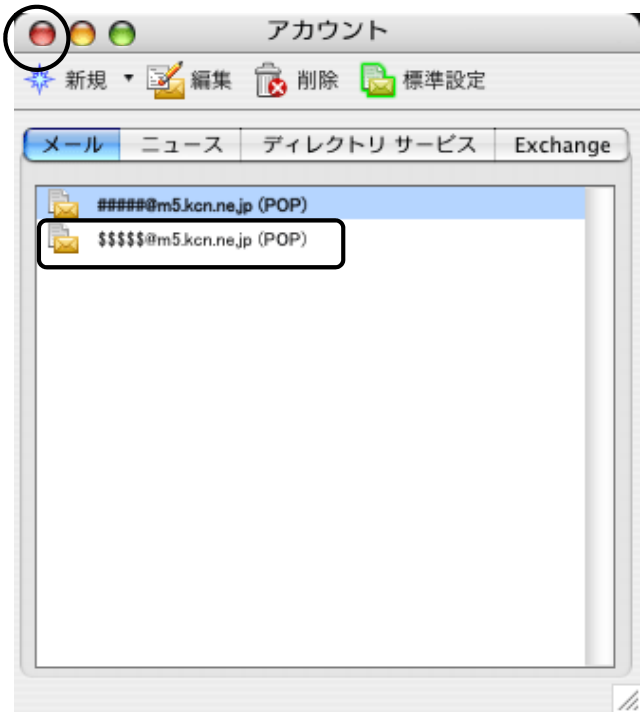
『設定を完了しました』の画面が表示されます。
次の項目を設定します。
【アカウント名】・・・わかりやすい名前を入力
(ここでは例として「$$$$$@m5.kcn.ne.jp」としてあります)
入力しましたら、【完了】をクリックします。



10.

『アカウント』の画面が表示されます。
設定したメールアカウントが追加されています。
●(クローズボタン)をクリックし、終了します。

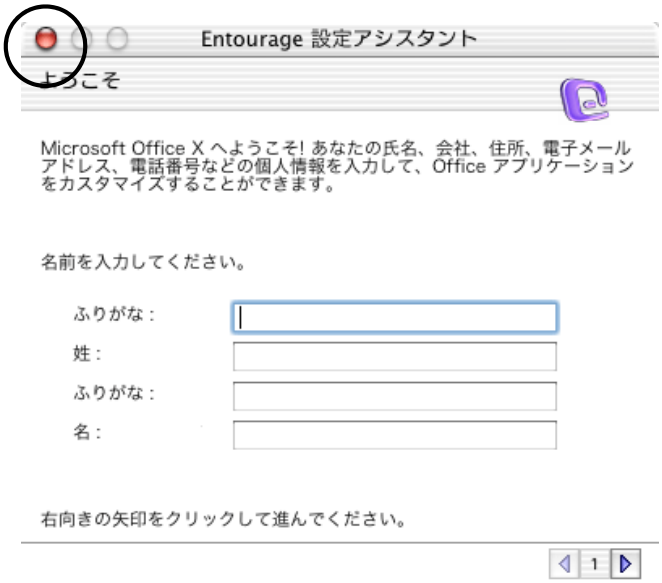
以上で「Microsoft Entourage2004(Mac OS X)アカウントの追加方法」は終了です。



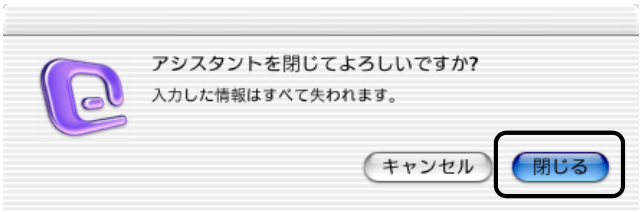
Microsoft Entourage (Mac OS X) 初めて起動した場合

1.
Microsoft Entourageを起動します。

2.
『Entourage設定アシスタント』の画面が表示されます。●(クローズボタン)をクリックし、設定アシスタントを終了します。



3.
『アシスタントを閉じてよろしいですか？』の画面が表示されます。
【閉じる】をクリックします。



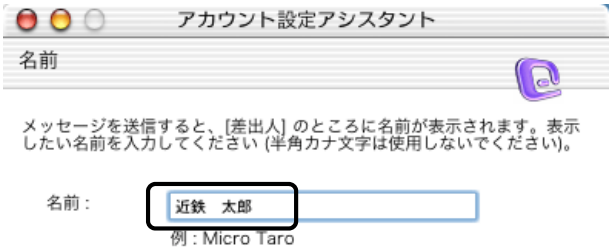
4.
メニューバーの【ツール】から【アカウント】を選択します。

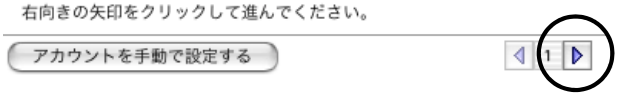
5.

『アカウント』の画面が表示されます。
【新規】をクリックします。

6.

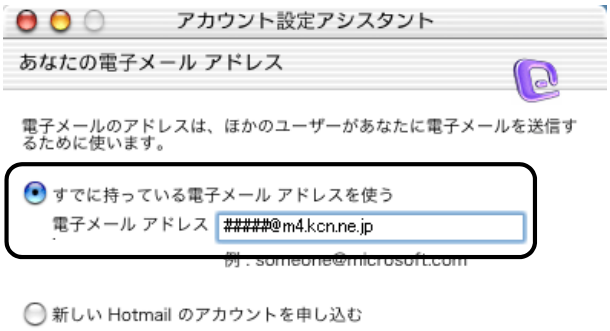
『名前』の画面が表示されます。
次の項目を設定します。
【名前】・・・お客様のお名前やニックネーム
(ここでは例として「近鉄　太郎」としてあります)
入力しましたら、右矢印をクリックします。

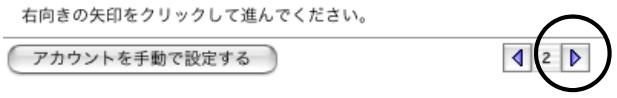




7.

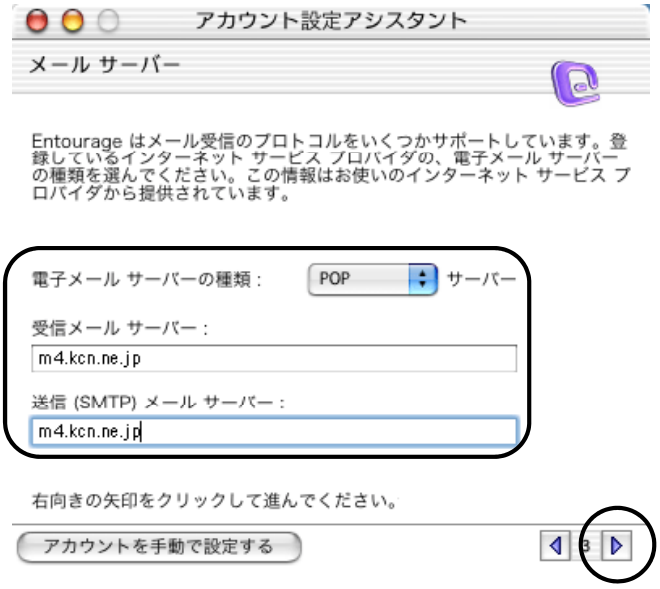
『あなたの電子メールアドレス』の画面が表示されます。
【すでに持っている電子メールアドレスを使う】にチェックし、次の項目を設定します。
【電子メールアドレス】
・・・登録ご案内記載のメールアドレス
(変更している場合はそのメールアドレス)
(ここでは例として「#####@m4.kcn.ne.jp」としてあります)
入力しましたら、右矢印をクリックします。





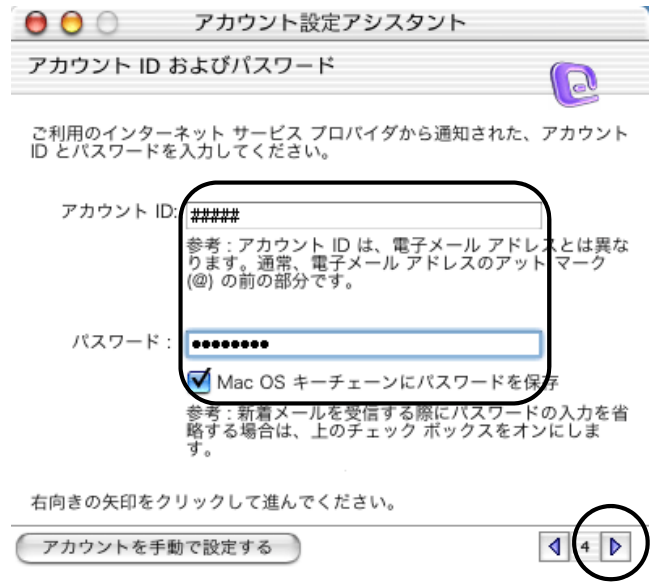
8.

『メールサーバー』の画面が表示されます。
次の項目を設定、入力します。
【電子メールサーバーの種類】・・・POP
【受信メールサーバー】
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
【送信(SMTP)メールサーバー】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
入力しましたら、右矢印をクリックします。



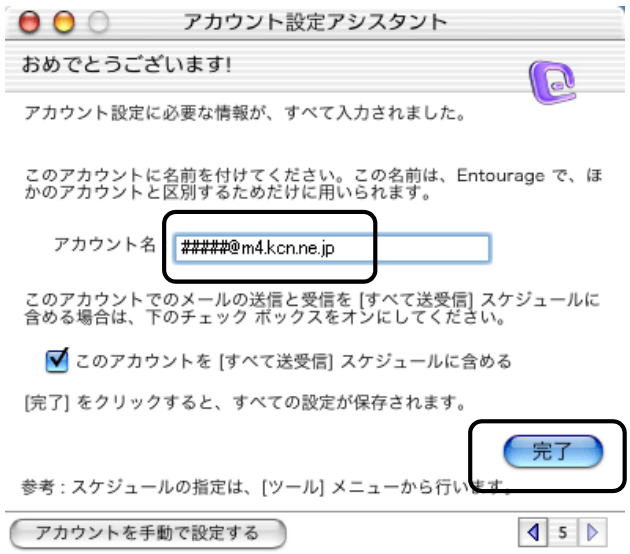
9.

『アカウントIDおよびパスワード』の画面が表示されます。
次の項目を設定します。
【アカウントID】
・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード】
・・・登録ご案内記載の初期パスワード
(●で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)
※パスワードを毎回入力したくない場合は【MacOSキーチェーンにパスワードを保存】にチェックします。
入力しましたら、右矢印をクリックします。



10.

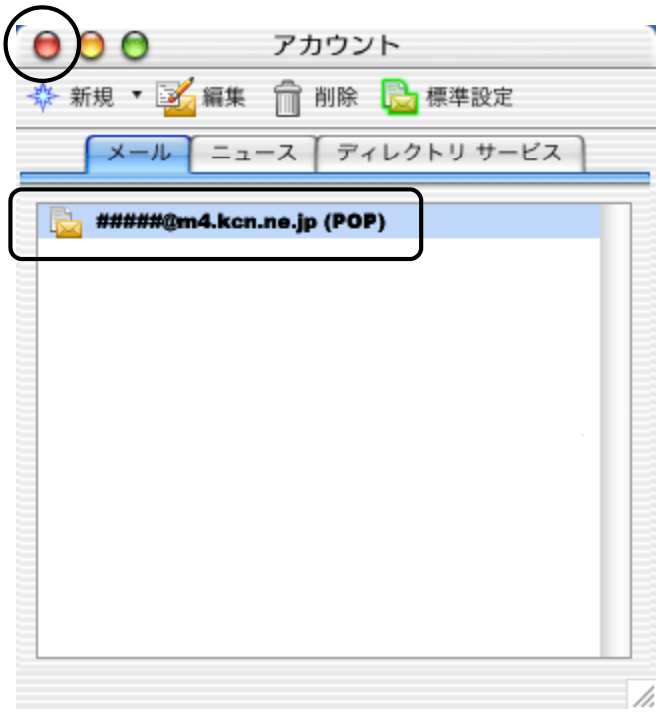
『おめでとうございます！』の画面が表示されます。
次の項目を設定します。
【アカウント名】・・・わかりやすい名前を入力
(ここでは例として「#####@m4.kcn.ne.jp」としてあります)
入力しましたら、【完了】をクリックします。



11.

『アカウント』の画面が表示されます。
設定したメールアカウントが追加されています。
●(クローズボタン)をクリックし、終了します。

以上で「Microsoft Entourage(Mac OS X) 初めて起動した場合」は終了です。



Microsoft Entourage(Mac OS X) アカウントの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

Microsoft Entourageを起動します。

2.

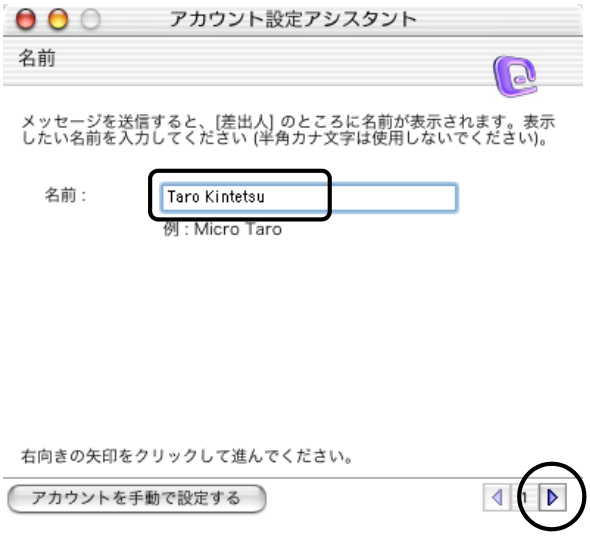
メニューバーの【ツール】から【アカウント】を選択します。

3.

『アカウント』の画面が表示されます。
【新規】をクリックします。

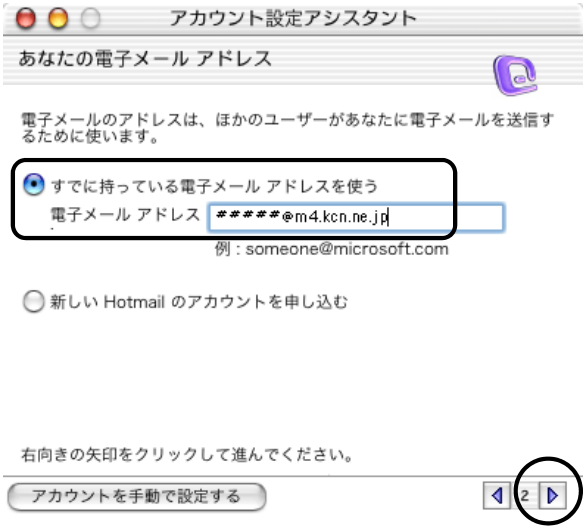
4.

『名前』の画面が表示されます。
次の項目を設定します。
【名前】・・・お客様のお名前やニックネーム
(ここでは例として「Taro Kintetsu」としてあります)
入力しましたら、右矢印をクリックします。



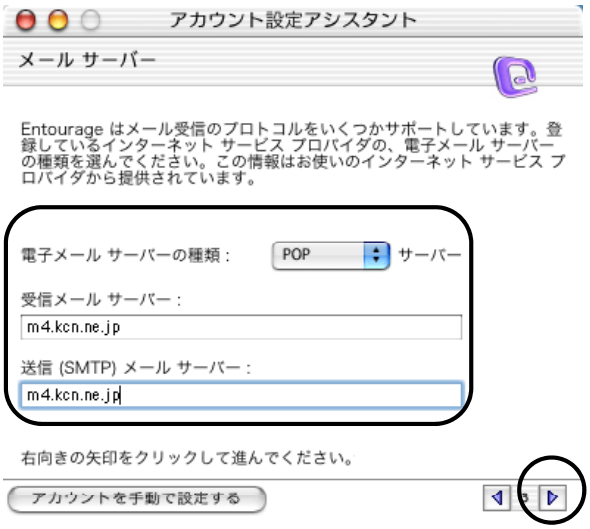
5.

『あなたの電子メールアドレス』の画面が表示されます。
【すでに持っている電子メールアドレスを使う】に
チェックし、次の項目を設定します。
【電子メールアドレス】
・・・登録ご案内記載のメールアドレス
(変更している場合はそのメールアドレス)
(ここでは例として「#####@m4.kcn.ne.jp」と
してあります)
入力しましたら、右矢印をクリックします。



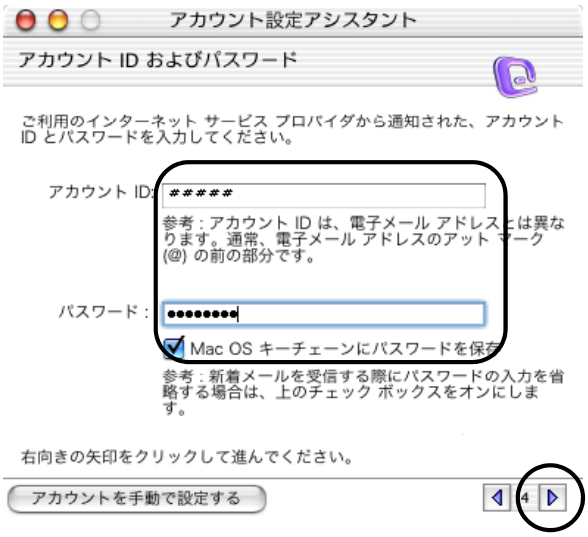
6.

『メールサーバー』の画面が表示されます。
次の項目を設定、入力します。
【電子メールサーバーの種類】・・・POP
【受信メールサーバー】
・・・登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
【送信(SMTP)メールサーバー】
・・・登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
入力しましたら、右矢印をクリックします。



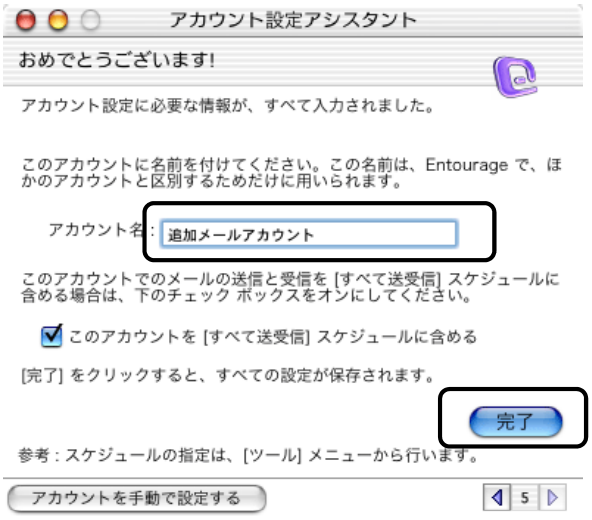
7.

『アカウントIDおよびパスワード』の画面が表示されます。
次の項目を設定します。
【アカウントID】
・・・登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード】
・・・登録ご案内記載の初期パスワード
(●で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)
※パスワードを毎回入力したくない場合は【MacOS キーチェーンにパスワードを保存】にチェックします。
入力しましたら、右矢印をクリックします。



8.

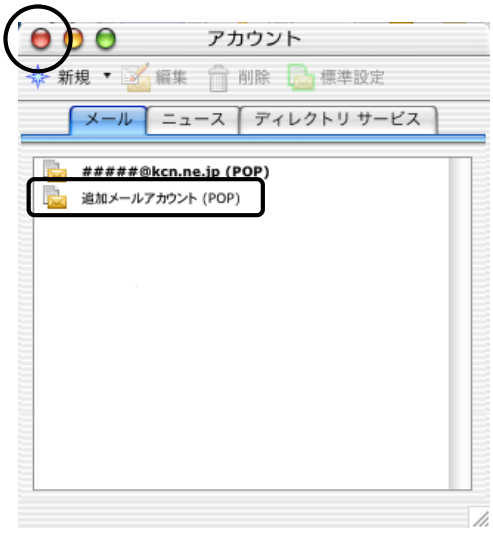
『おめでとうございます！』の画面が表示されます。
次の項目を設定します。
【アカウント名】・・・わかりやすい名前を入力
(ここでは例として「追加メールアカウント」としてあります)
入力しましたら、【完了】をクリックします。



9.

『アカウント』の画面が表示されます。
設定したメールアカウントが追加されています。
●(クローズボタン)をクリックし、終了します。

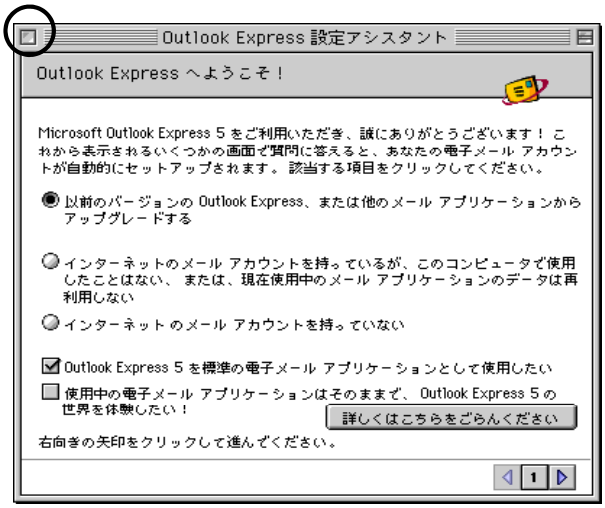
以上で「Microsoft Entourage(Mac OS X) アカウントの追加方法」は終了です。



OutlookExpress5 (Mac OS 9.x以前)
初めて起動した場合の設定方法

1.
【Outlook Express 5】アイコンをダブルクリックし、
Outlook Express 5を起動します。

2.
初めて起動した場合、『Outlook Express 設定アシスタント』の画面が表示されます。
ここでは設定アシスタントを使用せずに設定を行います。
クローズボタンをクリックしてください。

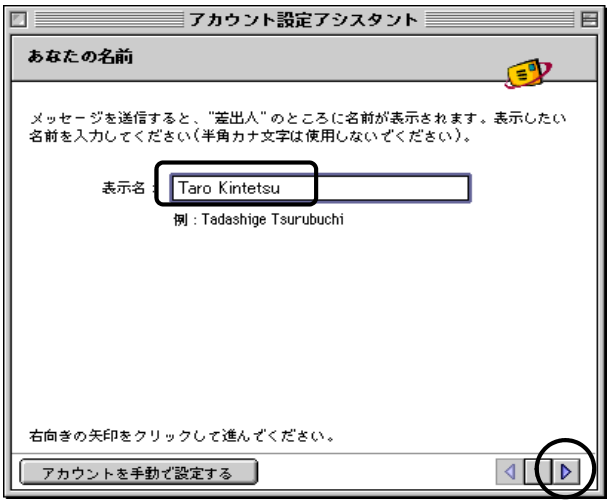


3.
メニューバーの【ツール】より【アカウント】を選択します。

4.
『アカウント』の画面が表示されます。
【新規】をクリックし、表示されるメニューより【メール...】
を選択します。

5.

アカウント設定アシスタントが始まり、『あなたの名前』の画面が表示されます。
【表示名:】にお客様のお名前、ニックネームなどを入力します。
(ここでは例として「Taro Kintetsu」としてあります)
入力しましたら、右矢印をクリックしてください。

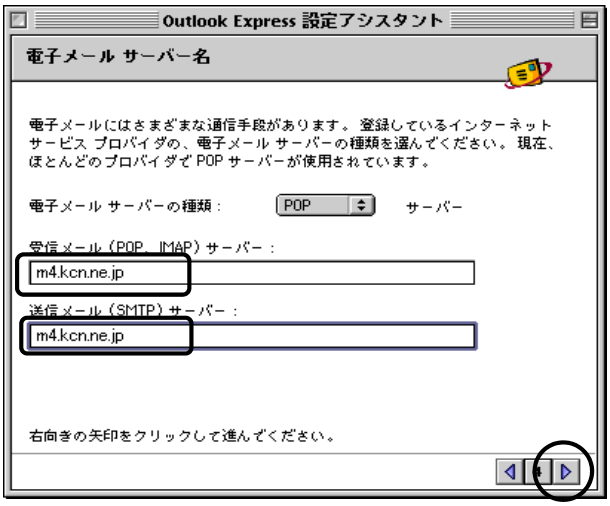


6.

『インターネット電子メールアドレス』の画面が表示されます。
【すでに持っている電子メールアドレスを使う】にチェックし、【電子メール アドレス:】にお客様のメールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力します。
(ここでは例として「#####@m4.kcn.ne.jp」としてあります)
入力しましたら、右矢印をクリックしてください。

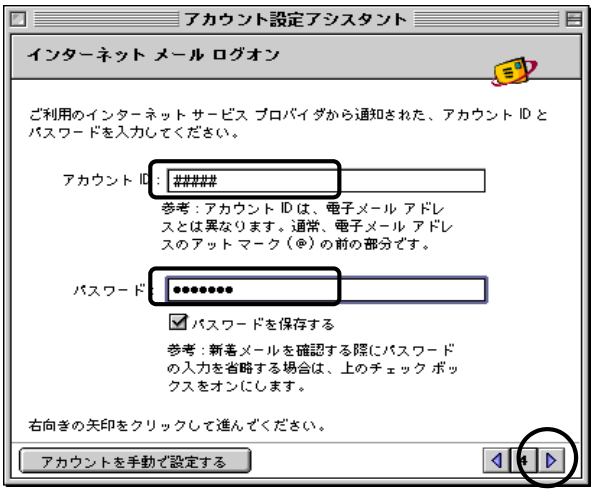
7.

『電子メール サーバー名』の画面が表示されます。
以下の項目を入力、設定します。
【電子メール サーバーの種類:】…POP
【受信メール(POP、IMAP)サーバー:】
…登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)
【送信メール(SMTP)サーバー:】
…登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)
入力しましたら、右矢印をクリックしてください。



8.

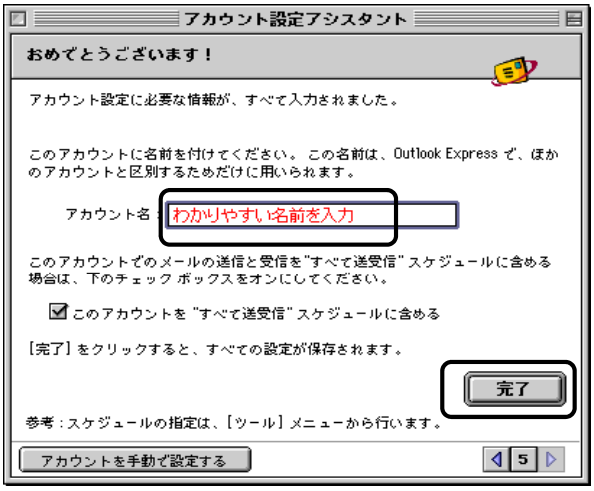
『インターネット メール ログオン』の画面が表示されます。
以下の項目を入力します。
【アカウントID:】
　…登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード:】
　…登録ご案内記載の初期パスワード
　(●で表示されます)
　(変更している場合はそのパスワード)
入力しましたら、右矢印をクリックしてください。



9.

『おめでとうございます！』の画面が表示されます。
【アカウント名:】には、わかりやすい任意の名前を入力してください。
入力しましたら、【完了】をクリックします。

以上で「OutlookExpress5(Mac OS 9.x以前) 初めて起動した場合の設定方法」は終了です。



OutlookExpress5（Mac OS 9.x以前）
アカウントの追加方法

メールソフトの設定でアカウントの追加を行ってもKCNで契約しているメールアドレスの追加は行えません。
アカウントの追加は複数のメールアドレスをお持ちの場合に行ってください。

1.

【Outlook Express 5】アイコンをダブルクリックし、
Outlook Express 5を起動します。

2.

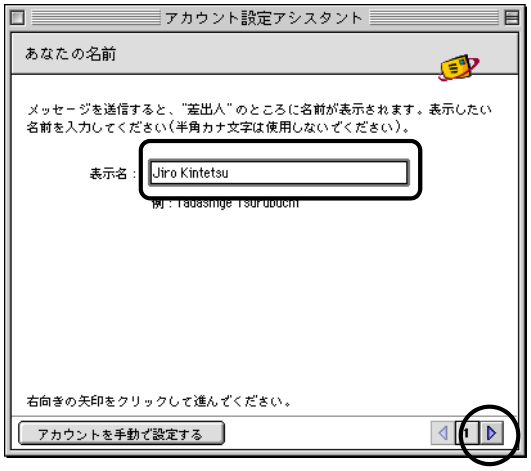
メニューバーの【ツール】より【アカウント】を選択します。

3.

『アカウント』の画面が表示されます。
【新規】をクリックします。

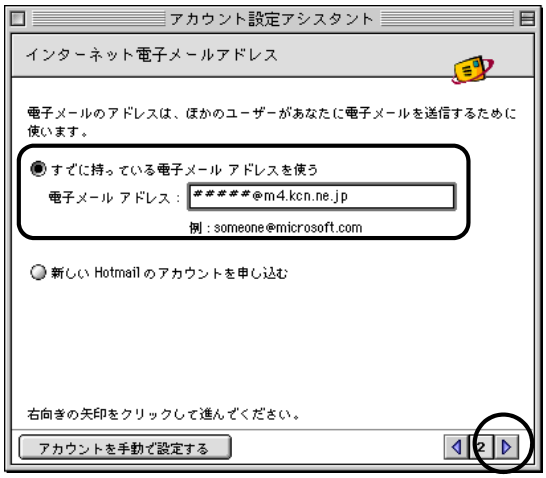
4.

アカウント設定アシスタントが始まり、『あなたの名前』の画面が表示されます。
【表示名：】にお客様のお名前、ニックネームなどを入力します。
(ここでは例として「Jiro Kintetsu」としてあります)
入力しましたら、右矢印をクリックしてください。



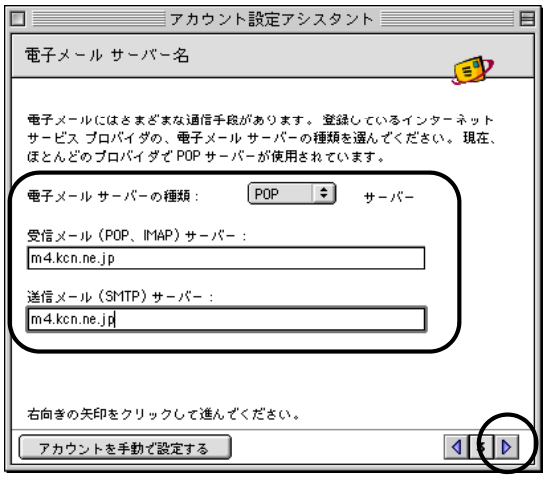
5.

『インターネット電子メールアドレス』の画面が表示されます。
【すでに持っている電子メールアドレスを使う】にチェックし、【電子メール アドレス:】にお客様のメールアドレス(変更している場合はそのメールアドレス)を入力します。
(ここでは例として「#####@m4.kcn.ne.jp」としてあります)
入力しましたら、右矢印をクリックしてください。



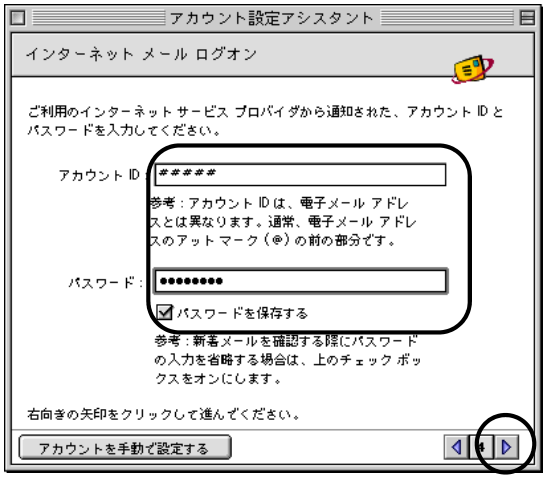
6.

『電子メール サーバー名』の画面が表示されます。
以下の項目を入力、設定します。
【電子メール サーバーの種類:】…POP
【受信メール(POP、IMAP)サーバー:】
…登録ご案内記載の受信メールサーバー(POP3)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)
【送信メール(SMTP)サーバー:】
…登録ご案内記載の送信メールサーバー(SMTP)名
(ここでは例として「m4.kcn.ne.jp」としてあります)
入力しましたら、右矢印をクリックしてください。



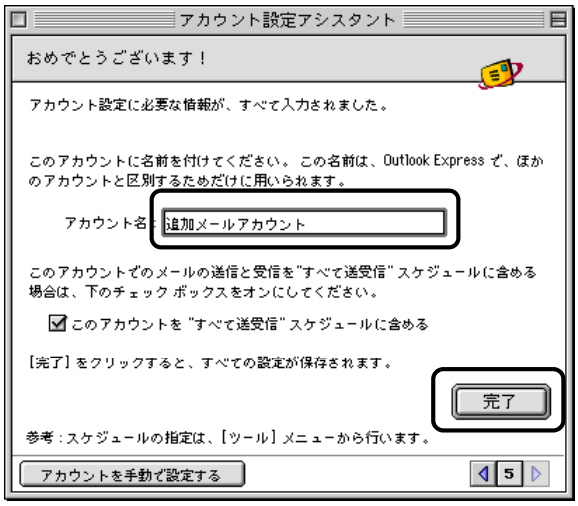
7.

『インターネット メール ログオン』の画面が表示されます。
以下の項目を入力します。
【アカウントID:】
…登録ご案内記載のPOP3アカウント
【パスワード:】
…登録ご案内記載の初期パスワード
(●で表示されます)
(変更している場合はそのパスワード)
入力しましたら、右矢印をクリックしてください。



8.

『おめでとうございます！』の画面が表示されます。
【アカウント名:】には、わかりやすい任意の名前を入力してください。
入力しましたら、【完了】をクリックします。



9.

『アカウント』の画面に戻ります。
設定したメールアカウントが追加されています。
□(クローズボタン)をクリックします。

以上で「OutlookExpress5(Mac OS 9.x以前) アカウントの追加方法」は終了です。